

令和6年度

事務報告書

福生市

編 さ ん 例

- 1 この報告書は、原則として、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事務事業について掲載した。ただし、出納整理期間のある事業は、令和7年5月31日までとした。
- 2 この報告書中、年月日の表示のないものは、全て令和7年3月31日現在である。
- 3 この報告書中、事業費のうちには、事業等の性格上、人件費、事務費等を除いてある場合がある。

目 次

市 の 概 要	5
令和6年度施政方針	11
事 務 報 告	25
議 会 事 務 局	27
企 画 財 政 部	41
企 画 調 整 課	43
公 共 施 設 マ ネ ジ メ ン ト 課	52
財 政 課	60
秘 書 広 報 課	66
情 報 政 策 課	71
総 務 部	75
総 務 課	77
防 災 危 機 管 理 課	84
職 員 課	92
契 約 管 財 課	98
市 民 部	105
総 合 窓 口 課	107
課 税 課	115
収 納 課	123
保 険 年 金 課	130
生 活 環 境 部	145
シ テ ィ セ ー ル ス 推 進 課	147
環 境 政 策 課	159
ご み 減 量 対 策 課	184
協 働 推 進 課	193

福祉保健部.....	197
社会福祉課.....	199
障害福祉課.....	208
介護福祉課.....	219
健康課.....	234
子ども家庭部.....	247
子ども政策課.....	249
子ども育成課.....	258
こども家庭センター課.....	269
都市建設部.....	281
まちづくり計画課.....	283
道路下水道課.....	289
会計課.....	303
教育委員会.....	311
教育総務課.....	313
教育指導課.....	316
学務課.....	325
教育支援課.....	331
生涯学習推進課.....	339
スポーツ推進課.....	347
公民館.....	356
図書館.....	369
選挙管理委員会事務局.....	379
監査委員事務局.....	389
農業委員会.....	395

市の概要

市の概要

1 位置

北緯	35° 44' (福生市役所)	
東経	139° 19' (")	
標高	最高	143m (武蔵野台一丁目付近)
	最低	104m (福生第五小学校付近)

2 面積

東西	3.6km
南北	4.5km
面積	10.16km ²

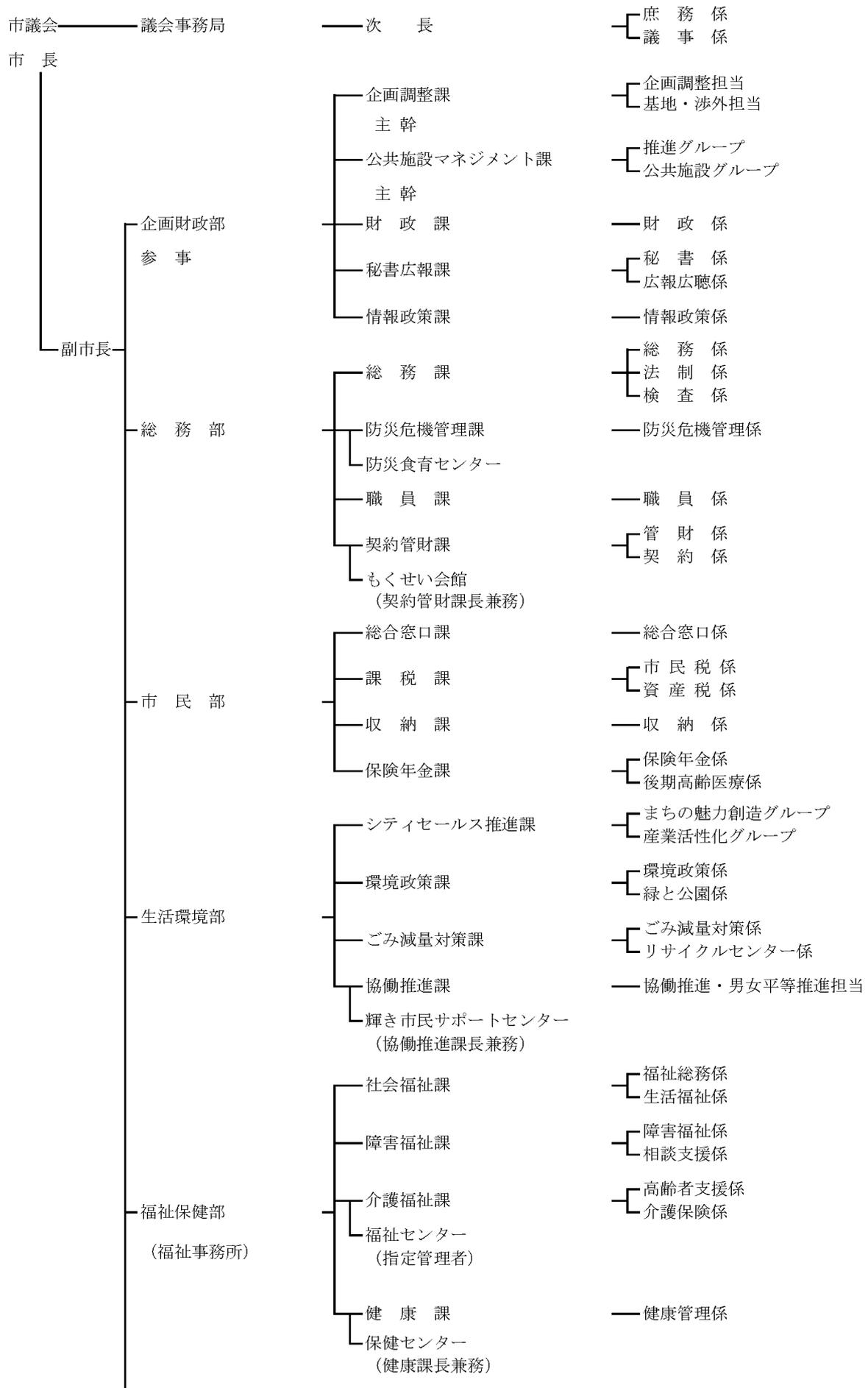
3 人口

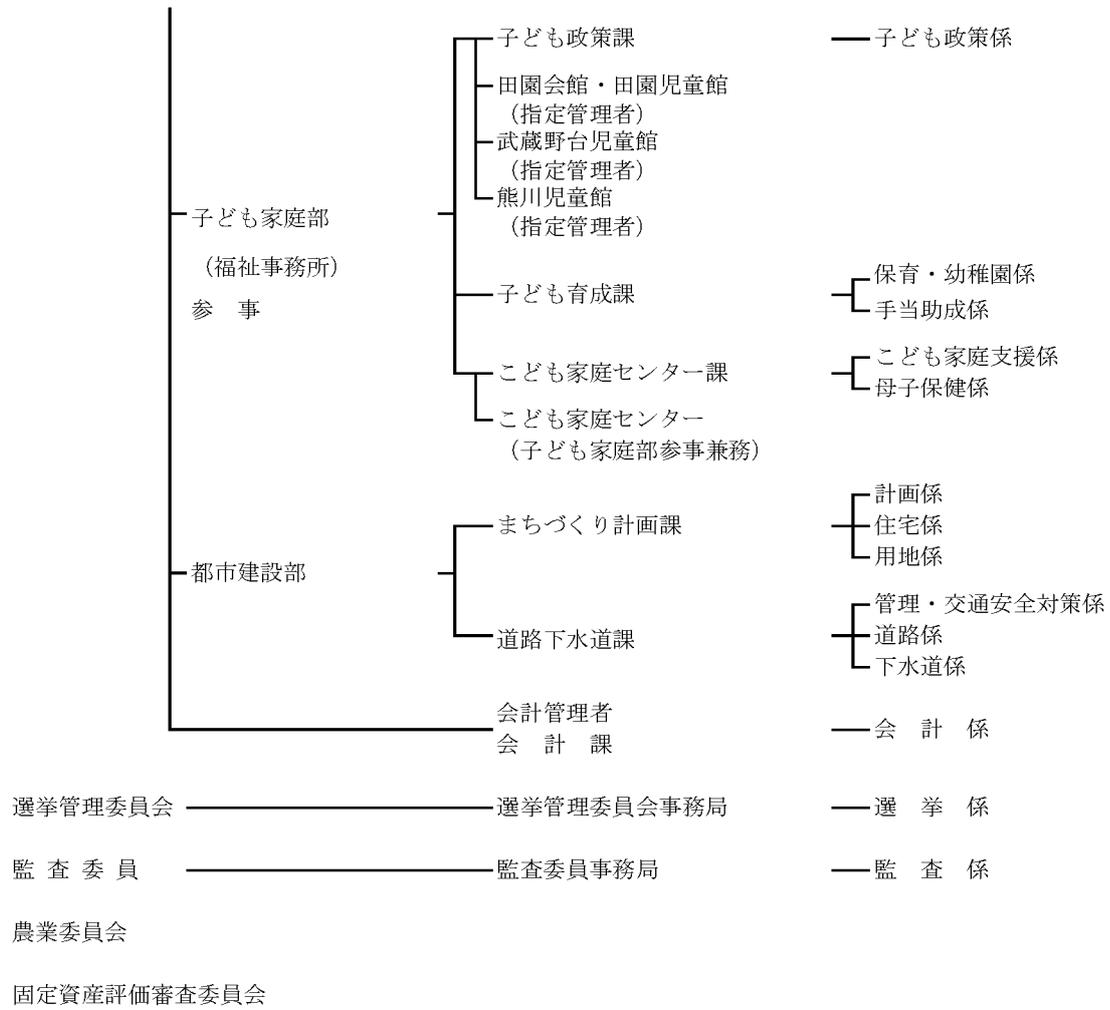
人口	総数	56,527人
	男	28,516人
	女	28,011人
世帯数	31,421世帯	

4 常勤特別職等

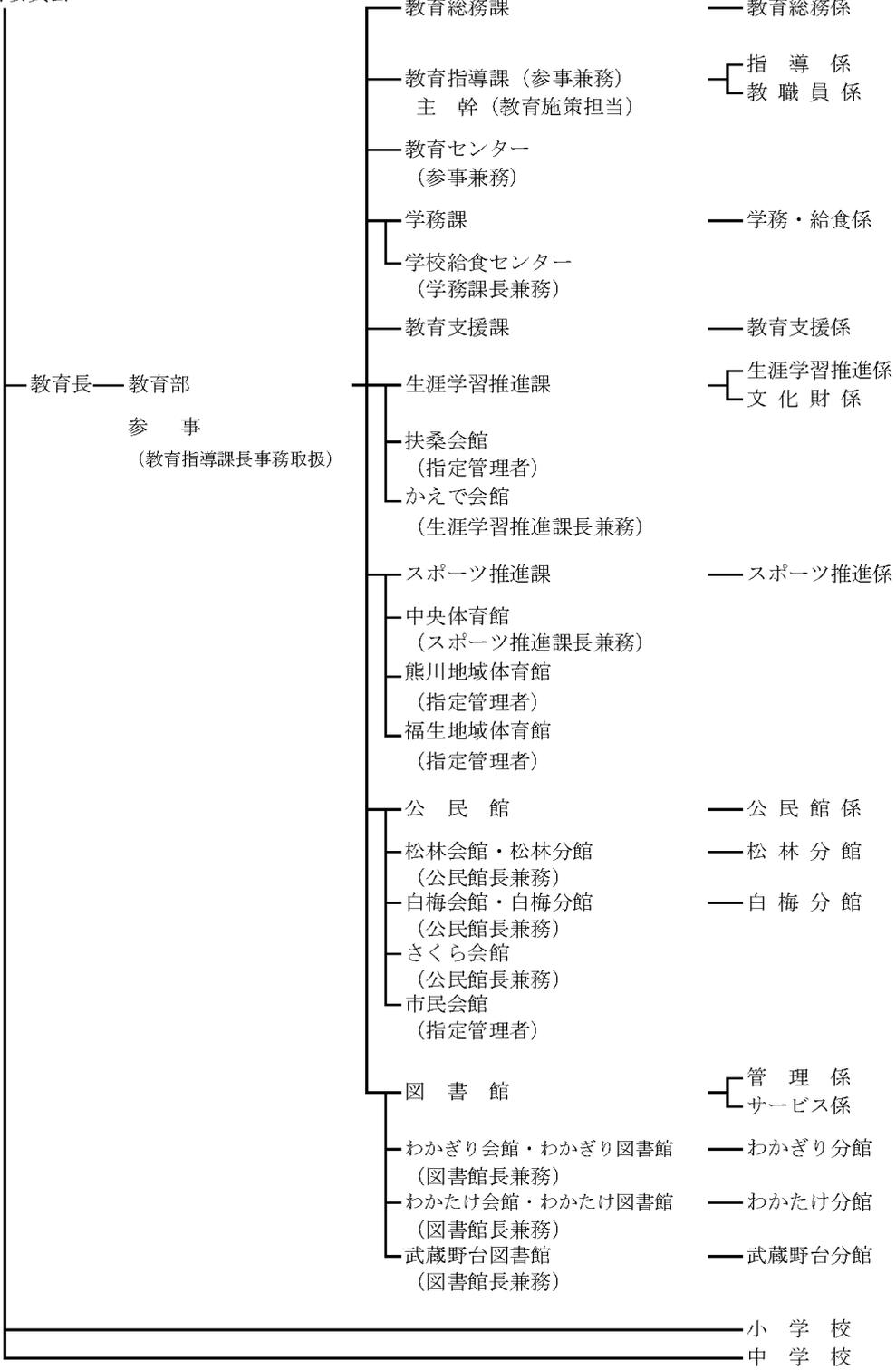
職名	氏名	就任年月日	任期満了等年月日
市長	加藤育男	令和6年5月21日	令和10年5月20日
副市長	福島秀男	令和4年8月27日	令和8年8月26日
教育長	石田周	令和6年4月1日	令和9年3月31日

5 福生市役所機構図





教育委員会



令和 6 年度施政方針

令和6年第1回市議会定例会における加藤育男市長の令和6年度施政方針

令和6年第1回市議会定例会に当たり、貴重なお時間をいただき、私の施政方針を申し述べさせていただきますことを、心から感謝申し上げます。

はじめに、元日に発生いたしました令和6年能登半島地震により、お亡くなりになられた方に、そして、その御家族に対し心より哀悼の意を表するとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

被災地では、現在も厳しい環境の中、多くの方々が避難所等での生活を余儀なくされております。一日も早い復興を祈念いたしますとともに、本市においても、被災地からの応援要請等に基づき、職員の派遣など必要な支援を行ってまいります。

私たちの暮らすこの東京においても、首都直下地震の発生が危惧される状況でございます。本市の防災対策の根幹である福生市地域防災計画について、10年ぶりに見直された「首都直下地震等による東京の被害想定」等を踏まえた修正を行い、引き続き、防災対策に万全を期してまいります。

それでは、改めまして、施政方針を申し述べさせていただきます。

私が市長に就任して、今年の5月で16年が経過いたします。

これまでの間、私は、1期目の公約である「五つの元気施策」を掲げて、様々な行政課題に全力で取り組み、本市における最重要課題を定住化対策と見定め、全庁を挙げて施策の推進を図ってまいりました。

中でも、本市の人口減少の特徴として、子育て世代の流出がございましたので、子育て施策については、「子育てするなら ふっさ」をスローガンに、特に力を注いでまいりました。

子育て環境や小中学校の学習環境の充実ぶりは、今や、本市の「まちの魅力、売り」の一つとなっております。

そして、3期目の終盤に突如訪れた、新型コロナウイルス感染症のパンデミックへの対応に当たっては、市民生活を守り抜くため、ワクチン接種事業を始めとする様々な対策を、スピード感を持って講じてまいったところでございます。

私は、生まれ育った福生のまちを元気にしたいという強い信念を持って、これらの諸課題に、一意専心、挑み続け、難局を乗り越えてまいりました。

改めまして、これまでの市政運営に多大なる御理解、御協力を賜りました市民の皆様や議員各位、

また、関係各位に対しまして、心より感謝申し上げる次第でございます。

それでは、最初に、本市を取り巻く社会の状況について申し上げます。

世界中を混乱の渦に巻き込んだ、3年以上にも及ぶ、新型コロナウイルス感染症との戦いは、昨年の5月8日に感染症法上の位置付けが5類になったことで、ようやく一つの節目を迎えました。

この間、医療現場などの最前線で御尽力をいただいた全ての関係各位に対し、改めて感謝を申し上げます。

令和6年度からは、ワクチン接種が、全額公費負担から季節性インフルエンザと同様、有償の定期接種に切り替わります。新たな変異株の出現など決して油断はできませんが、今後も国や都の動向を踏まえ、適切に対応してまいります。

また、発生から2年が経過したロシアによるウクライナ侵略や、昨年10月以降のイスラエル・パレスチナ情勢等、世界中で緊迫の度が高まっております。

今年は、1月に実施された台湾の総統選挙や、11月の米国大統領選挙等、多くの国々で重要な国政選挙が予定されております。これらの選挙結果は、複雑化する東アジア情勢や日米関係にも影響を及ぼす可能性があり、米軍横田基地を抱える本市といたしましても、注視してまいらなければならないと考えております。

そして、経済においても大変厳しい状況が続き、昨年の日本の名目GDP、国内総生産が、ドイツに抜かれ、世界3位から4位に後退することが確実な情勢となっております。

この結果は、バブル経済崩壊から現在に至る、いわゆる「失われた30年」を象徴するだけでなく、深刻な少子高齢化に直面する日本社会全体が、正念場を迎えていることを物語っております。

市では、昨年11月に国が決定した「デフレ完全脱却のための総合経済対策」などを踏まえた、低所得世帯に対する現金給付事業や、今年6月以降に実施予定の所得税・住民税の減税等に係る対応について、迅速かつ確実に実施してまいります。

国が目指す物価上昇を上回る賃上げの実現とあいまって、日本経済が再生への道を歩み出すことを切に願うところでございます。

このように、国や都の動きは基礎的自治体に大きな影響を与えることから、アンテナを高くし、注意を払わなければなりません。

その他にも、国では、子ども・子育て政策を推進するため、昨年「こども家庭庁」を設置し、現在開かれている通常国会において、児童手当の抜本的拡充や高等教育の負担軽減、児童扶養手当の拡充

などを議論しております。

市におきましても、「こどもまんなか ふっさ」の実現に向けて、子育て施策の更なるブラッシュアップを図り、子育て環境の充実を市民が体感できるよう努めていかなければなりません。

また、今年1月には、いわゆる「認知症基本法」が施行され、4月からは、新たに「孤独・孤立対策推進法」が施行されます。近年社会問題となっております、認知症患者の増加や家族の負担、社会生活で孤立している方への生活上の課題に対し、しっかりと向き合う必要がございます。

全ての方が生きがいを感じられ、尊厳が損なわれることなく、多様性が尊重される共生社会の実現に向けて、関係機関とも連携しながら施策の充実に努めてまいります。

令和7年度末までに全国の自治体が、住民基本台帳関連業務などの主要20業務を一斉に標準準拠システムに移行する、地方公共団体の基幹業務システムの統一、標準化への対応も喫緊の課題でございます。

しかしながら、国が示すガバメントクラウドの利用料や回線費用など、いまだ不透明な点が多く、引き続き、国の動向を注視していく必要がございます。

一方、都の動きでございますが、国に先鞭をつける形で少子化対策を推し進めております。今年度は、子ども一人当たり月5千円を給付する「018サポート」や、高校生等への医療費助成を開始し、令和6年度に向けても、私立高校の授業料実質無償化や学校給食費の保護者負担軽減策等を打ち出しております。

しかしながら、これらの取組の中には、少なからず市区町村の財政負担を伴うものもあり、新たな自治体間競争を引き起こす可能性もございます。

特に、自主財源に乏しい多摩地域の多くの自治体にとっては、事実上の無償化につながる学校給食費の公費負担の実施に当たっては、相当に慎重な判断が必要となっております。

また、昨年7月には、東京全体のDXを効果的に進めるため、GovTech東京を設立いたしました。

本市においても、更なるデジタル化を推進する上での課題の解決や、職員のデジタルスキルの育成・向上等を図るため、今後、連携を強化してまいります。

なお、1月31日には、多摩地域の児童相談所の再編に伴い、西多摩エリア8市町村を管轄する児童相談所を、令和13年度を目途に片倉跡地に開設するとの発表がございました。

片倉跡地の活用については、市議会における一般質問においても繰り返し申し上げてきましたとおり、過去の経緯等を踏まえ、市の意向を最大限反映していただけるよう、今後も引き続き、都に対し

要望してまいります。

このように、国や都の動向は、大変目まぐるしく、そして多岐に渡り影響がございますので、慎重かつ柔軟に対応をしていかなければなりません。

さて、この1年を振り返りますと、コロナ禍での様々な制限等が撤廃され、社会全体に活気が戻りつつある一方で、エネルギー価格や生活必需品などの物価の高騰が人々の生活を苦しめております。

本市では、市民や事業者の皆様から御好評いただいている「プレミアム付商品券事業」や「シニアお買物券配布事業」、現在行っております「キャッシュレス決済ポイント還元事業」などを切れ目なく実施してまいりました。

物価の高騰については、先行きが見通せない状況ではございますが、今後も国や都の動きにも注意しつつ適宜対策を講じてまいります。

また、多摩地区の一部の自治体において、発がん性の疑いが指摘される、有機フッ素化合物、いわゆる、PFASの地下水濃度が国の暫定基準値を上回っているとされる問題では、その原因が米軍横田基地にあるのではないかとの報道がなされております。

いまだに基地が原因かは分かりませんが、本来この問題は、国が責任を持って解決すべきことではございますが、市民の皆様のお不安を解消するためには、一刻も早く正しい情報をお伝えする必要があると考え、急遽、昨年12月に市内10か所の井戸水で水質調査を実施いたしました。

調査の結果、10か所全ての地下水が国の暫定基準値を下回りましたが、引き続き、状況を注視してまいりたいと考えております。

一方で、明るい話題も多くございました。

まずは、4年ぶりとなる、第73回福生七夕まつりの開催でございます。7月上旬の2日間の開催にもかかわらず、過去最多の、52万7,300人の来場者数を記録し、大盛況のうちに終了することができました。

開催期間中、来場者お一人お一人の満面の笑みや、祭りの担い手である商店主等の活気にあふれた表情を拝見し大変嬉しく思った次第であります。

ふっさっ子の成長する姿も元気を与えてくれました。

慶應義塾大学と共同で研究してまいりました、幼保小の連携については、これまでの内容をもとに、市内保育園・幼稚園において保育・教育の実践に取り組んだほか、新たに、東京大学の研究機関であるCEDEPと連携して、幼児教育や保育の更なる質の向上を目指し、子どもたちの非認知能力に着目した実践にも取り組みました。

私も実際に現場を訪れ、子どもたちが多彩な体験に触れ合い、探究を積み重ねる様子を見させていただき、子どもたちの未来に無限の可能性を感じることができました。

また、10月には、創立150周年を迎えた、私の母校でもある福生第一小学校の授業にお招きいただき、子どもたちと福生の未来について語り合いました。夢や未来を語る子どもたちの瞳の輝きは、今も昔も変わらず大変嬉しく思った次第であります。

今後、未来を担う、ふっさっ子の成長を全力でサポートしてまいります。

また、市広報令和6年2月1日号の表紙を飾っていただいたのは、昨年11月にタイで開催された「HERITAGE PAGEANTS 世界大会 2023」のミス部門で見事にグランプリを受賞された、市内在住の原衣梨佳さんでございます。

福生から世界へ羽ばたいた若者の姿は多くの市民に感動を与えてくれました。

それでは、以上の状況を踏まえ、令和6年度における重要施策について申し上げます。

最初にハード分野でございます。

福生駅周辺の整備は、中心市街地の再生の意味において、極めて重要な取組のため、引き続き実施してまいります。

福生駅東口地区における、都市計画道路3・4・7号富士見通り線整備事業については、現在も土地所有者との用地交渉を粘り強く続けているところでございますが、状況によっては、今後、土地収用制度の活用についても検討を行うなど、早期の供用開始を目指してまいります。

また、福生駅西口地区市街地再開発事業については、物価高騰の影響による資材や工事費の高騰、また、労務単価の値上がり、施工計画等の検討協議に係る期間の長期化等により、事業全体のスケジュールを延伸している状況でございますが、事業の重要性に変わりはありませんので、今後も社会状況等を見極めながら、再開発準備組合への支援を行ってまいります。

熊川駅のバリアフリー化も進めてまいります。これで、現在設計作業を進めている東福生駅のバリアフリー化と合わせ、市内五つの駅全てにエレベーターが設置されることになり、市全域において利便性の向上が図られるものと考えております。

公共施設の老朽化に対しても、しっかりと取り組んでまいります。市役所本庁舎は、建設後15年以上が経過し、空調設備の更新時期を迎えております。そのため、設備更新型ESCO事業にて、空調設備の更新や照明機器のLED化等を実施し、空調設備の安定稼働と庁舎設備の省エネルギー化を図ってまいります。

学校施設では、老朽化した空調設備の更新について、防衛省の補助金を活用した防音機能復旧（復機）事業として計画的に進めており、令和6年度は、小学校3校、中学校2校の校舎や講堂の工事を実施いたします。

なお、福生第四小学校については、空調設備のほか、照明のLED化、外壁、屋上防水、バリアフリー化等の改修を一体的に実施する、避難施設整備事業として実施し、令和6年度は、同敷地内にございます、旧第二学校給食センターを転用した備蓄倉庫の工事を実施いたします。

そして、今後も、老朽化した学校施設の改修、更新が続くことが想定されます。それにあたっては再編、再配置のグランドデザインが必要となりますので、教育委員会と連携を密にしながら、施設面と教育課程双方からの課題検討を行い、方針を策定してまいります。

また、屋外体育施設の福東テニスコート及び武蔵野台テニスコートにつきましては、令和6年度以降、順次、人工芝の張り替えや管理棟の改築工事等を実施し、より安全で快適に利用できるような環境を整えてまいります。

次に、ソフト分野でございます。

まちの賑わいに資する取組として、6月に、5年ぶりとなる「福生ほたる祭」を開催いたします。開催に当たりましては、地元の町会等に御協力をいただきながら、新たに「福生ほたる祭実行委員会」を設立し、市が事務局として実施してまいります。

令和6年度は「七夕」、「桜」そして「蛭」と、本市が誇る三つの祭りが、全て開催されることとなります。これまで以上に活気に満ちた祭りとなるよう、全力を挙げて取り組んでまいります。

子育て施策についても、手綱を緩めずに展開してまいります。

この4月から、新たに「こども家庭センター」と「児童発達支援センター」を開設いたします。

「こども家庭センター」については、保健センターの2階に設置をいたします。これまで組織が分かれていた「子育て世代包括支援センター機能」と「子ども家庭支援センター機能」を統合して、妊娠の届出から、出産、子どもに関する相談までを、同一施設内で切れ目なく実施してまいります。

「児童発達支援センター」については、福祉センター内に設置をいたします。発達に関する相談から専門的な療育の提供に至る継続した支援や、保護者交流会などの家族支援、更に、保育園や学校などと連携した地域支援事業を実施いたします。

この2つの施設が稼働することで、本市における子育て環境が一段と強化されるものと確信しております。

さらに、子育て世代の経済的な負担軽減についても積極的に取り組んでまいります。保育所等や小

中学校で提供する給食の食材費が高騰しており、従前より、値上げを抑止するための対策を講じてまいりました。

しかしながら、長引く物価高騰が、子育て世代の家計を著しく圧迫している状況に鑑み、大変思慮いたしましたが、「子育てするなら ふっさ」、「こどもまんなか ふっさ」を実現するため、市独自の子育て支援施策として、令和6年度から、小中学校の学校給食費を全額公費にて負担することといたしました。

学校給食の在り方は全国共通の課題であり、無償化についても、本来、国の責任と財源において進めていくべきとの考えに変わりはありませんので、今後、関係機関に対してしっかりと要望等を行ってまいります。

次に、福祉施策についてでございます。

近年、複雑化、複合化する福祉に関する諸課題に対応するため、令和5年度から実施しております重層的支援体制の整備に向けた移行準備事業に引き続き取り組んでまいります。

また、高齢者のみの世帯の増加や家族の負担の増加等により、介護サービスの需要が高まる一方で、介護人材の不足が懸念されております。

そのため、介護サービス事業所が実施する人材の確保や定着を図る取組や、介護サービスの質の向上を図る取組に対する支援として、介護従事者の資格取得に係る費用等の補助を実施いたします。さらに、デジタル機器の導入による業務の効率化に対する補助を実施するなど、介護事業所における利用者支援の量の確保と質の向上に取り組んでまいります。

最後に横田基地について申し上げます。

行政面積の約3分の1を横田基地に提供している福生市にとって、その存在は、航空機の騒音公害をはじめ都市計画への影響や地域経済の発展阻害要因となるなど、市民生活に大きな影響を与えております。

国の防衛や安全保障に関することは、国の専管事項ではございますが、であるからこそ、基地の存在に起因する様々な問題は、基地周辺住民だけが犠牲になるのではなく、広く国民全体の問題として捉え、国が責任を持ってその対策に万全を期すべきであるという考えに変わりはありません。

昨年の11月29日には、鹿児島県屋久島沖合で横田基地所属のC V-22オスプレイが墜落いたしました。

東京都、基地周辺5市1町でも連携して要請を行いました。私からも直接、防衛省地方協力局総務課長や北関東防衛局長に対し、事故の原因が究明されるまでのオスプレイの飛行停止や安全管理の

徹底と再発防止などを国から米軍に申し入れるよう訴えました。

今回の事故を受けまして、市民の皆様も非常に不安を感じていらっしゃると思います。私は、市民の安心には情報が重要であると考えております。今後も、迅速かつ丁寧な情報提供を国及び米軍に対し、強く求めてまいります。

我が国を取り巻く安全保障環境が厳しさを増し、周辺国の軍事活動が活発化しており、基地への注目度は増しておりますが、基地を抱える自治体として、引き続き、東京都や基地周辺5市1町でも十分に連携し、基地対策に取り組んでまいります。

次に、令和6年度の予算編成に対する考え方と、予算規模について申し上げます。

令和6年度予算は、ロシアのウクライナ侵略などによる、エネルギー価格や原材料価格の上昇に伴う物価高騰などの影響を大きく受けております。

市税収入においては、前年度比2億5千万円以上減少しておりますが、これは、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」等を踏まえた定額減税の影響を受けたものであり、それを除外いたしますと、令和5年度当初予算と同規模となっております。

また、賃金の上昇が物価高に追い付いていない状況であり、ウクライナや中東地域をめぐる国際情勢や物価高騰の行方についても、先行きが不透明な状況にあり、今後の財政に与える影響も懸念されるところでございます。

そのため、公会計から得られる行政コスト情報などをもとに、各課において徹底した分析・検証を行い、物価高騰などを契機とした継続事業の見直しや新規・改善事業を精査し、限られた財源を有効に使うことを念頭に編成いたしました。

一般会計の予算規模は、355億4千万円で、前年度比82億6千万円、30.3パーセントの大幅な増となっており、3年連続で過去最大の予算となっております。この増額分のうち、約68億円については、今後の課題である公共施設の再編や整備等に備えるに当たり、基金を効率的かつ機動的に活用できるよう、都市施設整備基金などの三つの施設に係る基金を統合することによるものでございます。

なお、実質的な予算規模は、この68億円を除いた287億4千万円、前年度比14億6千万円、5.4パーセントの増となりますが、いずれにいたしましても、3年連続で過去最大の予算となっております。

また、施設保全・改修計画に基づく公共施設の適正管理など、今後も様々な事業が予定されていることを踏まえ、新たな歳入の確保や更なる経常経費の削減、DXによる市民の利便性の向上や事務の効率化などが必要不可欠と考えておりますので、健全な財政運営に向けて、着実に取り組んでいく所存でございます。

なお、予算の内容等につきましては、実施計画・予算説明書に記載をしておりますので、御参照いただきたいと思います。

最後に、令和6年度の主な施策について申し上げます。

令和6年度は、ただいま申し上げました予算編成の考え方にに基づき、様々な施策に取り組んでまいりますが、ここでは、先ほど申し上げました、重要施策以外の特徴的なものについて、予算説明書の順に従い、各部ごとに述べさせていただきます。

まず、企画財政部でございます。

D Xの取組の一環として、利用者が多いLINE上で、職員が電子申請や講座予約等のフォームを作成できる環境を整備し、市民の利便性の向上と業務の効率化を図ってまいります。

また、手書きや印刷された文字をデータ化するシステムの導入や、対面での相談業務や電話対応時の記録を即時に文字起こしできるシステムを導入するなど、積極的に庁内のD Xについても推進してまいります。

さらに、現在は、体育施設や地域会館等の施設においては、システム上で予約が完結せず、窓口への来館が必要なものもございますが、利用者の利便性の向上を図るため、システムからの予約やキャッシュレス決済で使用料の支払が可能となる公共施設予約システムの令和7年度からの運用開始に向けて準備を進めてまいります。

次に、総務部でございます。

現在、火災発生時の消防団員の出動要請は、消防署からの連絡をもとに、市の防災行政無線の放送で行っておりますが、令和6年度からは、これに加え、システムの導入により、消防署から直接団員へ電話やメールが届くようにいたします。市民の安全を守るため、より迅速かつ正確に火災現場を団員へ伝えられるよう、確実な情報伝達に努めてまいります。

また、地域防災の要である自主防災組織が実施しております、民間バスを借り上げての防災センター等への団体研修については、近年の燃料費高騰時においても確実に実施し、組織の育成及び充実が図れるよう、柔軟な財政支援を実施してまいります。

次に、市民部でございます。

婚姻届を提出された方にお渡ししている結婚記念品について、提出する婚姻届の筆跡を記念として手元に残せるよう見直しを行い、市オリジナルの台紙とともに祝意を表し、贈呈いたします。

また、市税等の収納対策として、これまで書面で実施しておりました金融機関に対する財産調査を

電子化し、調査の効率化を図ることで、更なる自主財源の確保に努めてまいります。

次に、生活環境部でございます。

これまでも、地域商業の活性化に向けて、市内での創業を積極的に支援してまいりましたが、創業ニーズが高まっている現状において、更に創業支援を進めるため、市の創業に関する各種取組や支援策、創業までの流れ等を盛り込んだパンフレットを作成し、配布いたします。市の広報やホームページでの周知だけでなく、パンフレットの配布により周知方法の多様化が図られ、創業者が様々な機会で見聞を得ることができるものと考えております。

次に、福祉保健部でございます。

地域の高齢者の会食や、会食を通じた交流の場を確保するため、地域の団体が実施する「長寿ふれあい食堂」の運営に要する費用について補助を行い、高齢者の交流機会の増加や心身の健康増進、多世代交流の促進を図ってまいります。

次に、子ども家庭部でございます。

国が策定する「こども大綱」をもとに、「若者に関すること」、「子どもの貧困対策に関すること」、「次世代育成支援に関すること」、これらを包含した「こども計画」を策定してまいります。

また、現在、市では1歳の誕生日を迎えたお子様の育児を応援するため、1万円相当のギフト券を贈呈しておりますが、令和6年度からは、その金額を、第1子については6万円相当、第2子は7万円相当、第3子以降へは8万円相当へと拡充し、子育て世帯への経済的支援を行ってまいります。

次に、都市建設部でございます。

子育て世帯に配慮した住宅の供給促進を図ることを目的に実施しております「子育て支援住宅整備助成事業」について、対象要件を緩和するとともに、助成金の上限額を引き上げることで、子育てしやすい住宅の整備を促してまいります。

最後に教育部でございます。

質の高い専門的な指導を受けられるなどの効果を見込んだ小・中学校の水泳授業の委託化を始め、学校と地域が協働した形での部活動の環境整備の検討など、改善事業が多数ございますが、詳細については、このあと、教育長から申し上げますので、よろしく願いいたします。

以上が令和6年度の主な施策でございます。具体的な事業内容や計画につきましては、実施計画・予算説明書に記載をしておりますので、御参照いただきたいと思います。

昨今、日本社会を「失われた30年」などと称し、社会に停滞感が漂う中、昨年は、将棋界では、藤

井聡太さんが、史上初めて8冠全てを制覇し、そして、野球界では、メジャーリーガーの大谷翔平さんが、史上初となる2度目の満票によるMVPに輝くなど、二人の若者が日本中に夢と希望を与えました。

奇しくも、約30年前の平成7年度に、羽生善治さんが、7冠全てを制覇し、野茂英雄さんが、全米にトルネード旋風を巻き起こしたことが思い出されます。

この30年は、新たな才能を「生み出した30年」とも言えるのではないのでしょうか。

今こそ、高い志をもって、未来に向かって挑戦してまいりましょう。

結びとなりますが、福生駅西口地区市街地再開発事業や福生駅東口の富士見通り線整備事業など、重要な施策がコロナ禍の影響等により、道半ばの状況となっております。そのため、持続可能な形でこれらの事業を軌道に乗せ、福生市の発展、存続の道確かなものとして、次代につなげてまいりたいと考えております。

「継続は力なり」と申します。福生市は、市民、事業者そして行政が、それぞれ力を尽くしながら、常にチャレンジし、改革を繰り返しながら、郷土愛を醸成させ、「福」が生まれるまちとして発展、存続してまいりました。

引き続き、「人を育み 夢を育む 未来につながるまち ふっさ」の実現に向けて全身全霊で取り組んでまいることをお誓いいたします。

以上で、令和6年度の施政方針とさせていただきます。

事 務 報 告

議 会 事 務 局

庶 務 係
議 事 係

庶務係 議事係

1 議長会等

団体名等	概要	開催状況
全国市議会議長会	中央・地方相互間の連絡、地方自治についての情報収集、市議会の制度及び運営並びに都市行政に関する調査研究及び国への要望等を行うもの。	総会 1回 研究フォーラム 1回
関東市議会議長会	地方自治の拡充強化、都市の興隆・発展及び運営に関する調査研究を行うもの。	総会 1回
東京都市議会議長会	地方自治の拡充強化、都市行財政や議会の制度及び運営の調査研究、各都市間の相互連携・情報交換、資料の配布及び議員研修等を行うもの。 令和6年度は副会長市を務めた。	正副会長会議 4回 定例総会 4回 臨時総会 1回 理事会 4回 議員研修会 1回
西多摩地区議長会	地方自治の拡充強化、議会制度及び運営に関する調査研究、組織市町村間の相互連携・情報交換及び研修会等を行うもの。	定例会議 2回 議員研修会 1回 西多摩地域医療検討部会 1回
全国市議会議長会基地協議会	基地施設が所在することによる税収欠陥、特殊財政需要等や基地が周辺に所在することによる周辺整備の対策について協議し、国等に対して実行運動を行うもの。	総会 1回 理事会 3回 役員会 4回 実行運動 1回
全国市議会議長会基地協議会 関東部会	関東地区における基地関係都市共通の問題を調査研究し、解決の具体的方策を協議するもの。	総会 1回 役員会 1回
基地対策関係要請等	横田基地の所在にかかわる諸問題の解決及び防衛補助事業の要請・要望を行うもの。	要請行動 1回 (令和6年7月)
全国都市問題会議	全国の各都市が抱える課題の解決を考察するもの。	全国都市問題会議 1回
四五都市連絡協議会	「友好交流都市協定」を締結している福生市、登別市及び守山市によって構成され、行政上の諸問題について情報交換を行うもの。	四五都市連絡協議会 1回

2 市議会議員

(1) 定数 19人

(2) 市議会議員名簿

議席番号	氏名	住所	党派
1	仲間正司	福生市大字福生 2478-9	無所属
2	森田哲哉	〃 大字熊川 528-1	無所属
3	(欠員)		
4	山崎貴裕	〃 大字福生 283-6	無所属

5	小林 貢	福生市大字熊川 1086	無所属
6	川崎 善友	〃 大字熊川 1393	公明党
7	西尾 壽々斗	非公開	日本維新の会
8	伊藤 広美	福生市志茂 115 アイエスマンション 101	日本共産党
9	市毛 雅大	〃 加美平 1-16-6 C-2	日本共産党
10	市川 佳樹	〃 牛浜 74 ハイツエスペランサ 201	立憲民主党
11	武藤 政義	〃 志茂 66	無所属
12	小澤 芳輝	〃 大字福生 655-2	無所属
13	佐藤 弘治	〃 本町 79	無所属
14	幡 垣 正生	〃 本町 128	無所属
15	清水 義朋	〃 大字熊川 376	無所属
16	青木 健	〃 加美平 4-1 加美平住宅 8-302	公明党
17	堀 雄一朗	〃 大字熊川 804-23	公明党
18	原田 剛	〃 大字福生 1159-20	公明党
19	三原 智子	〃 牛浜 143-1 草間ビル 102	福生・生活者ネットワーク

(3) 議長、副議長

議長 武藤 政義

副議長 青木 健

(4) 常任委員会（所管及び構成）

名称	所管	定数	委員長 副委員長	委員	選任 年月日
総務文教委員会	企画財政部、総務部、市民部課税課、市民部収納課、教育委員会、固定資産評価審査委員会、選挙管理委員会、監査委員及び会計課の所管に関する事項並びに他の委員会の所管に属さない事項	7	仲間 正司* 市毛 雅大	山市 武原 崎川 藤田 貴佳 政 裕樹 義剛	5.5.16
建設環境委員会	生活環境部、都市建設部及び農業委員会の所管に関する事項	6	堀 雄一朗 清水 義朋	森川 田 哲哉 川崎 善友 幡垣 正智 三原 智子	5.5.16
市民厚生委員会	市民部（課税課、収納課を除く。）、福祉保健部及び子ども家庭部の所管に関する事項	6	小林 貢 小澤 芳輝	西尾 壽々斗 伊藤 広美 佐藤 弘治 青木 健	5.5.16

※令和6年9月19日から

(5) 議会運営委員会 (所管及び構成)

所 管	定 数	委 員 長 副 委 員 長	委 員	選 任 年月日
議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等及び議長の諮問に関する事項	9	山 崎 貴 裕 原 田 剛	仲 間 正 司* 小 林 貢 市 毛 雅 大 小 澤 芳 輝 佐 藤 弘 治 清 水 義 朋 堀 雄 一 朗	5. 5. 16

※令和6年9月24日から

(6) 特別委員会

名 称	目 的	定 数	委 員 長 副 委 員 長	委 員	選 任 年月日
横田基地対策特別委員会	防衛施設に係わる交付金及び支出金制度の改善並びに基地に係わる市民生活の環境等の整備、充実及び諸問題について調査研究をし、民生安定のための措置を講ずるため	9	佐 藤 弘 治 市 川 佳 樹	森 田 哲 哉 山 崎 貴 裕 市 毛 雅 大 小 澤 芳 輝 清 水 義 朋 青 木 健 剛 原 田 剛	5. 5. 16

名 称	定 数	委 員 長 副 委 員 長	委 員	選 任 年月日	
令和5年度福生市一般会計決算審査特別委員会	17	原 田 剛 森 田 哲 哉	仲 間 正 司 山 崎 貴 裕 川 崎 善 友 伊 藤 広 美 市 川 佳 樹 佐 藤 弘 治 青 木 健 子 三 原 智 子	石 川 義 郎 小 林 貢 斗 西 尾 壽 々 市 毛 雅 大 小 澤 芳 輝 幡 垣 正 生 堀 雄 一 朗	6. 9. 6
令和7年度福生市一般会計予算審査特別委員会	17	幡 垣 正 生 川 崎 善 友	仲 間 正 司 山 崎 貴 裕 西 尾 壽 々 市 毛 雅 大 小 澤 芳 輝 清 水 義 朋 堀 雄 一 朗 三 原 智 子	森 田 哲 哉 小 伊 藤 広 美 市 川 佳 樹 佐 藤 弘 治 青 木 健 剛 原 田 剛	7. 3. 7

(7) 一部事務組合議会等議員 (選任年月日 5.5.16)

ア 瑞穂斎場組合議会議員

市毛 雅大	小澤 芳輝	三原 智子
-------	-------	-------

イ 西多摩衛生組合議会議員

山崎 貴裕	川崎 善友	佐藤 弘治
-------	-------	-------

ウ 東京たま広域資源循環組合議会議員

幡垣 正生

エ 福生病院企業団議会議員

森田 哲哉*	小林 貢	原田 剛
--------	------	------

※令和6年9月27日から

オ 東京都市町村議会議員公務災害補償等組合議会議員

武藤 政義

(8) 監査委員 (議会選出) (選任年月日 5.5.16)

清水 義朋

(9) 各種委員会等委員 (選任年月日 5.5.16)

ア 福生市都市計画審議会

森田 哲哉	幡垣 正生	三原 智子
-------	-------	-------

イ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会

武藤 政義	清水 義朋	堀 雄一郎
川崎 善友		

ウ 大多摩観光連盟

武藤 政義

エ 八高線活性化促進協議会

武藤 政義

オ 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

武藤 政義	堀 雄一郎
-------	-------

カ 東京都三多摩地区消防運営協議会

武藤 政義

キ 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

武藤 政義	堀 雄一郎
-------	-------

ク 西多摩地域広域行政圏協議会審議会

武藤 政義	青木 健	仲間 正司*
-------	------	--------

※令和6年9月27日から

ケ JR五日市線複線化促進協議会

武藤 政義

(10) 当選回数別議員数

当選回数	1回	2回	3回	4回	5回
議員数	5人	5人	4人	0人	4人

(11) 年齢別議員数

年齢別	25歳	36歳	41歳	46歳	51歳	56歳	61歳	66歳	71歳
	}	}	}	}	}	}	}	}	}
	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	75歳
議員数	1人	1人	1人	1人	1人	7人	2人	3人	1人

(12) 議員研修会

ア 主催 西多摩地区議長会
 日時 令和6年10月2日(水) 午後2時
 会場 ひのでグリーンプラザ(日の出町)
 内容 講演「ハラスメント防止・根絶について」
 講師 一般財団法人 地方自治研究機構 井上 源三 氏

イ 主催 東京都市議会議長会
 日時 令和7年2月7日(金) 午後2時
 会場 J:COMホール八王子(八王子市)
 内容 講演「多摩26市における議会運営の課題」
 講師 東京大学大学院 教授 金井 利之 氏

(13) 行政視察

ア 常任委員会

委員会名	視察先	視察年月日	目的
総務文教委員会	静岡県焼津市 静岡県静岡市	6.11.6 } 6.11.7	○部活動の地域移行について ○安東小学校について
建設環境委員会	静岡県藤枝市 大阪府堺市	6.10.7 } 6.10.8	○A I オンデマンド交通「ふじえだm o b i」について ○原池公園等管理運営事業について
市民厚生委員会	愛知県小牧市 愛知県東海市	6.10.3 } 6.10.4	○コマキッズドリームプロジェクト(ユメブレ)について こまきこども未来館(少年少女発明クラブ)及び施設見学 こまきこども未来大学について ○ひきこもり支援センターについて

イ 議会運営委員会

委員会名	視察先	視察年月日	目的
議会運営委員会	栃木県那須塩原市 福島県会津若松市	6.10.29 } 6.10.30	○議会基本条例及び議員政治倫理条例について

ウ 特別委員会

委員会名	視察先	視察年月日	目的
横田基地対策特別委員会	北海道千歳市	6.5.14 ～ 6.5.15	○千歳市の基地対策について 航空自衛隊千歳基地について

(14) 視察来訪

来訪市名	来訪委員会等	来訪年月日	目的
東京都青梅市	日本維新の会 議員1名	6.4.24	○給食センター改築後の変化について等
山口県岩国市	総務常任委員会 議員7名 随員1名	6.5.15	○基地政策の取組について
千葉県栄町	栄町議会 議員12名 随員2名	6.10.8	○防災食育センター全般について
北海道稚内市	市民クラブ 議員7名	6.10.11	○複式簿記・発生主義による新公会計制度の導入までの経過及び効果について
北海道栗山町	広報広聴常任委員会 議員5名 随員1名	6.10.16	○議員BOOKの取り組み、SNSによる情報発信の導入の経緯とその後の効果、今後の課題等について
滋賀県彦根市	福祉病院教育常任委員会 議員8名 執行部1名 随員1名	6.10.22	○不登校特例校分教室（福生第一中学校7組）について
徳島県吉野川市	文教厚生常任委員会 議員5名 執行部1名 随員1名	6.10.23	○こども家庭センター視察
新潟県三条市	総務文教常任委員会 議員8名 執行部1名 随員1名	6.11.13	○不登校総合対策・不登校特例校分教室について
石川県野々市市	議会改革特別委員会 議員7名 随員1名	6.11.14	○学びの多様な学校分教室「福生市立福生第一中学校7組」について
青森県三沢市	青森県三沢市 議員1名	7.2.13	○基地対策について

(15) 政務活動費

会 派	正 和 会	公 明 党	日本共産党	生活者ネットワーク	立憲民主党	
人 数 (人)	※ 9 (10)	4	2	1	1	
交付金額 (円)	※ 2,228,741 (2,400,000)	960,000	480,000	240,000	240,000	
支 出 (円)	調査研究費	245,897	325,258	36,711	15,060	15,060
	研 修 費	1,387,010	2,400	135,000	75,060	0
	広 報 費	526,460	431,546	205,976	118,818	151,874
	広 聴 費	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0
	会 議 費	0	3,958	0	0	0
	資料作成費	15,614	4,015	0	0	16,000
	資料購入費	0	19,800	57,160	30,735	0
合 計	2,174,981	786,977	434,847	239,673	182,934	
確定額 (円)	2,174,981	786,977	434,847	239,673	182,934	

会 派	日本維新の会	合 計	前年度	前年度比較	
人 数 (人)	1	18	19	△1	
交付金額 (円)	240,000	4,388,741	4,520,000	△131,259	
支 出 (円)	調査研究費	15,060	653,046	609,020	44,026
	研 修 費	0	1,599,470	1,974,898	△375,428
	広 報 費	0	1,434,674	1,439,868	△5,194
	広 聴 費	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0
	会 議 費	0	3,958	39,642	△35,684
	資料作成費	0	35,629	72,022	△36,393
	資料購入費	0	107,695	69,429	38,266
合 計	15,060	3,834,472	4,204,879	△370,407	
確定額 (円)	15,060	3,834,472	3,894,118	△59,646	

※ 11月22日付で政務活動費交付変更申請があったため、人数及び金額の変更あり。

3 会 議

(1) 本会議

(単位：件)

会議名 会 期 件 名		定例会	定例会	定例会	臨時会	定例会	合計
		令和6 6/4 ～ 6/21	令和6 9/3 ～ 9/27	令和6 12/3 ～ 12/20	令和7 1/30	令和7 3/4 ～ 3/28	
市長提出議案	条 例	3	4	9	0	11	27
	予 算	3	3	2	1	9	18
	決 算	0	5	0	0	0	5
	契 約	1	0	0	0	0	1
	そ の 他	9	2	1	0	0	12
	小 計	16	14	12	1	20	63
議員提出議案	条例・規則	2	0	1	0	3	6
	意見書・決議	0	1	0	0	0	1
	そ の 他	0	0	0	0	0	0
	小 計	2	1	1	0	3	7
選挙その他		0	1	2	0	0	3
請願・陳情	請 願	0	0	0	0	0	0
	陳 情	3	3	2	0	3	11
	取 下 げ	0	0	0	0	0	0
	小 計	3	3	2	0	3	11
	継続分 審査報告	0	0	0	0	0	0
合 計		21	19	17	1	26	84
議員の出席状況		90	90	89	18	90	377

(2) 常任委員会

(単位：件)

委 員 会 名	付 託 案 件 数			所管事務調査 特定事件
	議案	請願	陳情	
総務文教委員会	17	0	4	2
建設環境委員会	12	0	3	2
市民厚生委員会	20	0	2	3
合 計	49	0	9	7

(3) 本会議・委員会開催日数等

ア 本会議

会 別	日数(日)	傍聴者数(人)
令和6年第2回定例会	5	41
令和6年第3回定例会	5	86
令和6年第4回定例会	5	53
令和7年第1回臨時会	1	1
令和7年第1回定例会	5	37
合 計	21	218

イ 常任委員会

委 員 会 名	日数(日)	回数(回)	傍聴者数(人)
総務文教委員会	5	5	1
建設環境委員会	4	4	0
市民厚生委員会	4	4	1
合 計	13	13	2

ウ 議会運営委員会

名 称	日数(日)	回数(回)	傍聴者数(人)
議会運営委員会	29	29	0

エ 特別委員会

名 称	日数(日)	回数(回)	傍聴者数(人)
横田基地対策特別委員会	5	5	5
令和5年度福生市一般会計決算審査特別委員会	5	5	2
令和7年度福生市一般会計予算審査特別委員会	5	5	1
合 計	15	15	8

(4) その他

名 称	日数(日)	回数(回)
全員協議会	9	9
委員会協議会	7	7

(5) 一般質問

会議名	令和6年 第2回定例会	令和6年 第3回定例会	令和6年 第4回定例会	令和7年 第1回定例会
質問者数(人)	16	17	16	15

4 議案等の処理状況

(1) 市長提出議案

(単位:件)

議案数	議決内容件数					
	原案可決	原案同意	原案認定	原案承認	その他	原案否決
63	46	7	5	4	1	0

(2) 委員会・議員提出議案

(単位:件)

議案数	議決内容件数			
	原案可決	原案否決	継続	議決不要
7	6	0	0	1

5 請願・陳情の処理状況

(1) 令和6年度中に受理されたもの

(単位:件)

件数	結果内容件数			
	採択	不採択	継続	取下げ等
11	0	11	0	0

(2) 令和5年度以前から引き続き審査されたもの

(単位:件)

件数	結果内容件数			
	採択	不採択	継続	取下げ等
0	0	0	0	0

6 発行物

区 分	発行回数	発行部数	規 格	内 容
福生市議会 だより	年4回	29,442部 (1回平均)	タブロイド判 定例会8ページ	定例会の審議内容、一般質問の質疑 応答内容、委員会の審査、活動内容 等を掲載し、市民に提供した。
声の市議会 だより	年4回	12枚 (1回平均)	CD版	視覚障害者(1・2級)を対象に「市 議会だより」の内容を収録し、ダイ ジー方式のCD版を希望者に提供 した。

7 インターネット中継の利用状況

(単位：件)

月	生中継		録画中継	
	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度
4			212	238
5			122	147
6	320	292	363	491
7			490	283
8			168	144
9	393	349	333	387
10			306	283
11			107	281
12	224	254	459	399
7年1	38		494	439
2		179	987	204
3	262	79	844	411
合 計	1,237	1,153	4,885	3,707

企 画 財 政 部

企 画 調 整 課
企 画 調 整 担 当
基 地 ・ 渉 外 担 当

公 共 施 設 マ ネ ジ メ ン ト 課
推 進 グ ル ー プ
公 共 施 設 グ ル ー プ

財 政 課
財 政 係

秘 書 広 報 課
秘 書 係
広 報 広 聴 係

情 報 政 策 課
情 報 政 策 係

企 画 調 整 担 当

1 総合計画の策定、推進等

総合計画は、市の将来の振興発展を展望し、これに立脚した長期にわたる市の経営の根幹となる基本構想をはじめとして、基本構想に基づく基本計画及び実施計画で構成される。

基本構想で示されたまちづくりの基本理念、将来都市像及び目標を達成するため、具体的な施策の事業化に当たっては社会環境の変化、市民要望等に対応し、計画行政を進めていく。

また、前期基本計画が期間満了となることに伴い、今後の方向性や重点的に取り組むべき施策を明らかにするため、令和7年度から令和11年度までを計画期間とする福生市総合計画（第5期）後期基本計画を策定した。

(1) 総合計画策定委員会

ア 構成

委員長	副市長
副委員長	教育長
委員	議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 子ども家庭部長 子ども家庭部参事 都市建設部長 教育部長 教育部参事

イ 開催回数 17回

(2) 実施計画

基本計画に基づき、市政運営の短期的方針と毎年度の予算編成の指針とするため、事業の進捗状況、社会環境の変化等を考慮し、3か年の実施計画（令和6年度～令和8年度）を策定した。

2 庁議

市行政の基本方針及び重要施策等を審議策定することを目的に庁議を置く。

(1) 庁議

ア 構成

主宰	市長
構成員	副市長 教育長 議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 子ども家庭部長 子ども家庭部参事 都市建設部長 教育部長 教育部参事

イ 開催回数 定例 24回 臨時 17回 原則毎月第1・3木曜日及び臨時

(2) 審議内容

協議事項	報告事項
205件	94件

3 施策検討会議

課題所管部長からの発議による自由な討論の場として、基本的な考え方について議論するため施策検討会議を置く。

(1) 構成

主 宰	市長
構 成 員	副市長 教育長 議会議務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 子ども家庭部長 子ども家庭部参事 都市建設部長 教育部長 教育部参事

(2) 開催回数 9回

4 部課長会議

議会議事日程等その他の全庁的な事案の周知連絡及び情報交換並びに調整が必要な事案についての協議を目的に部課長会議を置く。

開催回数 4回

5 西多摩地域広域行政圏協議会

西多摩地域の一体的整備と住民の福祉増進を図るため、広域行政圏計画の策定及び広域行政圏に関する必要な事務の連絡調整を行うことを目的として設置している。

(1) 加入市町村（4市3町1村）

青梅市 福生市 羽村市 あきる野市 瑞穂町 日の出町 檜原村 奥多摩町

(2) 計画の推進

ア 西多摩地域広域行政圏計画 [令和3（2021）年度～令和7（2025）年度]

圏域を取り巻く社会・経済状況の変化に対応し、圏域市町村のより一層の連携強化を図り、西多摩らしい魅力ある圏域づくりを進めるため、西多摩地域広域行政圏計画に基づき、取組を行った。

イ 分野別検討部会

事業を分野別に検討するため、次の部会が設置されている。

開発部会 生活部会 産業部会 教育文化部会 環境部会

(3) 共同事業

ア 地域包括ケアシステム連携事業

- ・医療・介護関係者の研修
- ・地域住民への普及啓発（講演会の開催）
- ・地域住民への普及啓発（在宅医療・介護ガイドブックの更新）

イ 西多摩地域魅力発信PR事業

- ・西多摩フェア
- ・東京多摩観光フェアへの出展
- ・東京観光情報センター多摩における西多摩PR事業

ウ 西多摩地域広域行政圏体育大会

- ・競技大会
- ・スポーツフェスタ

エ 西多摩地域広域行政圏内市町村立図書館広域利用事業

- ・図書館広域利用周知用バグの作製

オ その他の共同事業

- ・西多摩地域入込観光客数調査
- ・多摩の子・多摩子ども詩集作成事業
- ・消費生活相談広域連携の継続実施
- ・ホームページ及び公式インスタグラムの管理運営
- ・西多摩地域における移住・定住促進事業
- ・道路橋りょうの合同直営模擬点検、事例相談会
- ・公共施設の共同利用に関する検討

(4) その他の事業

ア 青梅線、五日市線及び八高線の改善要望（令和6年8月28日（水））

東日本旅客鉄道株式会社八王子支社長に対し、JR3線の改善及び輸送力増強についての要望を行った。

イ 東京都への予算要望

東京都に対し、共同事業及び各団体の圏域事業に係る総合交付金の予算要望を行った。

ウ 幹事会、事務局会議及び部会での検討等

幹事会及び事務局会議の定期的な開催とともに、各事業実施に向けて部会を開催し、検討及び調査研究を行った。

6 福生市総合戦略推進委員会

福生市総合戦略推進委員会を設置し、福生市総合計画における定住化対策の推進状況等並びに次期福生市人口ビジョン及び総合戦略について協議した。

開催回数 2回

7 開庁時間の延長

平成16年10月から従来の開庁時間では市役所に来庁できない方の利便性向上を目的に、土曜日の開庁と水曜日の開庁時間の延長を全庁的に制度化し、市民サービスの一層の向上と市民からパートナーとして信頼される市役所の構築を目指し、開庁時間の延長を実施してきたが、利用実績及び節電効果について検討した結果、平成26年4月からは時間延長を実施する窓口を限定して実施している。

8 組織等検討委員会の設置

福生市総合計画（第5期）を推進し、更に社会情勢の変化に伴う課題に対応できる効率的な組織の構築を目指した組織改正を行うため、平成25年4月に組織等検討委員会を常設とした。

(1) 委員会の構成

委員長	副市長
副委員長	教育長
委員	議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 子ども家庭部長 子ども家庭部参事 都市建設部長 教育部長 教育部参事

(2) 委員会の開催回数 3回

(3) 委員会の開催内容

開催日	検討内容
令和6年 5月28日	・令和6年度組織等検討スケジュールについて
10月24日	・令和7年度組織改正案について
11月26日	・令和7年度再任用（短時間）職員配置予定部署について ・令和7年度組織改正案について

9 行政改革の推進等

行政改革の推進を図るため、福生市行政改革大綱（第7次）及び行政改革大綱推進計画（令和2年度～令和6年度）に定める推進項目及び推進計画に掲げる各取組を行った。

また、前期推進計画が期間満了となることに伴い、令和7年度から令和11年度までを計画期間とする福生市行政改革大綱（第7次）後期推進計画を策定した。

(1) 福生市行政改革推進委員会

ア 委員

選出区分	氏名	備考
学識経験者	○ 柳田 治子	税理士
	伊藤 茂樹 (令和6年6月24日まで)	金融機関支店長
	吉田 健一 (令和6年6月25日から)	金融機関支店長
市民の代表	◎ 加藤 和夫	会社役員
	田村 半十郎 (令和6年7月31日まで)	会社役員
	齋藤 久美子	民生委員・児童委員
	瀬古 毅	会社役員

※ ◎：会長 ○：副会長

イ 開催回数 2回

ウ 開催内容

開催日	内容
令和6年 8月8日	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度当初予算について 令和6年度行政改革の主な取組について 福生市行政改革大綱推進計画（令和2年度～令和6年度）における実施計画の令和5年度取組状況について 福生市行政改革大綱推進計画（令和2年度～令和6年度）における実施計画の取組状況総合評価について
令和6年 12月23日	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度行政改革取組状況について 令和5年度決算状況について 福生市行政改革大綱（第7次）後期推進計画（令和7年度～令和11年度）について

(2) 福生市行政改革推進本部

ア 構成

本部長	市長
副本部長	副市長 教育長

本 部 員	議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 子ども家庭部長 子ども家庭部参事 都市建設部長 教育部長 教育部参事
-------	--

イ 開催回数 9回

ウ 開催内容

開 催 日	内 容
令和6年 4月18日	・福生市総合計画進行管理要綱に基づく令和6年度重点事務事業について
5月7日	・令和5年度重点事務事業執行状況の報告について ・第7次行政改革大綱推進計画の策定方針について ・令和6年度行政評価対象事業の選定及び一次評価の実施について
5月28日	・福生市総合計画進行管理要綱に基づく令和6年度重点事務事業執行計画表について ・福生市行政改革大綱推進計画（令和2年度～令和6年度）における実施計画の令和5年度取組状況について
6月27日	・「福生市行政改革大綱推進計画（令和2年度～令和6年度）」における総合評価について ・行政改革の主な取組について（令和5年度決算説明書掲載）
8月27日	・令和6年度行政評価の評価内容及び改善対象事業について ・指定管理者制度導入施設の令和5年度モニタリング最終評価（案）について
9月24日	・第7次行政改革大綱後期推進計画（令和7年度～令和11年度）の策定について
11月26日	・福生市行政改革大綱（第7次）後期推進計画（令和7年度～令和11年度）（案）について ・令和6年度重点事務事業執行状況の報告について
令和7年 1月21日	・行政改革の主な取組について（令和7年度予算説明書掲載）
3月10日	・令和6年度行政評価結果等について ・指定管理者モニタリング制度の改定について

基地・渉外担当

1 全国基地協議会

基地の実態調査及び研究をするとともに、基地所在に伴う税収の欠陥に関し、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

- ・防衛施設周辺整備全国協議会との合同役員会及び合同正副会長会議 4回
- ・基地関係予算の増額確保等の実現を目指す大会 1回
- ・実行運動 3回
- ・組織団体 233 都市町村

2 防衛施設周辺整備全国協議会

基地所在により生ずる損失の補償、障害の防止又は軽減に関する調査研究をするとともに、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

会議、実行運動は、全国基地協議会と同一歩調をとり、合同で行った。

- ・組織団体 242 市町村

3 横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

東京都と横田基地周辺の5市1町は、基地に起因する問題の解決に向け連携を図り、その対策について協議し、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・要請行動 17回

4 横田基地周辺市町基地対策連絡会

基地が所在することによって起こる共通の諸問題を調査研究するとともに、相互に協力し、その解決に向け、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・要請行動 19回

5 基地対策関係要請等

横田基地の所在に関わる諸問題の解決並びに補助金及び交付金獲得のため、要請行動を行った。

※横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会…都と周辺市町

横田基地周辺市町基地対策連絡会…周辺市町

年月	要 請 行 動	要請主体
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度第1回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） ・横田基地関係者による飲酒を伴う交通事故について（文書要請） ・福島県内への横田基地所属UH-1の予防着陸について（口頭要請） 	周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練について（文書要請） ・横田基地内での火災事故について（文書要請） ・横田基地日米友好祭に関する安全確保及び騒音対策について（文書要請） ・横田基地日米友好祭に関する要請について（文書要請） ・横田基地日米友好祭における展示（自由降下及び空挺降下）について（文書要請） ・横田基地日米友好祭におけるMV-22オスプレイの展示について（文書要請） ・米国主催多国間演習ヴァリアント・シールド24への参加について（口頭要請） ・米空軍グローバル・ホークの横田飛行場への一時展開について（口頭要請） 	周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町 市 周辺市町 周辺市町 周辺市町 都と周辺市町
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・横田基地所属CV-22オスプレイの飛行再開について（文書要請） ・令和6年度米海兵隊との実動訓練へのCV-22の参加について（口頭要請） 	周辺市町 周辺市町

年月	要 請 行 動	要請主体
7月	<ul style="list-style-type: none"> 横田飛行場内における泡消火薬剤の漏出への対応について（口頭要請） 横田基地関係者による飲酒を伴う交通事故について（文書要請） 令和6年度第2回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） 横田基地における人員降下訓練の実施について（口頭要請） 	都と周辺市町 都と周辺市町 周辺市町 周辺市町
8月	<ul style="list-style-type: none"> 米軍関係者による重大事件・事故に関する情報提供について（口頭要請） 	都と周辺市町
9月	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度第3回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） 	周辺市町
10月	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度日米共同統合演習（実動演習）について（口頭要請） 横田飛行場におけるPFOS等を含む水の漏出について（口頭要請） 横田基地における演習の実施等について（口頭要請） 横田飛行場におけるPFOS等を含む水の漏出について（口頭要請） 米空軍グローバル・ホークの横田飛行場への一時展開について（口頭要請） 横田飛行場におけるPFOS等を含む水の漏出について（口頭要請） 令和6年度第4回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） 	周辺市町 都と周辺市町 周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町 周辺市町
11月	<ul style="list-style-type: none"> 横田飛行場におけるPFOS等を含む水の漏出について（文書要請） 横田基地における演習について（口頭要請） 令和6年度日米豪指揮所演習（YS-87）に係る横田基地への輸送機飛来について（口頭要請） 横田基地における正月三が日の飛行停止の要請について（文書要請） 	都と周辺市町 周辺市町 周辺市町 都と周辺市町
12月	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度第5回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） 令和7年降下訓練始め行事（習志野演習場）について（口頭要請） オスプレイに対する追加的な措置について（口頭要請） 	周辺市町 周辺市町 都と周辺市町
7年 1月	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度横田基地対策に関する要望書（総合要請・国） 令和6年度横田基地対策に関する要望書（総合要請・米軍） 	都と周辺市町 都と周辺市町
2月	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度第6回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） 横田飛行場におけるPFOS等を含む水の漏出について（口頭要請） 横田基地における演習の実施等について（口頭要請） 	周辺市町 都と周辺市町 周辺市町

6 防衛省補助事業等

(1) 3条（障害防止工事の助成）・8条（民生安定施設の助成）関係

事業名		事業費 (千円)	補助額 (千円)	補助率	事業概要
3 条 関 係	福生第一小学校（校舎）防音機能復旧（復機）事業 ※1	148,580	74,765	6.5/10	工事 復温除4 空調面積 2,092 m ²
	福生第一小学校（講堂）防音機能復旧（復機）事業	83,599	54,338	6.5/10	工事 復温除4 空調面積 725 m ²
	福生第二小学校（新校舎）防音機能復旧（復機）事業	33,242	24,930	7.5/10	工事 復温除3 空調面積 334 m ²
	福生第二小学校（講堂）防音機能復旧（復機）事業	74,571	55,926	7.5/10	工事 復温除3 空調面積 723 m ²
	福生第七小学校（校舎）防音機能復旧（復機）事業 ※1	249,537	131,470	6.5/10	工事 復温除4 空調面積 2,376 m ²
	福生第一中学校（新校舎）防音機能復旧（復機）事業	46,360	0	6.5/10	工事 復温除4 空調面積 605 m ² ※令和7年10月28日 まで工期延長

事業名		事業費 (千円)	補助額 (千円)	補助率	事業概要	
3 条 関 係	福生第二中学校(校舎)防音機能復旧 (復機)事業 ※1	145,951	73,542	6.5/10	第1期工事 復温除4 空調面積 1,678 m ²	
	福生第二中学校(校舎)防音機能復旧 (復機)事業 ※2	133,670	15,796	6.5/10	第2期工事 復温除4 空調面積 1,474 m ²	
	雨水管渠更生事業(中央幹線排水路) ※1	225,179	148,222	9/10	工事 698.40m	
	雨水管渠更生事業(中央幹線排水路) ※2	334,971	54,813	9/10	工事 686.27m	
	雨水管渠更生事業(中央幹線排水路)	14,960	13,464	9/10	設計委託	
	計	令和6年度	1,490,620	647,266		
	前年度	1,427,761	457,667			
8 条 関 係	福生第四小学校空調設備等改良事業 ※1	16,405	8,202	5/10	設計委託	
	福生第四小学校空調設備等改良事業 ※1	15,140	7,569	5/10	工事	
		令和6年度	31,545	15,771		
		前年度	936,532	380,442		
合 計		1,522,165	663,037			
前年度合計		2,364,293	838,109			

※1 令和5年度国庫債務負担行為に係る事業(事業費は全体事業費、補助額は令和6年度歳出化分)

※2 令和6年度国庫債務負担行為に係る事業(事業費は全体事業費、補助額は令和6年度歳出化分)

(2) 9条(特定防衛施設周辺整備調整交付金)関係

事業名	事業費 (千円)	交付額 (千円)	事業概要
熊川駅等バリアフリー整備事業	22,883	19,000	用地取得
自転車駐車場施設改良工事	38,008	22,000	工事
小中学校校庭照明改良事業 (四小、一中、二中、三中)	165,607	146,393	工事
東福生駅自由通路整備事業	415,072	415,072	基金造成
地域体育館指定管理委託事業	111,230	111,230	基金造成
合 計	752,800	713,695	
前年度合計	691,555	691,555	

推 進 グ ル ー プ

1 公共施設マネジメントの推進

福生市公共施設等総合管理計画で定めた公共施設等の管理に関する基本的な方針に基づき、効率的なマネジメントに向けて各取組を行った。

(1) 福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会

ア 構 成

委員長	副市長
副委員長	教育長
委員	議世事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 子ども家庭部長 子ども家庭部参事 都市建設部長 教育部長 教育部参事 企画調整課長 公共施設マネジメント課長 企画財政部主幹（公共施設担当） 財政課長

イ 開催回数 3回

ウ 開催内容

開 催 日	内 容
令和6年5月28日 (書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> 福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会設置要領の一部改正について 令和5年度の取組実績について 令和6年度の取組予定について 定期点検の実施と予算要求について 所管施設の照明設備に係る数量等調査について
令和6年12月2日	<ul style="list-style-type: none"> 福生駅西口施設公益施設整備の再検討について 福生駅西口地区市街地再開発地区内公益施設庁内検討について 福生駅西口地区公益施設整備実施計画等検討委員会について
令和7年3月10日	<ul style="list-style-type: none"> 福生駅西口地区公共施設整備の考え方

(2) 福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会 実務担当部会

ア 構 成

部会長	企画財政部参事
部員	企画調整課長 企画財政部主幹（基地渉外担当） 公共施設マネジメント課長 企画財政部主幹（公共施設担当） 財政課長 防災危機管理課長 契約管財課長 シティセールス推進課長 環境政策課長 ごみ減量対策課長 協働推進課長 障害福祉課長 介護福祉課長 健康課長 子ども政策課長 子ども育成課長 こども家庭センター課長 まちづくり計画課長 道路下水道課長 教育総務課長 教育部主幹 学務課長 教育支援課長 生涯学習推進課長 スポーツ推進課長 公民館長 図書館長 公共施設グループリーダー

イ 開催回数 3回

ウ 開催内容

開催日	内容
令和6年5月28日 (書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> 福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会設置要領の一部改正について 令和5年度の取組実績について 令和6年度の取組予定について 定期点検の実施と予算要求について 所管施設の照明設備に係る数量等調査について
令和6年12月11日	<ul style="list-style-type: none"> 福生駅西口施設公益施設整備の再検討について 福生駅西口地区市街地再開発地区内公益施設庁内検討について 福生駅西口地区公益施設整備実施計画等検討委員会について
令和7年2月25日 (書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> 福生駅西口地区公共施設整備の考え方

(3) 地域懇談会

ア 実施内容

「ものづくりの視点と学校施設」をテーマに、ものづくり産業の未来を担う都立多摩工科高等学校ハンドメイド部とワークショップを全4回開催し、「未来の学校施設」の模型を制作した。模型は、福生市民文化祭及び福生市役所にて展示した。

イ ファシリテーター 小澤 はる奈 氏

ウ 開催実績

開催日	場所	参加人数
令和6年7月11日	都立多摩工科高等学校	ハンドメイド部員 22名
令和6年7月30日		
令和6年8月7日		
令和6年10月17日		

2 福生駅西口地区市街地再開発事業の推進

福生駅西口地区市街地再開発準備組合が進める再開発事業に対し、運営及び事業に対する支援を行った。また、関係省庁等との協議を行ったほか、顧問弁護士より助言を受けた。

(1) 運営費補助金 (単位:円)

補助金名	令和6年度	前年度
市街地再開発準備組合運営費補助金	273,630	324,478

(2) 事業補助金 (単位:円)

補助金名	令和6年度	前年度
市街地再開発事業補助金(公共施設管理者負担金分)	0	0
市街地再開発事業補助金(再開発分)	0	0
合計	0	0

(3) 顧問弁護士相談回数

	令和6年度	前年度
メール相談	8回	7回
訪問相談	5回	7回
電話相談	1回	0回
合計	14回	14回

公 共 施 設 グ ル ー プ

1 市長部局主管改修工事、委託及び修繕

件 名	請負金額 (円)	内 容
[総務費]		
その他委託3件、修繕1件	1,189,100	
小 計	1,189,100	
[民生費]		
福祉センター高圧ケーブル更新工事	1,636,800	引込高圧ケーブル 撤去新設 一式
武蔵野台児童館多文化キッズサロン設置工事	4,784,395	2階学習室を多文化キッズサロンに改修 床壁仕上げ改修、パーティション設置、 LED照明設置 一式 2階便所 便器撤去新設 4基
その他工事1件	236,500	
小 計	6,657,695	
[衛生費]		
その他修繕5件	1,222,100	
小 計	1,222,100	

[土木費] 請負金額欄の下段()内は、全体契約額である。		
加美平公園便所整備工事設計委託	0 (1,870,000)	実施設計業務 一式 確認申請業務 一式
拝島駅北口自転車駐車場塗装工事	22,863,500	外壁鉄部塗装改修 1,804㎡ 屋上防水改修 (X-1) 171㎡ (X-2) 47.9㎡
拝島駅北口自転車駐車場塗装工事監理委託	2,471,700	工事監理業務 一式
自転車駐車場施設改良工事 (牛浜駅東口、牛浜駅西口、拝島駅北口、熊川駅東)	38,007,200	自動精算機新設 4基 電磁ロック式自転車ラック・バイクラック新設 一式
自転車駐車場施設改良工事監理委託	2,343,000	工事監理業務 一式
自転車駐車場自動精算機保護フード設置工事 (牛浜駅東口、拝島駅北口、熊川駅東)	1,529,000	自動精算機保護フード設置 3か所
東福生駅周辺設計委託	4,120,000 (13,733,500)	実施設計業務 一式 許可申請業務 一式、確認申請業務 一式 (東福生駅西口自転車駐車場、東福生駅東口自転車駐車場、東福生駅東口公園、公衆便所)
熊川駅バリアフリー整備工事基本及び実施設計委託	5,346,000	基本及び実施設計業務 一式 許可申請業務 一式、確認申請業務 一式
第一市営住宅179解体除却工事	2,640,000	木造市営住宅1棟解体除却工事 一式
市営住宅内装改良工事	5,187,600	内装改良工事 7室 第三市営住宅2号棟 1室 第三市営住宅4号棟 1室 第四市営住宅A棟 1室 シルバーピア熊川 1室 シルバーピア熊川第二 3室
市営住宅内装改良工事(その2)	2,200,000	内装改良工事 4室 第二市営住宅A棟 1室 第四市営住宅B棟 2室 シルバーピア福生 1室
その他工事1件、委託1件	508,200	
小計	87,216,200	
[消防費]		
わらつけ中央災害備蓄庫屋根改修工事	4,477,000	既存撤去、不燃アスファルトシングル葺き新設 170㎡
その他修繕1件	287,100	
小計	4,764,100	
合計	101,049,195	

2 教育委員会主管改修工事、委託及び修繕

件名	請負金額（円）	内容
[教育費 教育総務費]		
防災食育センター蒸気配管改修工事（調理室等）	2,077,900	調理室ピット内の蒸気配管撤去新設 一式 ピット内スチームトラップ、バルブ等の耐熱塗装 23か所
その他工事3件、委託1件、修繕2件	2,055,900	
小計	4,133,800	
[教育費 小学校費] 請負金額欄の下端（ ）内は、全体契約額である。		
福生第一小学校防音機能復旧（復機）工事（空調設備）	59,270,000 (98,780,000)	GHP 室外機5台 室内機48台 EHP 室外機1台 室内機11台 パッケージエアコン 室外機1台 室内機1台 換気設備工事 一式 配管工事 一式 ガス設備工事 一式
福生第一小学校防音機能復旧（復機）工事（建築）	26,730,097 (44,540,097)	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第一小学校防音機能復旧（復機）工事（電気設備）	17,820,000 (17,820,000)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第一小学校防音機能復旧（復機）工事監理委託	6,930,000 (6,930,000)	工事監理業務 一式
福生第一小学校防音機能復旧（復機）工事（空調設備）（その2）	2,365,000	防火ダンパー設置、 冷媒管及びドレン管区画貫通処理 一式 加湿給水管撤去新設 110m
福生第一小学校防音機能復旧（復機）工事（建築）（その2）	2,987,000	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第一小学校（講堂）防音機能復旧（復機）工事（空調設備）	86,157,500	ガス焚吸収冷温水機 1基、冷却塔 1基、 循環ポンプ 2基、空気調和機 1基、還風機 1基、 機械室内ダクト等 撤去新設 一式
福生第一小学校（講堂）防音機能復旧（復機）工事（電気設備）	8,580,000	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第一小学校（講堂）防音機能復旧（復機）工事監理委託	3,954,500	工事監理業務 一式
福生第二小学校（新校舎及び講堂）防音機能復旧（復機）工事（空調設備）	93,264,490	新校舎 GHP 室外機1台 室内機8台 ルームエアコン 1台 換気設備工事 一式、配管工事 一式、 ガス設備工事 一式 講堂 ガス焚吸収冷温水機 1基、冷却塔 1基、 循環ポンプ 2基、空気調和機 1基、還風機 1基、 煙道等 撤去新設 一式
福生第二小学校（新校舎及び講堂）防音機能復旧（復機）工事（電気設備）	14,014,000	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第二小学校（新校舎）防音機能復旧（復機）工事（建築）	13,200,000	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第二小学校（新校舎及び講堂）防音機能復旧（復機）工事監理委託	5,692,500	工事監理業務 一式
福生第七小学校防音機能復旧（復機）工事（空調設備）	112,743,000 (182,743,000)	GHP 室外機8台 室内機64台 EHP 室外機2台 室内機10台 ルームエアコン 1台 換気設備工事 一式 配管工事 一式 ガス設備工事 一式
福生第七小学校防音機能復旧（復機）工事（建築）	36,570,000 (60,940,000)	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第七小学校防音機能復旧（復機）工事（電気設備）	32,835,000 (32,835,000)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第七小学校防音機能復旧（復機）工事監理委託	10,670,000 (10,670,000)	工事監理業務 一式

福生第四小学校外1箇所校庭照明改良工事 (四小、二中)	25,289,000 (56,948,100)	四小：校庭照明改良一式 校庭照明撤去新設 40台 校庭照明柱架台撤去新設 4か所 自立形自動点灯盤撤去 1か所
福生第四小学校外1箇所校庭照明改良工事監理委託 (四小、二中)	1,095,600 (2,469,500)	工事監理業務 一式
福生第四小学校備蓄倉庫外壁及び屋上防水改良工事	14,080,000 (14,080,000)	外壁改良工事 641㎡ 屋上防水改良工事 567㎡
福生第四小学校備蓄倉庫外壁及び屋上防水改良工事 監理委託	1,809,500 (1,809,500)	工事監理業務 一式
福生第四小学校空調設備等改良工事設計委託	18,150,000 (18,150,000)	実施設計業務 一式 体育館及び校舎 空調設備改修、便所改修、スロープ整備、 マンホールトイレ整備 体育館及び備蓄倉庫 自家発電設備新設
福生第一小学校変圧器等更新工事	3,190,000	変圧器2台、高圧真空遮断器1台 撤去新設 過電流継電器1台、電流計1台 撤去新設
福生第二小学校(校舎)外1箇所耐力度調査業務委託 (二小、一中)	2,223,100 (3,740,000)	耐力度調査業務 一式 (調査棟数 二小3棟)
福生第五小学校外1箇所変圧器等更新工事 (五小、六小)	4,444,000	五小：変圧器1台、計器類撤去新設 一式 六小：変圧器1台、進相コンデンサ1台、計器類 撤去新設 一式
福生第七小学校体育館屋上防水改良工事	17,022,500	シート防水 864㎡ ウレタン塗膜防水(X-1) 291㎡ ウレタン塗膜防水(X-2) 301㎡
各小中学校消防設備修繕 (一小、二小、三小、四小、五小、七小、 一中、二中、三中)	1,020,800 (1,386,000)	屋内消火栓設備、自動火災報知機設備、誘導灯、防火設備 の修繕 一式
福生第一小学校外1箇所スプリンクラー改修工事 (一小、六小)	2,090,000	一小：電磁バルブ1個、スプリンクラーヘッド1個 ロッドセット2組 撤去新設 六小：電磁バルブ2個、定圧作動弁用ダイアフラム4か所 撤去新設
各小中学校消防設備改修工事 (一小、二小、三小、二中)	6,736,500 (11,000,000)	消防設備 撤去新設 一式 一小：非常用放送設備盤、遠隔操作盤、自火報総合盤 二小：非常用放送設備盤、遠隔操作盤 三小：防火戸連動制御盤
その他工事24件、修繕32件	12,257,971	
小計	643,192,058	

[教育費 中学校費]		
請負金額欄の下段()内は、全体契約額である。		
福生第一中学校(新校舎)防音機能復旧(復機)工事 (空調設備)	10,640,000 (26,612,300)	GHP 室外機1台 室内機11台 換気設備工事 一式、配管工事 一式、 ガス設備工事 一式
福生第一中学校(新校舎)防音機能復旧(復機)工事 (電気設備)	0 (10,802,000)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第一中学校(新校舎)防音機能復旧(復機)工事 (建築)	0 (14,168,000)	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第一中学校(新校舎)防音機能復旧(復機)工事 監理委託	0 (2,875,400)	工事監理業務 一式
福生第二中学校防音機能復旧(復機)第1期工事 (空調設備)	60,542,000 (100,892,000)	GHP 室外機4台 室内機38台 EHP 室外機2台 室内機14台 換気設備工事 一式 配管工事 一式 ガス設備工事 一式
福生第二中学校防音機能復旧(復機)第1期工事 (建築)	31,460,000 (31,460,000)	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第二中学校防音機能復旧(復機)第1期工事 (電気設備)	15,400,000 (15,400,000)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第二中学校防音機能復旧(復機)第1期工事 監理委託	6,347,000 (6,347,000)	工事監理業務 一式
福生第二中学校防音機能復旧(復機)第1期工事 (建築) (その2)	1,292,500	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第二中学校防音機能復旧(復機)第2期工事 (空調設備)	46,330,000 (115,830,000)	GHP 室外機8台 室内機47台 換気設備工事 一式 配管工事 一式 ガス設備工事 一式
福生第二中学校防音機能復旧(復機)第2期工事 (建築)	16,410,000 (41,030,000)	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第二中学校防音機能復旧(復機)第2期工事 (電気設備)	0 (18,920,000)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第二中学校防音機能復旧(復機)第2期工事 監理委託	0 (7,625,200)	工事監理業務 一式
福生第一中学校外1箇所校庭照明改良工事 (一中、三中)	108,658,000	一中:校庭照明改良 一式 校庭照明撤去新設 60台 校庭照明柱架台撤去新設 10か所 三中:校庭照明改良 一式 校庭照明撤去新設 72台 校庭照明柱架台撤去新設 7か所 自立形自動点灯盤撤去 1か所
福生第一中学校外1箇所校庭照明改良工事監理委託 (一中、三中)	3,293,400	工事監理業務 一式
福生第四小学校外1箇所校庭照明改良工事 (四小、二中)	31,659,100 (56,948,100)	二中:校庭照明改良 一式 校庭照明撤去新設 56台 校庭照明柱架台撤去新設 4か所 壁掛形自動点灯盤撤去 1か所
福生第四小学校外1箇所校庭照明改良工事監理委託 (四小、二中)	1,373,900 (2,469,500)	工事監理業務 一式
福生第二小学校(校舎)外1箇所耐力度調査業務委託 (二小、一中)	1,516,900 (3,740,000)	耐力度調査業務 一式 (調査棟数 一中2棟)
福生第一中学校屋内消火栓設備更新工事	4,257,000	屋内消火栓ポンプ、呼水槽、制御盤 撤去 一式 屋内消火栓ポンプユニット、制御盤 新設 一式 (300L/min 65A 7.5kW)
福生第一中学校体育館空調設備改修工事	1,102,200	冷温水発生機基板 撤去新設 一式
各小中学校消防設備改修工事 (一小、二小、三小、二中)	4,263,500 (11,000,000)	消防設備 撤去新設 一式 二中:自火報総合盤、副受信盤
福生第三中学校スプリンクラー用ポンプ更新工事	2,046,000	ポンプ1台 撤去新設(80口径) 圧力計1台 撤去新設
その他工事6件、修繕13件	4,409,350	
小計	351,000,850	

[教育費 社会教育費]		
市民会館大ホール舞台機構改良工事	48,048,000	吊物装置ワイヤロープ、引綱ロープ交換、緞帳修繕、舞台諸幕交換、電動吊物装置制御部品交換 一式
市民会館変圧器等更新工事	22,900,900	地中線用地絡付高圧受電用区分開閉器、高圧引込ケーブル、変圧器4台、コンデンサ3台、高圧断路器 撤去新設
市民会館冷温水発生機改修工事	8,470,000	真空部品交換 (R-1) (R-2) 一式
さくら会館高圧受電用区分開閉器改修工事	2,024,000	PAS及び引込高圧ケーブル 撤去新設 一式
さくら会館コンデンサ更新工事	2,310,000	高圧負荷開閉器1台、高圧進相コンデンサ1台、高圧進相コンデンサ用直列リアクトル1台 撤去新設 一式
わかたけ会館電気自動車充電設備設置工事	1,953,600	電気自動車用充電スタンド新設 1基
その他工事1件、委託1件、修繕18件	5,039,536	
小 計	90,746,036	
[教育費 保健体育費]		
福生地域体育館高圧ケーブル更新工事	1,815,000	引込高圧ケーブル 撤去新設 一式 キュービクル塗装改修 一式
武蔵野台テニスコート人工芝改修工事設計委託	5,720,000	実施設計業務 一式
武蔵野台テニスコート管理棟改築工事設計委託	4,310,900	実施設計業務 一式 確認申請業務 一式
福東テニスコート人工芝改修工事	51,150,000	砂入り人工芝舗装 4,101㎡、ネットポスト設置 1組 センター金具設置 1か所、防球フェンス設置 62.9m
福東グランドフェンス改修工事	2,618,000	フェンス撤去新設 高さ5m 幅17.5m
その他修繕8件	1,634,765	
小 計	67,248,665	
合 計	1,156,321,409	
市長部局、教育委員会 合計	1,257,370,604	

3 公共施設の計画的な維持管理の推進

「公共施設等総合管理計画」で定めた公共施設等の管理に関する基本的な方針に基づき、施設所管課と連携して施設の定期点検を行ったほか、蛍光灯の製造が段階的に廃止されるにあたり、費用を平準化させつつ、早期に公共施設のLED化を実現する手法として、リース方式による実施など、効果的かつ効率的な手法の可能性を検討するためサウンディング型市場調査を実施した。

また、「個別施設計画」で定める目標使用年数に基づき、予防保全による長寿命化を図るとともに、周期的に行う施設の維持管理、修繕及び更新の経費を推計し、財政負担の平準化と計画的な改修等を進めるため、「令和7年度 施設保全・改修計画に基づく工事等一覧」を作成した。

財 政 係

1 会計別予算額

(1) 一般会計

款	当初予算額	1号補正	2号補正	3号補正	4号補正	5号補正	6号補正	7号補正	予算総額	予	予	予	前年度	
		(6月)	(6月)	(9月)	(12月)	(12月)	(1月)	(3月)		算	算	算		予
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	総	総	総	総	
										額	額	額	額	
										構成	対	対	対	
										比	前	前	前	
										%	年度	年度	年度	
											増	増	増	
											減	減	減	
											率	率	率	
													額	
													千円	
歳入	1 市 税	7,838,669							7,838,669	20.3	△ 253,575	△ 3.1	8,092,244	
	2 地方譲与税	104,122							104,122	0.3	8,807	9.2	95,315	
	3 利子割交付金	13,500							13,500	0.0	800	6.3	12,700	
	4 配当割交付金	79,900							79,900	0.2	14,100	21.4	65,800	
	5 株式等譲渡所得割交付金	82,500							82,500	0.2	18,800	29.5	63,700	
	6 法人事業税交付金	199,500							199,500	0.5	△ 9,400	△ 4.5	208,900	
	7 地方消費税交付金	1,326,000							1,326,000	3.4	△ 45,000	△ 3.3	1,371,000	
	8 自動車取得税交付金	1							1	0.0	0	0.0	1	
	9 環境性能割交付金	29,000							29,000	0.1	2,000	7.4	27,000	
	10 国有提供施設等所在 市町村助成交付金等	1,743,887				△ 6,746			1,737,141	4.5	△ 6,746	△ 0.4	1,743,887	
	11 地方特例交付金	282,527							282,527	0.7	234,083	483.2	48,444	
	12 地方交付税	3,108,897			129,074			273,957	3,511,928	9.1	310,776	9.7	3,201,152	
	13 交通安全対策特別交付金	7,950							7,950	0.0	540	7.3	7,410	
	14 分担金及び負担金	88,975							88,975	0.2	△ 9,524	△ 9.7	98,499	
	15 使用料及び手数料	389,484							389,484	1.0	△ 5,302	△ 1.3	394,786	
	16 国庫支出金	6,172,170	445	259,450	2,310	394,981	14,895	275,260	33,150	7,152,661	18.6	△ 911,710	△ 11.3	8,064,371
	17 都支出金	4,191,616	11,119		19,140	70,790	885		16,575	4,310,125	11.2	86,726	2.1	4,223,399
	18 財産収入	16,441			1,315				1,232	2,553	0.0	675	35.9	1,878
	19 寄附金	6												
	20 繰入金	8,294,103			112,299	130,000	130,000		104,186	8,770,588	22.8	6,871,929	361.9	1,898,659
	21 繰越金	100,000			1,007,213					1,107,213	2.9	△ 530,249	△ 32.4	1,637,462
	22 諸収入	262,752	8,400		51,501	△ 6,000	42			316,695	0.8	△ 49,961	△ 13.6	366,656
	23 市債	1,208,000				△ 11,000				1,197,000	3.1	591,000	97.5	606,000
歳入合計	35,540,000	19,964	259,450	1,322,852	572,025	145,822	549,217	155,143	38,564,473	100.0	6,319,845	19.6	32,244,628	
款	当初予算額	1号補正	2号補正	3号補正	4号補正	5号補正	6号補正	7号補正	予算総額	予	予	予	前年度	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	算	算	算	予	
										総	総	総	総	
										額	額	額	額	
										構成	対	対	対	
										比	前	前	前	
										% <th>年度</th> <th>年度</th> <th>年度</th>	年度	年度	年度	
											増	増	増	
											減	減	減	
											率	率	率	
													額	
													千円	
歳出(目的別)	1 議会費	300,789				1,830			302,619	0.8	16,413	5.7	286,206	
	2 総務費	3,719,099	2,493		187	1,079	50,295	4,238	3,777,391	9.8	1,403,416	59.1	2,373,975	
	3 民生費	13,711,178	891	253,991	180,270	339,996	27,256	274,998	39,568	14,828,148	38.5	△ 252,958	△ 1.7	15,081,106
	4 衛生費	2,504,415			82,077	22,886	28,318	262	111,586	2,749,544	7.1	△ 589,252	△ 17.6	3,338,796
	5 農林水産業費	59,963				△ 3,997	1,038			57,004	0.1	3,977	7.5	53,027
	6 商工費	264,575	5,000			9,415	4,498			283,488	0.7	△ 156,394	△ 35.6	439,882
	7 土木費	1,616,506			1,250		9,042			1,626,798	4.2	△ 283,880	△ 14.9	1,910,678
	8 消防費	971,122	5,382			7,352	2,191			986,047	2.6	33,667	3.5	952,380
	9 教育費	4,496,243	13,447		1,400	△ 21,363	24,851			4,514,578	11.7	17,991	0.4	4,496,587
	10 公債費	695,619			△ 2,255					693,364	1.8	△ 6,366	△ 0.9	699,730
	11 諸支出金	7,133,942			1,051,315	213,695		270,000	1,232	8,670,184	22.5	6,138,651	242.5	2,531,533
	12 予備費	66,549	△ 7,249	5,459	8,608	2,962	△ 3,497	△ 281	2,757	75,308	0.2	△ 5,420	△ 6.7	80,728
歳出合計	35,540,000	19,964	259,450	1,322,852	572,025	145,822	549,217	155,143	38,564,473	100.0	6,319,845	19.6	32,244,628	

(2) 国民健康保険特別会計

款		当初予算額	1号補正 (6月)	2号補正 (9月)	予算総額	予算 総額 構成比	予算総額 対前年度 増減額	予算総額 対前年度 増減率	前年度 予算 総額
歳 入	1 国民健康保険税	千円 1,041,256	千円	千円	千円 1,041,256	% 14.9	千円 △ 66,946	% △ 6.0	千円 1,108,202
	2 国庫支出金	1	3,357		3,358	0.1	2,907	644.6	451
	3 都支出金	4,471,832	1,551		4,473,383	64.1	1,195	0.0	4,472,188
	4 繰入金	1,194,431			1,194,431	17.1	65,217	5.8	1,129,214
	5 繰越金	1		256,855	256,856	3.7	△ 73,180	△ 22.2	330,036
	6 諸収入	5,102			5,102	0.1	75	1.5	5,027
歳入合計		6,712,623	4,908	256,855	6,974,386	100.0	△ 70,732	△ 1.0	7,045,118
歳 出	1 総務費	163,992	4,908		168,900	2.4	173	0.1	168,727
	2 保険給付費	4,454,760			4,454,760	63.9	6,487	0.1	4,448,273
	3 国民健康保険事業費納付金	2,006,816			2,006,816	28.8	5,371	0.3	2,001,445
	4 保健事業費	77,496			77,496	1.1	△ 9,144	△ 10.6	86,640
	5 公債費	243			243	0.0	0	0.0	243
	6 諸支出金	8,103		156,855	164,958	2.4	△ 73,180	△ 30.7	238,138
	7 予備費	1,213		100,000	101,213	1.4	△ 438	△ 0.4	101,651
	○ 共同事業拠出金	—			—	—	△1	皆減	1
歳出合計		6,712,623	4,908	256,855	6,974,386	100.0	△ 70,732	△ 1.0	7,045,118

(3) 介護保険特別会計

款		当初予算額	1号補正 (9月)	予算総額	予 算 総 額 構 成 比	予算総額 対前年度 増減額	予算総額 対前年度 増減率	前年度 予 算 総 額
歳 入	1 介護保険料	千円 1,067,880	千円	千円 1,067,880	% 18.8	千円 △ 22,614	% △ 2.1	千円 1,090,494
	2 国庫支出金	1,095,621		1,095,621	19.3	△ 9,229	△ 0.8	1,104,850
	3 支払基金交付金	1,399,329	207	1,399,536	24.7	37,103	2.7	1,362,433
	4 都支出金	826,097		826,097	14.6	50,405	6.5	775,692
	5 財産収入	19		19	0.0	0	0.0	19
	6 繰入金	1,064,741	1,102	1,065,843	18.8	90,767	9.3	975,076
	7 繰越金	1	212,340	212,341	3.8	22,713	12.0	189,628
	8 諸収入	16		16	0.0	0	0.0	16
歳入合計		5,453,704	213,649	5,667,353	100.0	169,145	3.1	5,498,208
歳 出	1 総務費	156,894		156,894	2.8	5,947	3.9	150,947
	2 介護給付費	5,056,028		5,056,028	89.2	176,100	3.6	4,879,928
	3 地域支援事業費	237,158		237,158	4.2	△ 25,331	△ 9.7	262,489
	4 基金積立金	19	113,774	113,793	2.0	15,154	15.4	98,639
	5 公債費	1		1	0.0	0	0.0	1
	6 諸支出金	1,604	99,875	101,479	1.8	△ 2,725	△ 2.6	104,204
	7 予備費	2,000		2,000	0.0	0	0.0	2,000
歳出合計		5,453,704	213,649	5,667,353	100.0	169,145	3.1	5,498,208

(4) 後期高齢者医療特別会計

款		当初予算額	1号補正 (3月)	予算総額	予 算 総 額 構 成 比	予算総額 対前年度 増減額	予算総額 対前年度 増減率	前年度 予 算 総 額
歳 入	1 後期高齢者医療保険料	千円 722,579	千円 △ 9,196	千円 713,383	% 45.7	千円 49,619	% 7.5	千円 663,764
	2 繰入金	790,357	△ 26,732	763,625	48.9	12,338	1.6	751,287
	3 繰越金	1	24,186	24,187	1.5	△ 1,024	△ 4.1	25,211
	4 諸収入	54,003	7,389	61,392	3.9	3,057	5.2	58,335
歳入合計		1,566,940	△ 4,353	1,562,587	100.0	63,990	4.3	1,498,597
歳 出	1 総務費	46,540		46,540	3.0	5,120	12.4	41,420
	2 広域連合納付金	1,434,907	△ 28,539	1,406,368	90.0	56,549	4.2	1,349,819
	3 保健事業費	53,991		53,991	3.5	1,845	3.5	52,146
	4 保険給付費	25,000		25,000	1.6	1,500	6.4	23,500
	5 諸支出金	1,501	24,186	25,687	1.6	△ 1,024	△ 3.8	26,711
	6 予備費	5,001		5,001	0.3	0	0.0	5,001
歳出合計		1,566,940	△ 4,353	1,562,587	100.0	63,990	4.3	1,498,597

2 一般会計歳出性質別予算額

区 分	予 算 総 額	構 成 比	対前年度 増 減 額	対前年度 増 減 率	前 年 度 予 算 総 額	
	千円	%	千円	%	千円	
1 人 件 費	4,538,034	11.8	428,563	10.4	4,109,471	
うち職員給	3,561,342	9.2	263,129	8.0	3,298,213	
2 物 件 費	5,422,668	14.0	△ 322,140	△ 5.6	5,744,808	
3 維持補修費	197,507	0.5	40,754	26.0	156,753	
4 扶 助 費	9,838,194	25.5	415,780	4.4	9,422,414	
5 補 助 費 等	3,291,567	8.5	△ 133,751	△ 3.9	3,425,318	
6 公 債 費	693,364	1.8	△ 6,366	△ 0.9	699,730	
7 積 立 金	8,670,184	22.5	6,138,651	242.5	2,531,533	
8 投資及び出資貸付金	1	0.0	0	0.0	1	
9 繰 出 金	2,843,899	7.4	88,322	3.2	2,755,577	
10 投資的経費	2,993,747	7.8	△ 324,548	△ 9.8	3,318,295	
内 訳	普通建設事業費	2,993,747	7.8	△ 324,548	△ 9.8	3,318,295
	(1) 補 助	1,167,745	3.0	△ 1,489,604	△ 56.1	2,657,349
	(2) 単 独	1,826,002	4.8	1,165,056	176.3	660,946
11 予 備 費	75,308	0.2	△ 5,420	△ 6.7	80,728	
歳 出 合 計	38,564,473	100.0	6,319,845	19.6	32,244,628	

3 地方交付税

(1) 普通交付税

ア 基準財政需要額 (単位:千円)

個別算定経費 (公債費除き)		
消 防 費		816,796
道路橋りょう費	道路の面積	58,023
	道路の延長	54,144
都 市 計 画 費		62,979
公 園 費	人 口	32,749
	都市公園の面積	14,739
下 水 道 費		80,660
そ の 他 の 土 木 費		100,295
小 学 校 費	児 童 数	109,782
	学 級 数	78,528
	学 校 数	88,956
	小 計	277,266
中 学 校 費	生 徒 数	51,856
	学 級 数	44,075
	学 校 数	33,087
	小 計	129,018
そ の 他 の 教 育 費		320,415
生 活 保 護 費		577,201
社 会 福 祉 費		432,333
保 健 衛 生 費		672,795
こ ど も 子 育 て 費		1,243,698
高齢者保健福祉費	65歳以上人口	1,061,961
	75歳以上人口	659,758
清 掃 費		360,957
農 業 行 政 費		9,292
林 野 水 産 行 政 費		8,400
商 工 行 政 費		92,144
徴 税 費		131,972
戸籍住民基本台帳費	戸 籍 数	28,629
	世 帯 数	73,125
地 域 振 興 費	人 口	490,802
	面 積	8,376
小 計 (a)		7,798,527
地 域 の 元 気 創 造 事 業 費 (b)		160,855
人 口 減 少 等 特 別 対 策 事 業 費 (c)		270,256
地 域 社 会 再 生 事 業 費 (d)		62,595
地 域 デ ジ タ ル 社 会 推 進 費 (e)		55,136
臨 時 経 済 対 策 費 (f)		73,217
給 与 改 定 費 (g)		105,353
臨 時 財 政 対 策 債 償 還 基 金 費 (h)		88,151
個別算定経費 (公債費)		
災 害 復 旧 費		4,698
補 正 予 算 債 償 還 費	平成10年度以前 許可債に係るもの	518
地 方 税 減 収 補 填 債 償 還 費		1,922
財 源 対 策 債 償 還 費		3,842
減 税 補 填 債 償 還 費		18,683
臨 時 財 政 対 策 債 償 還 費		823,601
東 日 本 大 震 災 全 国 緊 急 防 災 施 策 等 債 償 還 費		4,824
国 土 強 韌 化 施 策 債 償 還 費		1,821
公 害 防 止 事 業 債 償 還 費		121,774
小 計 (i)		981,683
包括算定経費		
人 口		1,212,636
面 積		16,434
小 計 (j)		1,229,070
振 替 前 需 要 額 (a + b + c + d + e + f + g + h + i + j)		10,824,843
臨 時 財 政 対 策 債 振 替 相 当 額 (k)		59,701
合 計 (a + b + c + d + e + f + g + h + i + j - k)		10,765,142

イ 基準財政収入額 (単位:千円)

項 目	基準財政収入額	
市 均 等 割 個 人	66,526	
町 均 等 割 法 人	108,113	
村 所 得 割	2,535,504	
民 法 人 税 割	135,660	
固 定 資 産 税	土 地	1,169,575
	家 屋	1,011,289
	償 却 資 産	238,059
軽 自 動 車 税	環 境 性 能 割	10,250
種 別 割	81,178	
市 町 村 た ば こ 税	324,914	
利 子 割 交 付 金	9,837	
配 当 割 交 付 金	55,323	
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	60,566	
法 人 事 業 税 交 付 金	153,823	
地 方 消 費 税 交 付 金	1,168,603	
市 町 村 交 付 金	38,389	
環 境 性 能 割 交 付 金	19,940	
地 方 揮 発 油 譲 与 税	22,280	
自 動 車 重 量 譲 与 税	70,153	
森 林 環 境 譲 与 税	6,828	
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,597	
地 方 特 例 交 付 金	220,898	
合 計 (l)	7,515,305	

ウ 交付額 (単位:千円)

基 準 財 政 需 要 額	個別算定経費 (公債費除き) (a)	7,798,527
	地域の元気創造事業費 (b)	160,855
	人口減少等特別対策事業費 (c)	270,256
	地域社会再生事業費 (d)	62,595
	地域デジタル社会推進費 (e)	55,136
	臨時経済対策費 (f)	73,217
	給与改定費 (g)	105,353
	臨時財政対策債償還基金費 (h)	88,151
	個別算定経費 (公債費) (i)	981,683
	包括算定経費 (j)	1,229,070
基 準 財 政 収 入 額	臨時財政対策債振替相当額 (k)	59,701
	≠ (a + b + c + d + e + f + g + h + i + j - k) (ア)	10,765,142
	錯 誤 (イ)	0
	(ア) + (イ) (A)	10,765,142
収 入 額 (l) (ウ)	7,515,305	
錯 誤 (エ)	0	
(ウ) + (エ) (B)	7,515,305	
交付基準額 (A) - (B) (C)	3,249,837	
調 整 額 (D)	0	
交 付 額 (C) - (D)	3,249,837	

(対前年度増減率10.5%)

(2) 特別交付税 379,675千円 ※令和6年度分震災復興特別交付税は0千円
(対前年度増減率 4.0%)

4 起債額の状況(一般会計)

(単位：千円)

区分	事業名	起債額	資金区分			
			財政融資資金	地方公共団体金融機構	東京都区市町村振興協会	東京都区市町村振興基金
炭	庁舎空調設備等更新事業	755,000		755,000		
補	自転車駐車場整備事業	12,000	12,000			
一	自転車駐車場整備事業	19,000				19,000
国	都市計画道路3・4・7号富士見通り線整備事業	17,000	17,000			
学	小学校屋上防水改良事業	12,000		6,000	6,000	
学	小学校防音機能復旧(復機)事業	96,000			78,000	18,000
学	中学校防音機能復旧(復機)事業	44,000			44,000	
学	市民会館設備改良事業	51,000				51,000
学	テニスコート整備事業	20,000				20,000
新発債計		1,026,000	29,000	761,000	128,000	108,000

炭=脱炭素化推進事業債、補=一般補助施設整備等事業債、一=一般事業債、国=防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債、学=学校教育施設等整備事業債

5 起債残高の状況(一般会計)

(単位：千円)

区分		令和5年度末 現在高	令和6年度 借入額	令和6年度 元金償還額	令和6年度末 現在高
目的別	総務債	63,270	755,000	18,060	800,210
	衛生事業債	126,315	0	15,630	110,685
	土木事業債	717,897	48,000	105,120	660,777
	公営住宅債	286,800	0	31,151	255,649
	消防事業債	465,514	0	38,864	426,650
	義務教育事業債	506,302	152,000	46,154	612,148
	社会教育事業債	304,282	71,000	20,172	355,110
	災害復旧事業債	58,694	0	8,375	50,319
	住民税等減税補填債	36,603	0	19,137	17,466
	臨時財政対策債	3,318,007	0	369,121	2,948,886
	減収補填債	36,312	0	2,126	34,186
合計		5,919,996	1,026,000	673,910	6,272,086
借入先別	財務省	3,265,921	29,000	333,068	2,961,853
	郵便貯金簡易生命保険管理・郵便局ネットワーク支援機構	141,765	0	92,722	49,043
	東京都	758,413	108,000	85,083	781,330
	地方公共団体金融機構	1,286,096	761,000	111,625	1,935,471
	東京都区市町村振興協会	351,022	128,000	26,499	452,523
	東京都市町村職員共済組合	81,270	0	18,060	63,210
	西多摩農業協同組合	29,434	0	5,841	23,593
	全国有害物件会	6,075	0	1,012	5,063
合計		5,919,996	1,026,000	673,910	6,272,086

秘 書 係

1 市長会等

団体名	概 要	開催状況
全国市長会	全国各市間の連絡協調と市政の円滑な運営及び進展を図り、地方自治の発展に寄与するため、行財政に関する調査研究及び国への要望等を行った。	総会 1回 理事会 1回 理事・評議員合同会議 4回 財政委員会 4回 関東支部総会 1回
東京都市長会	各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と向上を期し、地方自治の発展に寄与するため、行財政に関する調査研究、都への要望及び全国市長会その他各種団体との連絡調整を行った。	市長会議 8回 市長会役員会 8回 部会議 (福生市所属部会) 政策調査特別部会 3回 建設部会 1回 厚生部会 1回
東京都市区長会	区長会とともに全国市長会を通じた国等への要望、意見具申、その他必要な事項についての調査研究及び連絡調整を行った。	総会 3回 役員会 5回
東京都副市長会	各市間の連絡協調を図るとともに、行政上の諸問題の解決に向けて調査、研究及び検討を行い、市長会へ具申した。	全体会議 4回
四五都市連絡協議会	「友好交流都市協定」を締結している福生市、登別市及び守山市によって構成され、守山市にて開催し、行政上の諸問題について情報交換を行った。	協議会 1回

※書面開催を含む。

2 市長交際費

交際費支出の範囲等は、市行政の円滑な運営のため、市と関係機関等との協議、懇談及び儀礼に対する交際で、市行政運営上真に必要な性を有し、かつ、社会通念上妥当と認められる場合に支出する。

区 分	件 数 (件)	支 出 金 額 (円)
慶弔費等	97	742,500
祝 金	14	129,500
会 費	67	508,000
弔 慰 金	15	95,000
見 舞 金	1	10,000
接 待 費	1	8,008
賛 助 金 等	2	8,000
贊 助 金	2	8,000
協 賛 金	0	0
そ の 他	0	0
合 計	100	758,508
前 年 度 合 計	109	908,198

広 報 広 聴 係

1 発行物等による活動

	発行日	発行数	規格	内 容
広報ふっさ	毎月1日・15日 (月2回発行)	30,000部 (1回平均)	タブロイド判 4色刷 8～12ページ	市政、市及び各関係機関の事業、行事及び活動並びに地域社会の情報を提供し、市民間により良いコミュニティが育ち、市民生活の向上が図られるための媒体としての役割を担う。
声の広報	毎月1日・15日 (月2回発行)	12枚 (1回平均)	CD版	原則、視覚障害者(1・2級)を対象に「広報ふっさ」の内容を収録し、デジタイ方式のCD版を希望者に郵送で提供した。

2 福生市ホームページの運用

「福生市ホームページ」の内容を定期的に更新し、インターネットを通じ、広報紙の内容を中心とした市政情報の提供をした。

年度	アクセス件数(件)	1日平均(件)
6	2,844,247	7,792
5	3,062,886	8,368

3 ホームページ広告掲載事業

バナー広告期間別掲載状況

期 間	件数(件)
12か月掲載	8
1か月掲載	1
計	9

4 携帯電話による市政情報提供サービス

携帯電話による市政情報提供サービス(ふっさ情報メール)を行い、メール登録者に市政の情報を配信した。

年度	メール登録者数	メール配信数
6	6,560	342
5	6,262	306

5 ふっさ情報アプリ「ふくナビ」

スマートフォンアプリにより、市政情報を配信した。

年度	累計ダウンロード数
6	13,323
5	10,923

6 一般相談

市民相談

相談日 平日午前8時30分から午後5時15分まで

相談員 市職員

令和6年度相談件数（問合せ件数を除く。） 188件

7 特別相談

(1) 市民総合相談

日 時 令和6年10月16日（水）

午後1時30分から4時30分まで

場 所 市役所第一棟2階会議室ほか

内容別相談件数

内 容	件数（前年度）	相 談 員
市 政 相 談	0（0）	市職員
人権身の上相談	1（3）	人権擁護委員
行 政 相 談	0（0）	行政相談委員
法 律 相 談	5（6）	弁護士
合 計	6（9）	

(2) 各種相談

場 所 市役所1階第一相談室

内 容	件数（前年度）	日 時	相 談 員
人権身の上相談	9（9）	毎月第1水曜日 午後1時30分～4時30分	人権擁護委員
行政相談	0（3）	毎月第1水曜日 午後1時30分～4時30分	行政相談委員
法律相談	254（219） 内訳 相続 87 離婚 30 金銭 27 借地借家 20 その他 90	偶数月第1土曜日、奇数月 第1金曜日、毎月第2・ 3・4水曜日 午後1時30分～4時30分	弁護士（東京三弁護士会 多摩支部、九段法律事務 所、マイスタット法律事 務所、八王子ひまわり法 律事務所）
税務相談	64（61）	毎月第4木曜日 午後1時30分～4時30分	税理士（東京税理士会青 梅支部所属の福生地区 会員）
交通事故相談	12（10）	毎月第3木曜日 午後1時30分～4時	弁護士（日弁連交通事故 相談センター）
少年相談	16（4）	毎月第3金曜日 午前9時～午後4時30分	警視庁八王子少年セン ター指導員
登記相談	51（40）	毎月第1木曜日 午後1時30分～4時30分	司法書士（東京司法書士 会西多摩支部会員） 土地家屋調査士（東京土 地家屋調査士会西多摩 支部会員）
相続・遺言等暮ら しの手続き相談	40（44）	毎月第2火曜日 午後1時30分～4時30分	行政書士（東京都行政書 士会多摩西部支部会員）

8 市長への手紙

市民の様々な声を集約し、提案等を今後の施策の参考資料とするため、専用用紙を市内公共施設（22 か所）に設置するとともに、福生市ホームページ内の市へのご意見箱（専用メールフォーム）により意見や提案を聴取した。

			6 年 度	5 年 度				6 年 度	5 年 度
都市 基 盤	都市計画・まちづくり	1	16 件	12 件	生 活 環 境	ごみ・リサイクル	6	27 件	11 件
	交通	2				生活環境	4		
	道路	11				防災・防犯	3		
	上下水道	2				公園・緑化	14		
保 健 福 祉	高齢・介護福祉	13	38 件	24 件	教 育 文 化	学校教育	12	26 件	21 件
	障害福祉	6				生涯学習・文化	14		
	健康・一般福祉	12							
	子ども・子育て	7							
行 財 政	行財政運営	20	35 件	37 件	合 計			142 件	105 件
	税務・保険・年金等	1							
	地域振興	7							
	職員関係	5							
	その他	2							

投書1通に複数の案件を含む手紙もあるため、件数と投書数は異なる。

9 お問合せ・ご意見

市の事業などに関する問合せや意見を、福生市ホームページ内の市へのご意見箱（専用メールフォーム）により受け付けた。

			6 年 度	5 年 度				6 年 度	5 年 度
都市 基 盤	都市計画・まちづくり	7	37 件	33 件	生 活 環 境	ごみ・リサイクル	25	78 件	58 件
	交通	4				生活環境	15		
	道路	24				防災・防犯	13		
	上下水道	2				公園・緑化	25		
保 健 福 祉	高齢・介護福祉	3	21 件	45 件	教 育 文 化	学校教育	18	41 件	28 件
	障害福祉	0				生涯学習・文化	23		
	健康・一般福祉	12							
	子ども・子育て	6							
行 財 政	行財政運営	23	73 件	57 件	合 計			250 件	221 件
	税務、保険、年金等	16							
	地域振興	16							
	職員関係	7							
	その他	11							

投書1通に複数の案件を含むメールもあるため、件数と投書数は異なる。

10 陳情・請願・要望書等

(1) 件数

陳情	請願	要望書等	合計
3件	8件	17件	28件

(2) 内容

区分	内容
福祉保健行政について	高齢期の保険・年金・保健・医療・福祉・介護・就労等の充実関係、物価高騰対策、新型コロナウイルスワクチン接種に関する要望等
財政措置について	令和7年度予算に対する要望
行政運営について	働く者が安心して暮らせるまちづくり、市政に関する要望等
その他	公共サービス・公共調達に関わるすべての勤労者への政策充実関係等

11 人権擁護委員

氏名	任期
石川 好男	令和6.4.1～令和9.3.31
中西 弘	令和3.7.1～令和6.6.30 令和6.7.1～令和9.6.30
島田 しのぶ	令和4.7.1～令和7.6.30
平野 裕子	令和5.4.1～令和8.3.31

12 行政相談委員

氏名	任期
森田 明	令和5.4.1～令和7.3.31
野島 憲一	令和5.4.1～令和7.3.31

情報政策係

1 情報システム一覧

(1) 住民情報総合システム

システム名	所管課	処理業務名
住民情報総合システム	情報政策課	住民登録外・宛名管理
		口座管理
		共通照会
		団体内統合宛名
		汎用台帳システム
	総合窓口課	住民記録
		印鑑登録
		総合窓口・証明発行
		市民契約保養施設事業
	課税課	市都民税
		法人市民税
		申告受付
		軽自動車税
		固定資産税
	収納課	市税収納管理
		滞納整理
	保険年金課	国保税
		国保資格管理
		国保給付事業
		国民年金事務
	障害福祉課	後期高齢者医療
		障害福祉
	介護福祉課	介護保険被保険者管理
		介護保険料賦課
		要介護・要支援認定管理
		認定審査会管理
	健康課	予防接種管理
		保健事業管理
	子ども政策課	特定健診
		学童クラブ
		学童クラブ育成料収納管理
	子ども育成課	私立幼稚園
		保育料収納管理
子ども・子育て支援		
医療助成		
児童手当		
児童扶養手当		
児童育成手当		
特別児童扶養手当		
学務課	学齡簿	
	就学援助費事業	
選挙管理委員会事務局	選挙管理	
	国民投票	
		裁判員候補者管理

(2) 住民情報関連システム

システム名	所管課	処理業務名
住民情報関連システム	防災危機管理課	避難行動要支援者管理
		被災者生活再建支援
	総合窓口課	法務省情報連携
	保険年金課	国保総合
	社会福祉課	後期高齢者医療広域連合電算処理
		生活保護・中国残留邦人支援給付
	介護福祉課	地域包括支援センター運営
		国保団体連合会伝送支援・介護サービス情報検索
	障害福祉課	国保団体連合会伝送支援
こども家庭センター課	家庭児童相談	
	母子・父子・女性福祉資金貸付	
選挙管理委員会事務局		期日前・不在者投票管理
		当日投票管理

(3) 内部情報系システム

システム名	所管課	処理業務名
内部情報系システム	議会事務局	会議録検索
	財政課	資産管理 (財務会計)
		公会計 (財務会計)
		予算編成 (財務会計)
		起債管理 (財務会計)
		決算統計 (財務会計)
	情報政策課	グループウェア (庁内メール等)
		環境設定 (財務会計)
	総務課	文書管理
		例規集・法律集検索
		検査管理 (財務会計)
	職員課	庶務事務
		人事給与
		給与明細照会
		業者管理 (財務会計)
	契約管財課	契約管理 (財務会計)
		公有財産管理 (財務会計)
		資産管理 (財務会計)
	道路下水道課	予算編成 (財務会計)
		起債管理 (財務会計)
予算執行 (財務会計)		
決算管理 (財務会計)		
予算執行 (財務会計)		
会計課	備品管理 (財務会計)	

(4) その他のシステム

所管課	処理業務名
議会事務局	インターネット議会中継
	音声反訳議事録作成システム
	会議システム（議会運営用）
	グループウェア（議会運営用）
公共施設マネジメント課	公共施設マネジメントシステム
	営繕積算 土木積算
秘書広報課	携帯電話等による行政情報提供
	福生市ホームページ
	ふっさ情報アプリ（ふくナビ）
	やさしい日本語翻訳 広報多言語翻訳
情報政策課	ネットワーク管理（ログイン、ウィルス対策、更新、ファイルサーバ等）
	ファイル無害化
	インターネット検索
	総合行政ネットワーク（LGWAN）
	東京電子自治体共同運営
	共同電子申請サービス
	施設空き情報提供
	多言語AI等チャットボット
	WEB研修等管理
	RPAツール
	AI-OCRツール
AI相談システム	
職員課	WEB研修
総合窓口課	戸籍総合・証明連携
	住民基本台帳ネットワーク
	戸籍事務内連携
	コンビニ交付
課税課	eLTAx（電子申告等、年金特徴、国税連携）
	家屋評価 固定資産税管理（GIS）
収納課	口座振替データ伝送
	SMS送信
	eLTAx（地方税共通納税）
	財産調査
保険年金課	国民健康保険実績報告・調整交付金報告
	社会保険オンラインシステムによる年金個人情報の検索
シティセールス推進課	消費者相談 中小企業振興資金管理
環境政策課	公園工事積算 公園管理（GIS）
社会福祉課	電子レセプト
介護福祉課	会議システム（介護認定審査会運営用） 介護保険事業状況報告 指定事業者等管理
健康課	オンライン資格確認システム 畜犬登録
子ども政策課	子育て支援カード専用ウェブサイト
子ども育成課	保育所等入所選考システム 子ども・子育て支援勘定業務関連システム
まちづくり計画課	市営住宅管理 都市計画管理（GIS）
道路下水道課	道路管理（GIS）
	土木積算
	下水道情報管理
	下水道工事積算
	水道料金ネットワーク
会計課	金融機関振込データ伝送
教育総務課	グループウェア（教育委員会運営用）
教育指導課	校務支援システム
	学校ホームページシステム
学務課	給食費管理 献立管理
生涯学習推進課	収蔵資料管理
スポーツ推進課	施設予約
図書館	図書館管理、資料検索
	図書館ホームページ
	インターネット検索
	電子書籍管理

(5) 情報政策課管理機器

種類	台数
サーバ ※1	64
パソコン ※2	1227
プリンタ ※3	75
自動印刷機	1
複写機 ※4	17
カラー複写機 ※4	1

※1 電算室設置分（仮想サーバを含む。）

※2 仮想端末を含み、担当課所管及び小・中学校の児童・生徒・教員用のパソコンは除く。

※3 担当課所管プリンタは除く。

※4 複写機は、プリンタ機能付き、ネットワークプリンタとして利用

2 セキュリティ対策

(1) 情報セキュリティ委員会

市の情報セキュリティの維持管理を統一的視点で行うため、情報セキュリティ委員会を開催した。

開催日 第1回 令和6年6月26日
第2回 令和7年2月10日（書面開催）

(2) 情報セキュリティ監査

市の情報資産における情報セキュリティ対策を確認するため、セキュリティポリシーの認知、実行、遵守等の監査を実施した。

ア 情報セキュリティ内部監査

実施日	被監査部署	監査人
令和6年10月31日	子ども政策課	情報政策課職員2名
	契約管財課	

イ 情報セキュリティ相互外部監査（昭島市、福生市、多摩市、羽村市、あきる野市）

実施日	被監査部署	監査人
令和6年8月20日	道路下水道課	多摩市情報政策課職員2名
	総合窓口課	羽村市情報政策課職員1名

(3) 情報セキュリティ研修

ア 対面

月 日	時間	回数	内 容	対象者	人数	会 場
令和6年 7月4日	90分	1回	情報セキュリティ研修	新規採用職員	18人	もくせい会館 3階会議室

イ 動画視聴

月 日	時間	内 容	対象者	人数	会 場
令和6年 8月1日～ 8月31日	60分	情報セキュリティ研修	管理職	54人	研修管理システムを使用し自席端末での受講
令和6年 8月8日～ 8月31日	60分	情報セキュリティ研修	一般職員	316人	研修管理システムを使用し自席端末での受講
令和6年 8月19日 8月20日 8月21日	60分	情報セキュリティ研修	会計年度任用職員等	140人	もくせい会館3階会議室
随時	60分	情報セキュリティ研修	9月1日以降採用一般職員	4人	個別対応

- (4) 情報セキュリティセルフチェック
研修管理システムを使用し、研修動画を視聴後にセルフチェックを同時に実施した。

ア 対象者 会計年度任用職員等を含む職員 532 名
イ チェック項目 管理職 20 項目、一般職員 20 項目、会計年度任用職員等 15 項目
ウ 回答率 100%

- (5) 入退室管理システム（電算室等）
入退室管理システムに関わる機器及び監視機器を利用し、電算室等のセキュリティの強化を図っている。

決算額 636,240 円

- (6) 都区市町村情報セキュリティクラウド利用
インターネット通信の監視及びログ分析・解析をはじめ、高度なセキュリティ対策を東京都と区市町村が共同して利用している。

決算額 1,419,246 円

3 デジタル・トランスフォーメーション（DX）

デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進本部会議

市における情報化の推進を図るため、デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進本部会議を開催した。

開催日 第1回 令和6年4月18日（木）
第2回 令和6年9月24日（火）
第3回 令和7年3月19日（水）（書面開催）

4 用紙の発注 (単位：枚)

用紙の種類	枚数
再生紙（A4）	2,565,000
再生紙（A3）	81,000

總 務 部

總 務 課
總 務 係
法 制 係
檢 查 係

防災危機管理課
防災危機管理係

職 員 課
職 員 係

契 約 管 財 課
管 財 係
契 約 係

総 務 係

1 固定資産評価審査委員会

(1) 委員

区 分	氏 名	任 期
委 員 長	佐 藤 正 明	令和3.10.1～令和6.9.30
	加 藤 眞 司	令和6.10.1～令和8.9.30
委員長職務代理		令和5.10.1～令和6.9.30
	委 員	野 島 憲 一
		令和5.10.1～令和6.9.30
佐 藤 裕 明		令和6.10.1～令和9.9.30

(2) 会議開催回数 1回

(3) 審査回数 0回

(4) 審査案件 0件

2 式典及び表彰

(1) 式典

福生市表彰式

日 時 令和6年7月6日(土) 午前10時

場 所 福生市民会館小ホール(つつじホール)

内 容 市民及び市の関係者等を招待し、表彰及び福生第一中学校吹奏楽部の演奏を行った。

(2) 表彰条例に基づく表彰

ア 自治功勞表彰

氏 名	対 象 理 由
渡 辺 浩 行	教育委員会委員として多年にわたり市の発展に貢献した功績
小 山 明 男	農業委員会委員として多年にわたり市の発展に貢献した功績

イ 一般表彰

氏 名	対 象 理 由
村 野 昭	農業委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
加 藤 孝 子	町会長・自治会長として多年にわたり市行政に貢献した功績
池 田 浩 三	スポーツ推進審議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
桐ヶ谷 茂 子	社会福祉協力委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
松 永 良 治	学校歯科医として多年にわたり市行政に貢献した功績
松 山 健	予防接種医として多年にわたり市行政に貢献した功績
瀬 在 由美子	予防接種医として多年にわたり市行政に貢献した功績
木野村 幸 彦	予防接種医として多年にわたり市行政に貢献した功績

氏 名	対 象 理 由
橋 本 達 男	交通安全推進委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
須 藤 久 光	交通安全推進委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
町 田 俊 文	交通安全推進委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
澤 井 多 恵 子	廃棄物減量等推進審議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
牧 野 邦 次	廃棄物減量等推進員として多年にわたり市行政に貢献した功績
関 根 正 義	明るい選挙推進委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
久保田 ふ み	保護司として多年にわたり市行政に貢献した功績
宇津木 啓 員	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
高 橋 直 之	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
太 田 正 樹	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
本 木 渉	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
北 島 邦 章	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
古 谷 清 幸	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
前 田 文 昭	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
岸 波 昭 弘	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
宮 本 徹	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
田 光 隆 司	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
露 木 隆 司	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績

※ 敬称略

3 平和祈念事業

平和のつどいの実施

日 時 令和6年8月18日（日）午後1時30分

場 所 福生市民会館小ホール（つつじホール）

企画委員 多田 仁一氏 高山 雅代氏 西山 多恵子氏 田村 光男氏 南方 孝之氏

参加者 135人

内 容 「市民が語り継ぐ昭和」

◎ 講 演 「私の少年時代」

講演者 森田 雅幸氏

◎ 演 奏 「未来へつなぐ平和の歌・昭和の歌」

出 演 ピアノ&ボーカルユニット 4 p c

4 統計

(1) 建設工事統計調査

ア 建設工事受注動態統計調査

公共機関及び民間から発注された建設工事の量、構造及び地域分布の動向を把握するため、前々年度における完成工事高が1億円以上である建設業者のうち、国土交通大臣が完成工事高、規模別及び種類別に抽出し指定した事業者について、毎月、調査を実施した。

◎ 調査対象事業所数 1社

イ 建設工事施工統計調査

建設業の実態及び建設活動の内容を明らかにすることを目的として、国土交通大臣が抽出した事業者において1年間に行われた建設工事の完成工事高、受注高、兼業売上高等の調査を実施した。

◎ 調査対象事業所数 25社

(2) 全国家計構造調査

我が国の家計における消費、所得、資産及び負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的として、令和6年10月及び11月に調査を実施した。

◎ 調査対象世帯数 48世帯（基本調査24世帯、簡易調査24世帯）

(3) 農林業センサス

我が国の農林業の生産構造や就業構造、農山村地域における土地資源など農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにすることを目的に、令和7年2月1日を基準日として調査を実施した。

◎ 調査客体数 74世帯

農林業経営体数 13世帯

(4) 国勢調査調査区設定

令和7年国勢調査の実施に先立ち、国勢調査員の担当区域を明確にし、調査の重複・脱漏を防ぎ、調査の正確性を期することを目的に、調査区の設定を行った。

◎ 設定調査区数 512調査区

5 自衛官募集事務

(単位：人)

区 分	適齢人口※	応募者数	入隊者数
男	5,467	16	3
女	4,653	11	0
合 計	10,120	27	3

※ 適齢人口：令和7年3月31日現在の18歳から32歳までの人口

法 制 係

1 文書取扱状況

(1) 起案・收受件数

実施機関	区分	起案			收受		
		押印決裁 (件)	電子決裁 (件)	電子決裁率 (%)	押印決裁 (件)	電子決裁 (件)	電子決裁率 (%)
市長		2,847	13,415	82.5	4,652	13,761	74.7
教育委員会		499	3,321	86.9	832	5,333	86.5
選挙管理委員会 事務局		226	21	8.5	164	90	35.4
監査委員事務局		109	53	32.7	93	35	27.3
議会事務局		251	6	2.3	397	62	13.5
合計		3,932	16,816	81.0	6,138	19,281	75.9
前年度合計		4,761	16,195	77.3	7,212	18,037	71.4

(2) 郵便物発送状況

件 数 (件)		郵便料金 (円)	
令和6年度	前年度	令和6年度	前年度
653,556	626,975	63,072,506	60,294,870

2 条例等の処理状況

(単位：件)

区 分	令和6年度	前年度	
条 例	35	33	
規 則	59	53	
訓 令	8	6	
要 綱	58	82	
公 示	告示	211	218
	公告	7	9
専決処分	10	7	

3 市例規集

収録例規

(単位：件)

区 分	令和6年度 (令和7.4.1現在)	前年度 (令和6.4.1現在)
条 例	182	183
規 則	271	272
訓 令	78	78
告 示	16	16
そ の 他	379	372
合 計	926	921

4 情報公開制度及び個人情報保護制度

(1) 情報公開制度の運用状況

公開請求の件数及び決定状況

(単位：件)

区分 実施機関	公開請求件数		決定状況						審査請求	
			全部公開		一部公開		非公開			
	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度
市長	41(2)	46(1)	23(1)	32(1)	15(1)	14	3			
教育委員会	6	3	3	3	3					
選挙管理委員会	1(1)				1(1)					
監査委員										
農業委員会										
固定資産評価 審査委員会										
議会										
合計	48(3)	49(1)	26(1)	35(1)	19(2)	14	3	0	0	0

※ () は、任意的公開申出で外数

(2) 個人情報保護制度の運用状況

ア 開示請求の件数及び決定状況

(単位：件)

区分 実施機関	開示請求件数		決定状況						審査請求	
			全部開示		一部開示		非開示			
	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度
市長	5	11	4	9		2	1			
教育委員会	1						1			
選挙管理委員会										
監査委員										
農業委員会										
固定資産評価 審査委員会										
合計	6	11	4	9	0	2	2	0	0	0

イ 訂正請求の件数 0件

ウ 利用停止請求の件数 0件

エ 個人情報ファイル簿、個人情報目的外利用登録簿及び個人情報外部提供登録簿の件数

(単位：件)

区分 実施機関	個人情報ファイル簿		個人情報目的外利用登録簿		個人情報外部提供登録簿	
	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度
市長	383	378	375	367	70	69
教育委員会	115	117	7	6	14	14
選挙管理委員会	7	7	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0
農業委員会	3	3	1	1	1	1
固定資産評価審査委員会	1	1	0	0	0	0

合 計	509	506	383	374	85	84
-----	-----	-----	-----	-----	----	----

※個人情報ファイル簿には福生市個人情報の保護に関する法律施行条例（令和4年条例第27号）第3条に規定する条例個人情報ファイル簿を含む。

(3) 福生市情報公開審査会及び福生市個人情報保護審査会

ア 委員

区 分	氏 名	任 期
会 長	高 橋 保 雄	令和5.3.16～令和7.3.15
副 会 長	高 山 雅 代	令和5.3.16～令和7.3.15 令和7.3.16～令和9.3.15
委 員	永 淵 慎	令和5.3.16～令和7.3.15 令和7.3.16～令和9.3.15
	平 野 裕 子	令和5.3.16～令和7.3.15 令和7.3.16～令和9.3.15
	谷 川 栄 一	令和5.3.16～令和7.3.15 令和7.3.16～令和9.3.15
	大 越 英 世	令和7.3.16～令和9.3.15

※福生市個人情報保護審議会については、令和5年4月1日付けで福生市個人情報保護審査会に名称が変更となり、同審議会委員が継続して同審査会委員に就任した。

イ 会議開催回数 情報公開審査会 1回
個人情報保護審査会 1回

5 行政不服審査制度

(1) 審査請求の件数 0件

(2) 福生市行政不服審査会

ア 委員

区 分	氏 名	任 期
委 員	高 橋 保 雄	令和6.4.1～令和7.3.15
	高 山 雅 代	令和6.4.1～令和8.3.31
	永 淵 慎	令和6.4.1～令和8.3.31
	平 野 裕 子	令和6.4.1～令和8.3.31
	谷 川 栄 一	令和6.4.1～令和8.3.31
	大 越 英 世	令和7.3.16～令和8.3.31

イ 会議開催回数 0回

検 査 係

検査実施件数

- (1) 工事 (130万円以上) 81件
- (2) 修繕 (130万円以上) 5件
- (3) 委託 (50万円以上) 502件
- (4) 物品 (10万円以上) 499件
- (5) 印刷 (10万円以上) 102件

所管別内訳

(単位:件)

所管 \ 区分	工 事	修 繕	委 託	物 品	印 刷	合 計
議会事務局	0	0	5	1	4	10
企画財政部	45	1	54	11	26	137
総 務 部	0	0	28	24	4	56
市 民 部	0	0	39	5	19	63
生活環境部	15	3	75	17	4	114
福祉保健部	0	0	103	5	22	130
子ども家庭部	0	0	47	5	1	53
都市建設部	21	0	55	0	1	77
会 計 課	0	0	0	0	1	1
選挙管理委員会事務局	0	0	14	10	6	30
監査委員事務局	0	0	0	0	0	0
教 育 部	0	1	82	421	14	518
合 計	81	5	502	499	102	1,189
前年度合計	76	6	496	465	110	1,153

防災危機管理係

1 災害対策

(1) 訓練

福生市総合防災訓練

- ・日 時 令和6年10月20日（日） 午前9時から正午頃まで
- ・目 的 福生市を含む東京地方での大規模地震の発生に伴い、市内で大規模な火災や建物被害が生じた事態を想定し、市役所に災害対策本部を設置するとともに、その初動活動体制の確認及び災害対応職員マニュアル等の実効性の検証を行い、防災意識の高揚と防災知識の向上を図ることを目的とする。
- ・場 所 市役所（災害対策本部）、福生第四小学校（メイン会場）、市立小・中学校及び防災食育センター（指定避難所）、保健センター（医療救護所）、福生武蔵野台給水所（応急給水施設）、防災備蓄倉庫（わらつけ中央災害備蓄倉庫、福東トモダチ公園備蓄庫）、福祉避難所に関する協定締結事業者施設（福祉避難所）
- ・参加機関 市職員、市立小・中学校、自主防災組織、民生委員・児童委員、福生市消防団、福生消防署、福生消防署防災女性の会、陸上自衛隊、東京都、東京水道株式会社、武陽ガス株式会社、東日本電信電話株式会社、トヨタS&D西東京株式会社、株式会社カインズ、福生市社会福祉協議会、学校給食調理等業務委託業者、福生アマチュア無線クラブ、福祉避難所に関する協定締結事業者
- ・参加者数 1,566人

(2) 災害対策事業

ア 防災啓発活動

(ア) ふっさ防災展

- ・開 催 日 令和7年1月17日（金）・18日（土）
- ・場 所 福生市プチギャラリー
- ・内 容 防災用品展示、家具転倒防止器具、住宅用火災警報器等の展示など
- ・見学者数 延べ240人

(イ) 自主防災組織による災害体験学習

- ・実施地区 17地区
- ・参加者数 457人
- ・内 容 防災教育センター等における施設見学や体験訓練など

(ウ) 自主防災訓練の実施

- ・実施地区 28地区
- ・参加者数 延べ2,068人
- ・主な内容 初期消火訓練、応急救護訓練、炊き出し訓練、防災資機材・軽可搬ポンプ操作訓練（点検を含む。）など

イ 各自主防災倉庫の主な配備品

品名	数量	品名	数量
毛布	15枚	三脚（投光機用）	1台
ポリタンク	1個	発電機	1台
応急救護セット	1セット	ガソリン携行缶	1缶
骨折セット	1セット	ロープ（15m）	1巻

品名	数量	品名	数量
救急箱	1 ㇿ	三角バケツ	10個
担架	4 台	のこぎり	1 本
テント	1 張	オイルパン	2 個
ヘルメット	45個	メガホン（トランジスター型 1 個）	5 個
ハンドマイク	2 台	のぼり旗	2 本
移動式炊飯器	1 台	リヤカー（折り畳み式 2 台）	3 台
防水シート	10枚	バール	1 本
スコップ	5 本	ラジオ付ライト	3 個
コードリール	1 巻	チェンソー	1 台
強力ライト	3 個	災害救助工具セット	2 ㇿ
ハンマー	3 本	消火栓スタンドパイプセット	1 台
つるはし	1 本	軽可搬式消防ポンプ※	1 台
一輪車	1 台	携帯トイレ	500ㇿ
投光機	1 台		

※内出地区、武蔵野地区、福東地区、熊川牛浜地区、牛浜第一地区、原ヶ谷戸地区、志茂第二地区、本町第七地区、本町第八第一地区、本町第八第二地区、永田地区、長沢地区、加美地区 計13地区

ウ 市内備蓄倉庫の主な応急対策資器材・物資備蓄品

品名	数量	品名	数量
サバイバルフーズ	37,320食	応急医療セット	5 ㇿ
アルファ米	37,700食	包帯	350巻
ライスクッキー	12,330食	脱脂綿	200包
保存用乾燥おかゆ	6,000食	真空パックタオル	800枚
災害備蓄用パン	22,800食	不織布マスク（大人用）	173,000枚
羊かん	8,000食	不織布マスク（子供用）	5,300枚
ぜんざいおはぎ	720食	医療用マスク	600枚
飲料水（500ml）	9,360本	フェイスシールド	2,450個
粉ミルク	54,600 g	洗口液	24,000個
使い捨て哺乳ボトル	1,000本	防護服	70着
スプーン	1,000本	救助工具セット	2 ㇿ
おぼん	500個	鉄火鉢	11台
おわん	3,000個	固形燃料	20個
コップ	3,000個	ハンドル充電式ラジオ	34個
炊き出し釜	2 台	土のう袋	2,000枚
応急給水資材	10ㇿ	土のう用止め杭	1,200本
ハンドマイク	6 台	木杭	19本
簡易トイレ	125台	鋼板	35枚
携帯トイレ	24,000ㇿ	防水シート	313枚
ワンタッチトイレ	20台	ロープ	400m
マンホール式トイレ	21台	スコップ	136本

品名	数量	品名	数量
自動ラッピングトイレ	4台	つるはし	100本
トイレトーパー	1,920巻	掛矢	36本
紙おむつ(大人用)	2,900枚	のこぎり	2本
紙おむつ(子供用)	4,140枚	おの	10本
生理用品	14,700枚	ジョレン	144本
紙パンツ(大人用)	790枚	チェンソー	10台
おう吐物緊急凝固剤	3㍻	パイル	300本
使い捨て手袋	111,000枚	ハロゲン投光器及び三脚	9台
ごご	600枚	バルーン投光器	6台
テント	12張	強力ライト	70個
簡易更衣室用テント	1張	ランタン	10個
簡易パーテーション	76張	はしご	27台
簡易間仕切り	839張	安全キャンドル	22個
エアテント(送風機、LED照明を含む。)	2台	補給用ろうペレット	22個
担架	48台	ガソリン式発電機	11台
毛布	4,800枚	カセットガスボンベ式発電機	2台
災害用簡易ベッド	40台	ガソリン携行缶	5缶
段ボールベッド	1,639台	コードリール	18巻
折り畳み式寝台	37台	業務用扇風機	4台
エアマット	700枚	応急給食搬送用番重	210台
カラーユニットマット	320枚	アルコール消毒液	8缶
ヘルメット	203個	遺体収納搬送袋	30袋
ストライカー	2台	三角バケツ	384個
一輪車	3台	オイルパン	12個
とび口	15本	組み立て式リヤカー	1台
立て看板	50枚	携帯用燃料	40缶
鋼板用支柱	33本	ハンマー	9本

エ 各避難所倉庫の主な配備品内訳

品名	数量	品名	数量
クラッカー・薄焼きビスケット	590食	防水シート(7m×9.2m)	12枚
飲料水(500ml)	120本	防水シート(10m×10m)	4枚
簡易トイレ	2台	エアマット	200枚
テント	1張	炊き出し釜	1台
簡易更衣室用テント	1張	ポリタンク	2個
簡易ベッド	5台	メガホン	5個
簡易パーテーション	5張	ハンドル充電式ラジオ	1個
担架	2台	鉄火鉢	2台
セルフケアセット	2㍻	固形燃料	8個
非接触型体温計	3個	ハロゲン投光機及び三脚	1台
防護服	50着	バルーン投光機	1台

品名	数量	品名	数量
フェイスシールド	50個	安全キャンドル	3個
不織布マスク（大人用）	3,000枚	補給用ろうペレット	3個
不織布マスク（子供用）	300枚	ガソリン式発電機	1台
医療用マスク	480枚	ガソリン携行缶	1缶
使い捨て手袋	400枚	カセットガスボンベ式発電機	1台
アルコール消毒液（17L缶）	3缶	応急給水用資機材	1セット
ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム消毒剤（顆粒タイプ）	1,920g	業務用扇風機	4台
真空パックタオル	200枚	コードリール（30m）	4巻
非常用ふん尿処理セット	600セット	おう吐物緊急凝固剤	3セット

オ 初期消火体制整備
街頭設置消火器及び格納箱の新旧取替えを実施した。

2 消防活動

(1) 常備消防（福生消防署）

福生市、羽村市、瑞穂町の2市1町を管轄区域として、本署と3出張所に総員208人の署員と消防ポンプ車5台、非常用ポンプ車2台、特殊災害対策車1台、化学車1台、はしご車1台、救急車4台、非常用救急車1台、指揮隊車1台、査察広報車4台及び人員輸送車1台からなる陣容で消防活動、予防行政の執行等に従事している。

出場状況（管轄区域）

（単位：件）

火災	非火災	水災	救急	救助	危険排除	緊急確認	合計	前年度合計
65	32	3	8,924	330	164	96	9,614	8,417

(2) 非常備消防（福生市消防団）

市内にある5個分団からなる消防団組織（団員157人。消防ポンプ車5台、指揮車1台及び防災活動車1台を保有）により、消防活動を実施している。

ア 消防団組織

団長 — 副団長 (1人) (4人)	第一分団長	—	副分団長	—	部長	—	班長	—	団員
	(1人)		(2人)		(3人)		(2人)		(13人)
	第二分団長	—	副分団長	—	部長	—	班長	—	団員
	(1人)		(2人)		(3人)		(9人)		(8人)
	第三分団長	—	副分団長	—	部長	—	班長	—	団員
	(1人)		(2人)		(3人)		(9人)		(18人)
本部付団員 (11人) (うち女性団員 5人)	第四分団長	—	副分団長	—	部長	—	班長	—	団員
	(1人)		(2人)		(3人)		(9人)		(16人)
	第五分団長	—	副分団長	—	部長	—	班長	—	団員
	(1人)		(2人)		(3人)		(9人)		(18人)

イ 配置車両

所属	車両ナンバー	車両の種類	車両登録年月日
本部	八王子800さ6574	普通自動車「ワゴンタイプ」(日産)	平成15年9月
"	八王子800さ2307	普通自動車「ワゴンタイプ」(三菱)	令和2年12月
第一分団	八王子830さ2301	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成26年1月
第二分団	八王子830さ2302	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成25年1月
第三分団	八王子830さ2303	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成27年2月
第四分団	八王子830さ2304	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成24年2月
第五分団	八王子830さ2305	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成27年2月

ウ 年齢別団員数 (単位:人)

年齢 団員数	18~20歳	21~25歳	26~30歳	31~35歳	36~40歳	41~45歳	46~50歳	51歳以上
157	7	18	43	29	35	13	8	4

エ 在職年数別団員数 (単位:人)

在職年数 団員数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
157	45	48	28	25	8	2	1

オ 退団・入団員数 (単位:人)

所属	令和6年4月1日現在	退団者	入団者	所属異動	令和7年3月31日現在
本部	5	0	0	0	5
本部付(男性)	6	0	0	0	6
本部付(女性)	5	0	0	0	5
第一分団	20	1	2	0	21
第二分団	24	3	2	0	23
第三分団	32	0	1	0	33
第四分団	32	2	1	0	31
第五分団	32	0	1	0	33
合計	156	6	7		157

※所属異動は、分団長から副団長への昇任に伴う分団から本部への異動

カ 消防団員火災出動状況

火災発生件数(件)	出動回数(回)	延べ出動団員数(人)	平均出動団員数(人)
28	26	1,488	57.2

キ 消防団出動状況(風水害等)

延べ出動団員(人)	出動回数(回)
0	0

ク 消防団警戒等特別出動状況

警戒名	出動回数（回）	延べ出動団員数（人）
祭 礼 警 戒	2	109
七 夕 警 戒	3	181
歳 末 警 戒	5	193
そ の 他 の 警 戒	24	371
合 計	34	854
前年度合計	27	751

ケ 消防団各種訓練（消防）

訓練名	出動回数（回）	延べ出動団員数（人）
火 災 防 御 訓 練	3	44
ポ ン プ 操 法 訓 練	170	3,226
機 関 訓 練	51	839
規 律 ・ 礼 式 訓 練	1	18
教 育 訓 練	18	39
住 民 指 導	11	102
そ の 他 （ 行 事 等 ）	167	1,650
合 計	421	5,918
前年度合計	215	6,491

コ ポンプ操法審査会（第71回）

審査会は、消防ポンプ操法の基本を身に付け、指揮者と団員との連携を訓練し、もって団員の士気向上を図り、火災防御活動の迅速かつ確実な実施及び火災による生命・財産の損害の防止を目的に実施している。なお、令和6年度は、ホースカーによるホース延長操法を実施した。

令和6年度	ホースカーによるホース延長操法		
	優勝	第2位	第3位
総合成績	第三分団	第四分団	第二分団
チーム成績	第三分団B	第三分団A	第二分団B

(3) 火災の状況（福生消防署調べ）

ア 区分別火災発生件数

区分	建物			車両 (件)	その他 (件)	合計 (件)	焼失面積*2 (㎡)	非火災 (件)	消 防 団 出動回数 (回)
	全焼 (件)	半焼*1 (件)	ぼや (件)						
令和6 年度	1	3	12	1	14	31	14	17	26
前年度	1	1	6	0	4	12	104	9	9

※1 半焼は、部分焼を含む。

※2 焼失面積は焼失床面積

イ 原因別火災件数 (単位：件)

原因	放火 (疑い含む。)	たばこ	ストーブ	ガスコンロ等	火遊び	その他	合計
令和6 年度	22	1	0	3	0	5	31
前年度	3	2	1	0	0	6	12

(4) 消防水利施設

ア 水利 (単位：基、か所)

消火栓		合計	防火水槽			貯水槽		合計	プール
150mm 未満	150mm 以上		20m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	40m ³ 以上 60m ³ 未満	60m ³ 以上 100m ³ 未満	100m ³ 以上		
467	158	625	6 (0)	9 (0)	111 (106)	21 (21)	26 (26)	173 (153)	16

※ () 内は、耐震性防火水槽・貯水槽で内数

イ 消火栓新設、移設及び補修箇所数

新設箇所1か所 移設箇所0か所 補修箇所28か所

3 防犯活動

活動区分	活動内容
各種防犯活動	・防犯広報資料等の作成配布
	・防犯PR広報紙への掲載
	・各種防犯ポスター掲示、チラシ配架
	・防災行政無線、ふっさ情報メールによる防犯広報
	・青色回転灯装備車（公用車）による防犯パトロール実施
	・福生警察署による「福生駅西口及び東口周辺における防犯合同パトロール」に協力（12月20日）
	・防犯講習会の実施（11月25日 もくせい会館）
防犯対策会議	・福生市安全安心まちづくり協議会（8月29日、2月19日）
女性防犯指導員活動	・「福生ほたる祭」における防犯活動（6月9日）
	・「福生七夕まつり」における防犯活動（7月19日から21日まで 福生駅西口駅前）
	・防犯広報活動 地域安全の日キャンペーン（6月20日、10月18日、2月20日 西友福生店前）
防犯連絡所活動	・役員会（6月18日）
	・「福生七夕まつり」における防犯活動（7月19日から21日まで 福生駅西口駅前）
	・年金支給日キャンペーン（4月15日、6月14日、10月15日、12月13日、2月14日）
	・ふっさ健康まつり（10月27日 福生市福祉センター） ※福生警察署のみで対応
全国地域安全運動 （令和6.10.11～20）	・防犯の集い（10月1日 福生市民会館小ホール）
	・防犯広報車によるパトロール（10月11日）
	・女性の犯罪被害防止キャンペーン（10月16日 福生駅周辺）
	・自転車駐車場防犯対策（10月17日 福生駅東口地下自転車駐車場）
その他	・福生警察署管内防犯協会 役員会 1回、常任理事会 3回
	・令和6年度福生警察署管内防犯協会定期総会（6月21日 瑞徳町民会館）

職 員 係

1 職員数

(単位：人)

部(課)名 区分	議 会 事 務 局	企 画 財 政 部	総 務 部	市 民 部	生 活 環 境 部	福 祉 保 健 部	子 ど も 家 庭 部	都 市 建 設 部	会 計 課	選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	監 査 委 員 事 務 局	教 育 委 員 会	合 計
事務系	7	45	48 [1]	55 [2]	34 [1]	55 [2]	26 [1]	29	5 [1]	3	3	65 [1]	375 [9]
技術系			2			5	14						21
技能労務系			2 [1]		1			3				3 [3]	9 [4]
合計	7	45	52 [2]	55 [2]	35 [1]	60 [2]	40 [1]	32	5 [1]	3	3	68 [4]	405 [13]

※職員数には派遣職員を除く。

[] : 再任用職員

2 発令

(1) 人事異動

(単位：人)

年月日	部長職	課長職	課長補佐職	係長職	指導主事	主任職	主事等	合計
令和6.4.1	7	13	19	26	1	31	44	141
令和6.7.1	—	—	—	—	—	1	13	14
令和6.8.1	—	—	—	—	—	—	2	2
令和6.9.30	—	—	—	—	—	1	1	2
令和6.10.1	—	—	4	4	—	4	9	21
令和7.1.1	—	—	—	—	—	—	2	2
令和7.3.1	—	—	—	—	—	—	1	1

※人事異動の人数には、昇任者、採用者及び派遣者を含む。

(2) 昇任

(単位：人)

区分	部長に昇任	課長に昇任	課長補佐に昇任	係長(主査)に昇任	主任に昇任	技能長に昇任
人数	2	3	6	8	11	0

(3) 採用

年月日	採用人数	職 種
令和6.4.1	8人	一般事務
	3人	保健師

令和6.7.1	9人	一般事務
令和6.8.1	1人	一般事務
令和6.10.1	2人	一般事務
令和7.1.1	1人	一般事務
令和7.3.1	1人	保健師

(4) 派遣（再任用職員を除く。）

派遣先	派遣職員数
福生病院企業団	1人（部長職）
西多摩衛生組合	1人（課長職）
東京市町村総合事務組合	1人（課長職）
東京都後期高齢者医療広域連合	1人（主事職）
瑞穂斎場組合	1人（課長補佐職）
福生市社会福祉協議会	1人（部長職）
福生市シルバー人材センター	1人（部長職）
東京都	1人（主任職）
合計	8人

(5) 退職

（単位：人）

区分	定年退職	勸奨退職	普通退職
人数	1	2	7

3 採用試験

（単位：人）

試験日	職種	応募者	受験者	合格者
令和6.5.24～ 令和6.5.27	一般事務	12	11	2
令和6.8.9～ 令和6.8.13	一般事務	203	146	13
令和6.9.22	一般事務	4	4	1
	保健師	1	1	0
令和6.11.8～ 令和6.11.11	保健師	1	1	0
令和6.12.13～ 令和6.12.16	保健師	1	1	1
令和7.1.28～ 令和7.1.31	保健師	1	1	1
令和7.2.12～ 令和7.2.16	保健師	1	1	1

4 職員の住所地状況

（単位：人）

区分	福生市内	福生市外（近隣）	福生市外（その他）	合計
人数	152	191	62	405

※福生市外（近隣）は、あきる野市、羽村市、昭島市、立川市、瑞穂町、青梅市、武蔵村山市、八王子市及び日の出町に居住する職員の数

5 年齢別職員数

(単位：人)

年齢(歳)	男		女		合計	
	人数	比率 (%)	人数	比率 (%)	人数	比率 (%)
18～20	0	0.0	0	0.0	0	0.0
21～25	15	6.3	13	7.8	28	6.9
26～30	31	13.0	37	22.3	68	16.8
31～35	40	16.7	29	17.5	69	17.0
36～40	43	18.0	29	17.5	72	17.8
41～45	27	11.3	19	11.5	46	11.4
46～50	19	7.9	14	8.4	33	8.2
51～55	39	16.3	15	9.0	54	13.3
56～60	25	10.5	9	5.4	34	8.4
61	0	0.0	1	0.6	1	0.2
合計	239	100.0	166	100.0	405	100.0

6 職員研修

(1) 組織内研修

(単位：人)

区分	研修名	対象	受講者数
職層	新任職員研修	令和5年10月・令和6年2月・4月新規採用職員	22
	新任課長補佐研修	令和6年度昇任職員	6
	新任課長研修	令和6年度昇任職員	3
実務	文書・情報公開・個人情報保護事務研修	令和5年10月・令和6年4月・7月・8月新規採用職員	29
	契約事務研修	令和6年4月・7月・8月・10月新規採用職員・入庁5年以内程度の職員	26
		係長	17
	会計事務研修	令和6年4月・7月・8月・10月新規採用職員・入庁5年以内程度の職員	26
		係長	12
	例規整備事務研修	希望者（主任～係長）	18
	接遇研修	令和5年10月・令和6年2月・4月新規採用職員	22
情報セキュリティ研修 (情報政策課主催)	部課長	54	
	課長補佐以下の職員、会計年度任用職員	477	
能力開発	OJT研修	令和6年度昇任主任、チューター、希望者	44
	人事考課評価者研修	部課長	41
	人事考課被評価者研修	令和5年10月・令和6年2月・令和6年4月新規採用職員・係長	108
特別	議会傍聴研修（講義・傍聴）	新任主査、主任（希望者）	15
	定例記者会見聴講研修	令和5年度新規採用職員未受講者、令和6年度新規採用職員	33
	ハラスメント防止研修	課長	25
	不当要求行為等防止対策実務研修	令和6年度新規採用職員、正規職員未受講者、会計年度任用職員未受講者	101
	労働安全衛生教育研修 (メンタルヘルス研修)	部課長等 市職員衛生委員会委員	49
	キャリアデザイン研修	令和元年度・令和2年度新規採用職員	29

区分	研 修 名	対 象	受講者数
	コンプライアンス研修	全職員、会計年度任用職員	574
	認知症サポーター研修	令和5年10月・令和6年2月・4月新規採用職員	22
	ゲートキーパー研修	令和6年度新規採用職員等	26
	応急救護研修	有効期限が令和6年の職員	78
		有効期限経過者、未受講者	29
	交通安全講習会	全職員、会計年度任用職員	496
	交通安全運動	全職員	44
	障害者差別解消法研修	令和5年10月・令和6年2月・4月新規採用職員	22
	人権問題研修 (秘書広報課主催)	令和6年度新規採用職員	21
合 計			2,469

(2) 専門・派遣研修

ア 専門研修

(単位：人)

区分	研 修 名	対 象	受講者数
専門	社会福祉主事任用資格認定通信研修	担当職員	3
	全国建設研修センター研修	担当職員	1
	東京都市長会事務局研修	課長、担当職員	13
	RPA研修	担当職員	2
	その他団体主催	担当職員	9
合 計			28

イ 派遣研修（講師派遣含む。）

(単位：人)

区分	研 修 名	対 象	受講者数
派遣	東京都市町村職員研修所	全職員	227
	自治大学校（2部、3部）	課長（3部）、係長（2部）	2
	東京都派遣研修	派遣要請者	1
	講師派遣（東京都市町村職員研修所）	登壇講師資格者	2
合 計			232

7 福利厚生

(1) 東京都市町村職員共済組合

ア 組合員数及び被扶養者数

(単位：人)

組 合 員 数			被 扶 養 者 数
男	女	合 計	
298	320	618	354

イ 掛金・負担金等

(単位：円)

短 期		長 期			事 務 費	
掛 金	負担金	掛 金	負担金	追加費用 (既裁定含む。)		
187,519,301	190,337,181	264,852,746	356,294,056	21,906,282	87,746	4,581,010

(2) 東京都市町村職員退職手当組合
退職手当の支給

種 別	件 数 (件)	退職手当額 (円)	特別負担金 (円)
定 年 退 職	1	25,191,850	7,128,000
普 通 退 職	7	18,658,890	10,350
勸 奨 退 職	2	45,702,014	14,636,864
死 亡 退 職	0	0	0
退 任	1	14,400,000	14,400
合 計	11	103,952,754	21,789,614

(3) 公務災害等の発生状況
ア 法令別発生状況

区 分	地方公務員災害補償法	非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例	労働者災害補償保険法
件 数	0 件	1 件	2 件

イ 職務態様別発生状況 (単位：件)

区 分	職 務 遂 行 中		休 憩 時 間 中	通 勤 中	合 計
	施 設 内	施 設 外			
事 務 職	0	0	0	0	0
技 能 労 務 職	0	0	0	0	0
非 常 勤	0	2	0	1	3
合 計	0	2	0	1	3

ウ 地方公務員災害補償に要する負担金 3,075,151 円

(4) 健康管理
検診、予防接種等

種 目	実 施 期 間	受診者数等 (人)
胸 部 レ ン ト ゲ ン 検 診	一次 10月30日・31日	133
	二次	0
定 期 健 康 診 断	7月3日～7月19日、10月30日・31日	141
大 腸 が ん 検 診 (40歳以上の受診者)	7月3日～7月19日、10月30日・31日	89
喀 痰 検 査 (希 望 者)	10月30日・31日	20
前立腺がん検診(希望者)	10月30日・31日	12
眼 底 検 査 (40歳以上の受診者)	10月30日・31日	88
情報機器作業従事者健康診断	10月30日・31日	24
胃 ABC 検 査 (希 望 者)	10月30日・31日	45
肝 炎 及 び 破 傷 風 予 防 接 種 (関係職場の希望者)	破傷風予防接種 随時	4
	B型肝炎抗原・抗体検査 10月30日・31日	6
	C型肝炎抗体検査 10月30日・31日	0
	B型肝炎予防接種 随時	5
ストレスチェック(受検者)	8月6日～8月23日	545

(5) 被服貸与状況(新規及び更新)

区 分	男 子 事 務 服	女 子 事 務 服
	ブ レ ザ ー	ブ レ ザ ー
貸 与 数	11 着	10 着

(6) 福生市職員共済組合

ア 事業実施状況

月 日	事 業 内 容	参加者数(人)
令和6年4月～5月	第65回東京都市町村職員共済組合野球大会参加	40
5月11日	第50回東京都自治体職員サッカー選手権大会参加	14
5月15日	第1回理事会	—
5月15日	定期評議員会	—
7月10日	第2回理事会(書面開催)	—
11月13日	第3回理事会(書面開催)	—
令和7年1月17日	職員及び家族健康祈願	—
3月28日	第35回全日本都市職員バドミントン大会	8
年 間	福利厚生利用契約 利用者(延べ) 1,943人 家族慰安利用助成金 助成金交付 286人 人間ドック助成事業 日帰り 286人・1泊 9人 公務員賠償責任保険事業 申込者 198人	—

イ 給付金支給状況

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
入学祝金	24	360,000
結婚祝金	8	150,000
結婚記念祝金	9	270,000
出産祝金	22	330,000
永年在職祝金	3	90,000
死産見舞金	1	15,000
傷病見舞金	5	150,000
弔慰見舞金	12	360,000
退会記念品	10	1,034,400
リフレッシュ助成金	13	650,000
人間ドック等助成金	295	1,502,000

管 財 係

1 財産管理

(1) 財産の増減

ア 行政財産

(ア) 建物 62.93 m²減

(単位：m²)

区 分	面 積				備 考
	木 造		非 木 造		
	増	減	増	減	
市営住宅	0	34.71	0	0	除却による
武蔵野台第三児童遊園公衆便所	0	1.47	0	0	除却による
加美平公園公衆便所	0	0	0	26.75	除却による
合 計	0	36.18	0	26.75	

(イ) 土地 38.37 m²増

(単位：m²)

区 分	地 積		備 考
	増	減	
熊川分水	38.37	0	土地交換による
合 計	38.37	0	

イ 普通財産

(ア) 建物 増減無し

(イ) 土地 61.77 m²減

(単位：m²)

区 分	地 積		備 考
	増	減	
廃道敷	175.16	0	道路用地廃止による
廃道敷	39.65	0	調査判明による
廃道敷	0	265.13	売却による
廃道敷	0	3.39	土地交換による
旧市道269号線	0	8.06	土地交換による
合 計	214.81	276.58	

(2) 年度別財産の状況

区分 年度	土 地		建 物			工作物 (箇所)	地上権 (㎡)
	行 政 (㎡)	普 通 (㎡)	行政		普通		
			木 造 (㎡)	非木造 (㎡)	非木造 (㎡)		
令和2	495,480.63	30,126.63	1,045.84	142,125.01	1,635.76	消火栓 623 貯水槽 166 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和3	495,480.63	30,127.03	1,045.84	141,661.19	1,635.76	消火栓 624 貯水槽 164 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和4	495,315.35	30,064.80	905.37	141,605.68	1,635.76	消火栓 624 貯水槽 164 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和5	495,315.35	30,123.11	870.66	141,608.35	1,074.82	消火栓 624 貯水槽 164 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和6	495,353.72	30,061.34	834.48	141,581.60	1,074.82	消火栓 625 貯水槽 173 プール 16 横断歩道橋 1	31.50

(3) 建物総合損害共済加入状況

委託件数 (件)	共済責任額 (円)	共済分担金 (円)	共済対象金額 (円)
209	49,145,340,000	3,105,193	7,265,300

(4) 自動車総合損害共済加入状況

保険加入台数 70台

区 分	共済責任額 (円)	共済分担金 (円)	共済対象金額 (円)
車 両 共 済	71,370,000	548,568	354,321
対物損害賠償共済	無制限	338,475	195,492
対人損害賠償共済	無制限	217,948	0
合 計		1,104,991	549,813

(5) 市民総合賠償補償保険加入状況 (全国市長会)

ア 保険金額

1,208,725円

内訳 基本保険料分担金 令和6年3月1日現在人口×分担金額=保険金額

56,395名 × 17.46円 = 984,656円

サイバー特約保険料分担金 210,000円 + (令和6年3月1日現在人口 - 50,000人) × 分担金 = 保険金額

210,000円 + (56,395名 - 50,000名) × 2.2円 = 224,069円

イ 賠償補償対象額

95,403円

(6) 自動販売機設置状況

ア 自動販売機設置状況

土地貸付箇所数 25か所

土地等使用料 175,104円

イ 自動販売機付加使用料

区分	調定額 (円)	収入額 (円)
現年度分	9,207,221	9,207,221

2 寄 附

(1) 土地

道路用地

寄 附 者	面積	備 考
匿名7件	151.68㎡	道路用地

(2) 物品

寄 附 者	物 品 名	備 考
清水 勇司	Vixen 顕微鏡	教育行政
村井 直人	英語教材 「演じて学ぶ英語」 3冊	教育行政
東京福生ライオンズクラブ	軽自動車1台 電動自転車5台	一般行政 教育行政
ほか匿名1件	絵画	教育行政

※敬称略

(3) 現金 総額 2,706,100円

寄附者	備考
青梅信用金庫福生支店	一般行政
福生市手をつなぐ親の会	一般行政
梅川 美里	一般行政
明治安田生命保険相互会社 立川支社長 東 靖彦	一般行政
東京福生ライオンズクラブ 東京福生ライオネスクラブ支部	一般行政
RISEスポーツ株式会社 代表取締役 山脇 一祥	一般行政
ほか匿名10件 (8名)	一般行政 教育行政

※敬称略

3 庁舎管理

(1) 庁舎管理委託

委託件名	委託料(円)	備考
清掃等委託	9,663,324	令和5年度～令和7年度長期継続契約
冷暖房空調設備保守委託	3,038,883	
電気保安業務委託	1,474,330	
消防設備保守委託	518,122	
自家発電機保守委託	1,731,400	
機械警備委託	566,280	
給水ポンプ等保守委託	275,000	
電話交換業務委託	6,138,000	令和4年度～令和6年度長期継続契約
汚水槽清掃委託	198,000	
エレベーター保守委託	2,164,800	
駐車場管制装置保守委託	580,800	
建築設備定期検査報告書作成委託	550,000	
警備委託	3,514,855	
丘の広場管理等委託	1,320,000	
地下貯蔵タンク定期検査委託	93,500	
駐車場管制装置改良委託	106,700	
福生市庁舎空調設備等更新ESCO事業委託	839,993,000	令和6年度～令和11年度長期継続契約
優良防火対象物認定業務委託	99,000	

(2) 公共施設職員等駐車料収納状況 (使用許可期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日)

区分	調定額(円)	収入額(円)	未収額(円)	収納率(%)
現年度分	4,106,000	4,106,000	0	100

※使用料 月額 1,000円～4,000円

※駐車許可者 116人

(3) 庁舎駐車場使用料 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

区分	有料(台)	無料(台)	合計(台)	駐車料(円)
現年度分	2,096	89,981	92,077	882,300

4 もくせい会館管理

(1) もくせい会館会議室使用状況 (単位：回)

会議室名	市民ギャラー	201会議室	202会議室	203会議室	204会議室	301会議室	302会議室	控室	配膳室	地下会議室	合計
現年度分	195	366	388	495	474	503	484	297	75	342	3,619

(2) もくせい会館管理委託

委託件名	委託料(円)	備考
機械警備委託	171,600	
清掃等委託	1,316,700	令和5年度～令和7年度長期継続契約
冷暖房空調設備保守委託	440,000	
消防設備保守委託	141,878	
エレベーター保守委託	792,000	
建築設備定期検査報告書作成委託	110,000	
特定建築物定期調査報告書作成委託	220,000	

契 約 係

1 物品契約

区 分	構成率(%)	件 数	構成率(%)	金額 (円)
消 耗 品 (1件10万円以上)	36.0	86	51.6	92,428,605
印 刷 (1件10万円以上)	28.9	69	14.9	26,704,712
備 品 (1件10万円以上)	31.8	76	28.2	50,436,190
修 繕 (1件30万円以上)	0.8	2	0.8	1,456,565
そ の 他 (1件10万円以上)	2.5	6	4.5	8,034,820
合 計	100.0	239	100.0	179,060,892
前 年 度 合 計		233		177,336,443

2 工事契約

(1件30万円以上)

業種	契約方法	入 札		見 積		合 計	
		件 数	金額 (円)	件 数	金額 (円)	件 数	金額 (円)
道路舗装		5	18,062,000	2	17,781,000	7	35,843,000
橋りょう		1	18,392,000			1	18,392,000
下水道施設		5	748,233,200	6	20,373,600	11	768,606,800
一般土木		12	120,380,700	6	5,813,498	18	126,194,198
建築		2	55,198,000	4	6,974,500	6	62,172,500
電気		16	261,053,100	10	9,019,010	26	270,072,110
給排水衛生		2	4,136,000	6	4,291,100	8	8,427,100
空調		4	321,864,290	4	12,801,800	8	334,666,090
運動場施設		1	51,150,000	1	379,500	2	51,529,500
電話・通信							
その他		19	100,268,795	28	174,455,710	47	274,724,505
合 計		67	1,698,738,085	67	251,889,718	134	1,950,627,803
前年度合計		70	1,610,477,660	80	177,700,177	150	1,788,177,837

3 委託契約

(1件30万円以上)

業 種	構成率(%)	件 数	構成率(%)	金額 (円)
建築設計 (設備設計等を含む。)	5.1	18	3.9	75,203,700
土木設計 (測量等を含む。)	3.9	14	3.8	71,659,803
建物清掃等	2.5	9	0.8	15,245,546
設備保守	11.2	40	4.1	78,561,340
警備・受付等	2.3	8	0.7	13,890,580
道路・公園管理 (除草・草刈等を含む。)	12.4	44	6.2	118,630,798
廃棄物処理等	5.6	20	28.6	548,778,110
検査業務 (集団検診等を含む。)	2.8	10	1.3	25,504,585
計画・資料の作成等	2.5	9	2.4	46,590,500
運営業務 (イベント等を含む。)	5.9	21	3.6	69,302,990
その他	45.8	163	44.6	853,888,636
合 計	100.0	356	100.0	1,917,256,588
前年度合計		378		2,560,200,901

4 競争入札参加資格者数

区 分	市内 (件)	市外 (件)	合計 (件)
工 事	49	4,973	5,022
物 品	82	8,348	8,430
合 計	131	13,321	13,452

市 民 部

總 合 窓 口 課

總 合 窓 口 係

課 稅 課

市 民 稅 係

資 產 稅 係

收 納 課

收 納 係

保 險 年 金 課

保 險 年 金 係

後 期 高 齡 醫 療 係

総合窓口係

1 住民基本台帳事務

(1) 住民基本台帳登録人口

(各月末現在)

月	人口(人)		
	総数	男	女
4	56,542	28,444	28,098
5	56,524	28,461	28,063
6	56,520	28,440	28,080
7	56,525	28,437	28,088
8	56,535	28,469	28,066
9	56,547	28,488	28,059
10	56,557	28,501	28,056
11	56,546	28,518	28,028
12	56,582	28,555	28,027
令和7年1	56,537	28,531	28,006
2	56,528	28,540	27,988
3	56,527	28,516	28,011
内訳 日本人	51,893	26,043	25,850
内訳 外国人	4,634	2,473	2,161
前年度3月	56,375	28,341	28,034
内訳 日本人	52,284	26,234	26,050
内訳 外国人	4,091	2,107	1,984

(2) 世帯

(単位：世帯)

区分	総世帯数	日本人世帯	外国人世帯	混合世帯
令和6年度	31,421	27,838	3,070	513
前年度	31,014	27,874	2,625	515

(3) 住民基本台帳異動人口調査

(単位：人)

区分 年度	自然動態			社会動態								人口増 自然増 + 社会増	
				転入				転出					社会増
	出生	死亡	自然増	他道府県から	都内から	その他	合計	他道府県へ	都内へ	その他	合計		
令和6年度	337	750	△413	1,525	1,972	1,079	4,576	1,344	2,219	448	4,011	565	152
前年度	314	699	△385	1,494	1,941	1,048	4,483	1,298	2,057	423	3,778	705	320

(4) 年齢別人口

(単位：人)

年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女
0～4歳	1,617	815	802	50～54歳	4,442	2,315	2,127
0	329	165	164	50	840	441	399
1	312	157	155	51	901	480	421
2	311	151	160	52	945	492	453
3	332	170	162	53	919	464	455
4	333	172	161	54	837	438	399
5～9歳	1,787	912	875	55～59歳	4,280	2,197	2,083
5	338	180	158	55	901	471	430
6	352	181	171	56	917	462	455
7	322	169	153	57	875	463	412
8	370	184	186	58	757	372	385
9	405	198	207	59	830	429	401
10～14歳	1,961	977	984	60～64歳	3,799	1,900	1,899
10	378	176	202	60	851	437	414
11	394	206	188	61	749	387	362
12	357	181	176	62	709	353	356
13	403	210	193	63	749	365	384
14	429	204	225	64	741	358	383
15～19歳	2,231	1,154	1,077	65～69歳	3,454	1,769	1,685
15	418	214	204	65	719	363	356
16	448	244	204	66	682	344	338
17	395	201	194	67	669	354	315
18	437	213	224	68	660	345	315
19	533	282	251	69	724	363	361
20～24歳	3,408	1,823	1,585	70～74歳	3,514	1,742	1,772
20	572	300	272	70	637	324	313
21	650	354	296	71	656	330	326
22	667	358	309	72	715	369	346
23	756	400	356	73	729	371	358
24	763	411	352	74	777	348	429
25～29歳	3,529	1,961	1,568	75～79歳	3,365	1,564	1,801
25	685	377	308	75	761	356	405
26	675	381	294	76	796	379	417
27	744	425	319	77	797	380	417
28	699	387	312	78	570	245	325
29	726	391	335	79	441	204	237
30～34歳	3,569	1,908	1,661	80～84歳	2,589	1,074	1,515
30	771	389	382	80	511	219	292
31	738	402	336	81	569	237	332
32	704	397	307	82	549	227	322
33	675	356	319	83	492	203	289
34	681	364	317	84	468	188	280
35～39歳	3,254	1,785	1,469	85～89歳	1,583	550	1,033
35	710	389	321	85	379	133	246
36	653	342	311	86	325	112	213
37	646	358	288	87	333	127	206
38	642	351	291	88	272	98	174
39	603	345	258	89	274	80	194
40～44歳	3,372	1,836	1,536	90～94歳	818	219	599
40	659	361	298	90	233	77	156
41	645	345	300	91	187	40	147
42	715	407	308	92	158	45	113
43	655	345	310	93	129	29	100
44	698	378	320	94	111	28	83
45～49歳	3,676	1,958	1,718	95～99歳	240	55	185
45	680	369	311	95	79	19	60
46	730	390	340	96	56	11	45
47	722	383	339	97	47	12	35
48	764	391	373	98	38	8	30
49	780	425	355	99	20	5	15
				100歳以上	39	2	37
				総数	56,527	28,516	28,011

(5) 町丁別人口及び世帯数

町丁名	総数				日本人					外国人			
	合計 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯	うち混 合世帯	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯
大字熊川	17,953	9,013	8,940	9,707	16,514	8,190	8,324	8,769	105	1,439	823	616	938
大字熊川二宮	8	3	5	3	8	3	5	3	0	0	0	0	0
大字福生	13,164	6,730	6,434	7,367	12,261	6,301	5,960	6,780	146	903	429	474	587
大字福生二宮	211	96	115	124	206	93	113	122	1	5	3	2	2
牛浜	1,859	910	949	1,037	1,767	862	905	974	17	92	48	44	63
志茂	2,755	1,340	1,415	1,559	2,612	1,270	1,342	1,464	22	143	70	73	95
本町	1,469	763	706	1,005	1,175	594	581	740	10	294	169	125	265
北田園一丁目	1,130	528	602	635	1,081	503	578	619	14	49	25	24	16
北田園二丁目	1,071	544	527	553	1,002	508	494	505	8	69	36	33	48
南田園一丁目	1,230	637	593	600	1,115	569	546	505	6	115	68	47	95
南田園二丁目	1,951	994	957	1,142	1,855	948	907	1,090	14	96	46	50	52
南田園三丁目	1,290	678	612	697	1,212	634	578	649	9	78	44	34	48
武蔵野台一丁目	3,442	1,758	1,684	1,843	3,082	1,569	1,513	1,604	45	360	189	171	239
武蔵野台二丁目	2,455	1,192	1,263	1,397	2,223	1,091	1,132	1,262	40	232	101	131	135
加美平一丁目	1,528	782	746	848	1,340	675	665	718	18	188	107	81	130
加美平二丁目	1,213	625	588	675	1,098	557	541	597	8	115	68	47	78
加美平三丁目	1,904	959	945	950	1,817	913	904	894	19	87	46	41	56
加美平四丁目	1,502	784	718	1,047	1,157	587	570	839	25	345	197	148	208
東町	332	163	169	197	312	159	153	186	6	20	4	16	11
横田基地内	60	17	43	35	56	17	39	31	0	4	0	4	4
合計	56,527	28,516	28,011	31,421	51,893	26,043	25,850	28,351	513	4,634	2,473	2,161	3,070
前年度	56,375	28,341	28,034	31,014	52,284	26,234	26,050	28,389	515	4,091	2,107	1,984	2,625

(6) 国籍・地域別外国人住民人口

(単位：人)

番号	国籍・地域	男	女	合計	番号	国籍・地域	男	女	合計
1	アルジェリア	0	1	1	35	ニュージーランド	6	1	7
2	アルゼンチン	3	0	3	36	ネパール	507	340	847
3	イタリア	1	3	4	37	パキスタン	76	5	81
4	イラン	12	1	13	38	パラグアイ	2	3	5
5	インド	69	34	103	39	バルバドス	1	0	1
6	インドネシア	55	13	68	40	ハンガリー	1	0	1
7	ウガンダ	3	1	4	41	バングラデシュ	62	18	80
8	ウクライナ	3	5	8	42	フィリピン	134	320	454
9	ウズベキスタン	10	0	10	43	ブラジル	29	19	48
10	エジプト	2	0	2	44	フランス	3	1	4
11	オーストラリア	3	2	5	45	ブルキナファソ	11	1	12
12	オランダ	1	0	1	46	ベトナム	664	558	1,222
13	ガーナ	35	4	39	47	ベネズエラ	0	1	1
14	カナダ	5	3	8	48	ペルー	120	88	208
15	カメルーン	3	1	4	49	ポーランド	0	2	2
16	カンボジア	3	0	3	50	ボリビア	1	2	3
17	ギニア	60	20	80	51	ポルトガル	1	1	2
18	ケニア	1	0	1	52	マダガスカル	0	1	1
19	コスタリカ	0	2	2	53	マリ	2	0	2
20	コロンビア	1	0	1	54	マレーシア	10	2	12
21	コンゴ民主共和国	1	0	1	55	南アフリカ共和国	0	1	1
22	シエラレオネ	2	0	2	56	ミャンマー	115	79	194
23	シンガポール	0	1	1	57	メキシコ	3	3	6
24	スウェーデン	1	0	1	58	モンゴル	26	20	46
25	スペイン	0	2	2	59	ラオス	1	1	2
26	スリランカ	32	9	41	60	ロシア	3	0	3
27	セネガル	2	0	2	61	英国	8	3	11
28	タイ	26	93	119	62	韓国	69	88	157
29	タンザニア	4	0	4	63	台湾	8	87	95
30	チリ	0	1	1	64	中国	179	270	449
31	ドイツ	2	1	3	65	朝鮮	10	9	19
32	トルコ	2	1	3	66	米国	71	37	108
33	トンガ	1	0	1	67	無国籍	0	2	2
34	ナイジェリア	7	0	7		合計	2,473	2,161	4,634
						前年度	2,107	1,984	4,091

2 受付事務等の状況

(1) 異動等の受付状況

(単位：件)

区分	窓口	郵送	合計	
戸籍	出生	339	-	339
	死亡	737	-	737
	婚姻	341	-	341
	離婚	102	-	102
	転籍	138	-	138
	その他	292	-	292
	計	1,949	-	1,949
住民基本台帳	転入	3,928	-	3,928
	転出	3,172	73	3,245
	転居世帯変更	1,921	-	1,921
	その他	5,221	-	5,221
	計	14,242	73	14,315
印鑑登録	新規・再登録	1,681	-	1,681
	廃止外	2,073	-	2,073
	改印	107	-	107
	計	3,861	-	3,861
ナンバー	カード交付	5,601	-	5,601
	個人番号変更	1	-	1
	電子証明書更新	3,101	-	3,101
仮ナンバー申請	1,909	-	1,909	
住民基本台帳の閲覧	19	-	19	

(2) 引越し手続のオンラインサービスの利用状況 (単位：件)

届出種別	受理件数
転出届	320
転出届取消	8
転入予定連絡	336
転入予定連絡取消	6
転居予定連絡	17
転居予定連絡取消	1
合計	688
前年度	618

(3) 証明書等の発行状況

(単位：件)

区分	窓口	郵送	合計	区分	窓口	郵送	合計	
各種証明	戸籍謄・抄本	5,502	808	6,310	住民票の写し	17,742	3,144	20,886
	戸籍電子証明書提供用識別符号	0	0	0	住民票記載事項証明	657	1	658
	改製原・除籍	4,756	902	5,658	印鑑登録証明	7,940	-	7,940
	除籍電子証明書提供用識別符号	0	0	0	課税（非課税）証明	7,755	228	7,983
	受理証明	1,075	20	1,095	納税証明	2,499	76	2,575
	戸籍記載事項証明	105	1	106	上記以外の税証明	350	7	357
	戸籍附票の写し	663	1,878	2,541	その他証明	115	63	178
	身分証明	363	62	425	合計	49,561	7,203	56,764
	独身証明	39	13	52	前年度	55,524	14,166	69,690

(4) 証明書等コンビニ交付の利用状況

区分	件数	証明書発行総数（件）	コンビニ交付利用率（％）
戸籍謄・抄本	1,722	8,032	21.4
戸籍附票の写し	100	2,641	3.8
住民票の写し	10,997	31,883	34.5
印鑑登録証明	6,588	14,528	45.3
課税（非課税）証明	1,828	9,811	18.6
合計	21,235	66,895	31.7
前年度	18,416	77,049	23.9

(5) 電話予約による時間外の証明書等発行件数 (単位：件)

区分	令和6年度	前年度
住民票の写し	20	35
印鑑登録証明	4	30
課税（非課税）証明	8	10
納税証明	2	2
合計	34	77

(6) 結婚記念品贈呈事業 (単位：件)

	令和6年度	前年度
贈呈数	132	105

※令和7年3月1日 福生市結婚記念品贈呈要綱改正

(7) 市民契約保養施設の利用状況

区分	助成金（円）	令和6年度		前年度		
		利用者（人）	助成金（円）	利用者（人）	助成金（円）	
旅館・ホテル	大人	3,000	156	468,000	167	501,000
	小人	2,000	16	32,000	12	24,000
	合計	—	172	500,000	179	525,000

※助成は利用券の交付をもって行った。

※小人は4歳から小学6年生まで

(8) テレビ電話多言語通訳サービスの利用状況

利用可能言語 英語 ベトナム語 ネパール語 スペイン語 中国語 タガログ語
 (13か国語+手話) ヒンディー語 フランス語 タイ語 ポルトガル語 韓国語 ロシア語
 インドネシア語 手話

区分	令和6年度	前年度
利用回数（回）	30	65
利用時間（分）	299	833

(9) 住民基本台帳事務における支援措置の状況 (単位：件)

	令和6年度	前年度
支援件数	157	167

3 戸籍事務

(1) 戸籍事件表

ア 本籍・人口

	令和6年度	前年度
本籍数	21,449	21,481
本籍人口数	49,203	49,574

イ 届出事件表

(単位:件)

番号	事件の種類	届出数			他市町村 から送付 (D)	合計 (E) (C) + (D)
		本籍人 (A)	非本籍人 (B)	小計 (C) (A) + (B)		
1	出生	144	195	339	122	461
2	国籍留保	0	0	0	5	5
3	認知	3	2	5	6	11
4	養子縁組	21	1	22	20	42
5	養子離縁	14	1	15	6	21
6	法第69条の2・第73条の2	1	0	1	0	1
7	婚姻	160	181	341	363	704
8	離婚	77	25	102	63	165
9	法第75条の2・第77条の2	39	5	44	22	66
10	親権・後見・後見監督	5	0	5	0	5
11	死亡	415	322	737	211	948
12	失踪	2	0	2	0	2
13	復氏	0	0	0	0	0
14	姻族関係終了	2	1	3	0	3
15	相続人廃除	0	0	0	0	0
16	入籍	59	4	63	36	99
17	分籍	10	4	14	10	24
18	国籍取得	0	1	1	1	2
19	帰化	13	3	16	0	16
20	国籍喪失	0	0	0	2	2
21	国籍選択	5	2	7	2	9
22	外国国籍喪失	0	0	0	0	0
23	氏の変更(法第107条第1・ 2・3・4項)	11	31	42	6	48
24	名の変更	2	2	4	0	4
25	転籍	134	4	138	96	234
26	就籍	0	0	0	0	0
27	訂正・更正(市長職権等)	23	0	23	6	29
28	追完	1	3	4	1	5
29	その他	0	0	0	0	0
30	不受理申出	16	5	21	8	29
合計		1,157	792	1,949	986	2,935
前年度		1,129	697	1,826	904	2,730

※法第69条の2…養子縁組取消しの際の氏を称する届出
 法第73条の2…養子離縁の際の氏を称する届出
 法第75条の2…婚姻取消しの際の氏を称する届出
 法第77条の2…離婚の際婚姻中の氏を称する届出

ウ 処理事件表 (単位：件)

区分	件数
新戸籍編製	386
戸籍全部消除	418
違反通知	0
戸籍の再製・補完	0
その他	2
合計	806
前年度	779

(2) 人口動態調査件数

(単位：件)

区分	出生			死亡			婚姻	離婚	死産	合計
	男	女	小計	男	女	小計				
令和6年度	168	176	344	375	362	737	285	103	18	1,487
前年度	173	164	337	368	309	677	246	97	16	1,373

4 瑞穂斎場組合利用状況

区分	火葬炉		式場							
			大式場		中式場		小式場		計	
	件数 (件)	使用料 (千円)								
市町										
瑞穂町	445		66	5,550	43	2,880	41	1,800	150	10,230
福生市	669		64	5,550	64	4,440	44	2,070	172	12,060
羽村市	645		49	3,700	43	2,440	36	1,650	128	7,790
入間市	1,706		29	2,750	64	4,720	96	5,310	189	12,780
武蔵村山市	840		80	6,850	89	5,600	89	4,290	258	16,740
その他	257	19,080	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4,562	19,080	288	24,400	303	20,080	306	15,120	897	59,600
前年度	4,378	17,440	297	24,650	301	20,680	293	14,610	891	59,940

5 市民標準葬儀利用状況

(単位：件)

区分	令和6年度	前年度
報告件数	26	32

6 マイナンバーカード保有状況

区分	令和6年度末	前年度
保有枚数(枚)	42,378	39,659
保有率(%)	75.0	70.3

7 ワンストップ窓口の運営

安定した窓口業務運営及び更なる市民サービス向上を目指すためワンストップ窓口を実施している。

連携部署 課税課、収納課、保険年金課、介護福祉課、子ども育成課、学務課、選挙管理委員会事務局

市 民 税 係

1 市民税の課税状況

(1) 納税義務者

区 分	令和6年度	個人比率	前年度	個人比率
ア 個人分	35,406 人		35,304 人	
普通徴収	9,446 人	26.7%	9,658 人	27.4%
給与特徴	21,481 人	60.7%	21,279 人	60.3%
年金特徴	4,479 人	12.6%	4,367 人	12.3%
イ 法人分	1,710 社		1,684 社	
資本金等 50 億円超 かつ従業者数 50 人超	3 社	均等割納税 義務者数	3 社	均等割納税 義務者数
資本金等 10 億円超 50 億円以下 かつ従業者数 50 人超	0 社		0 社	
資本金等 10 億円超 50 億円以下 かつ従業者数 50 人以下	77 社		73 社	
資本金等 1 億円超 10 億円以下 かつ従業者数 50 人超	10 社		10 社	
資本金等 1 億円超 10 億円以下 かつ従業者数 50 人以下	52 社		51 社	
資本金等 1 千万円超 1 億円以下 かつ従業者数 50 人超	21 社		18 社	
資本金等 1 千万円超 1 億円以下 かつ従業者数 50 人以下	191 社		184 社	
資本金等 1 千万円以下 かつ従業者数 50 人超	12 社		10 社	
資本金等 1 千万円以下 かつ従業者数 50 人以下 他	1,344 社		1,335 社	

(注) ア 個人分のうち、普通徴収・給与特徴・年金特徴のそれぞれの重複分を除いた令和6年度納税義務者数は31,433人である。

(2) 調定額 (現年度)

区 分	令和6年度	調定額比率	前年度	調定額比率
ア 個人分	3,297,926 千円	90.2%	3,485,109 千円	91.5%
普通徴収	732,388 千円	20.0%	790,409 千円	20.8%
納税義務者1人当たり	77,534 円		83,465 円	
給与特徴	2,440,749 千円	66.8%	2,559,121 千円	67.2%
(内退職分)	31,370 千円		21,960 千円	
納税義務者1人当たり	113,624 円		121,510 円	
年金特徴	124,789 千円	3.4%	135,579 千円	3.5%
納税義務者1人当たり	27,861 円		32,947 円	
イ 法人分	358,265 千円	9.8%	323,071 千円	8.5%
ア+イ	3,656,191 千円	100.0%	3,808,180 千円	100.0%

(3) 所得の状況

令和6.7.1現在

区 分	給与所得者	営業等所得者	農業所得者	その他の所得者	譲渡所得者 配当所得者等
総所得金額 (千円)	77,239,165	4,265,228	0	8,473,832	5,460,033
所得割額 (千円)	2,566,476	153,510	0	258,800	175,789
納税義務者数 (人)	22,446	1,136	0	3,453	350
1人当たりの 所得額(千円)	3,441	3,755	0	2,454	15,600
1人当たりの 所得割額(円)	114,340	135,132	0	74,949	502,254

(市町村税の課税状況等の調による。)

(4) 控除額の状況

令和6.7.1現在

区 分	人 数 (人)	控 除 額 (千円)	
雑 損	2	681	
医 療 費	2,735	602,291	
社 会 保 険 料	26,144	15,994,521	
小規模企業共済等掛金	1,924	468,348	
生 命 保 険 料	17,964	857,306	
地 震 保 険 料	4,735	55,871	
障 害 者	720	204,640	
寡 婦	228	59,280	
ひ と り 親	373	111,900	
勤 労 学 生	0	0	
配 偶 者	4,113	1,391,750	
配 偶 者 特 別	1,099	322,550	
扶 養	2,659	1,326,750	
同 居 特 障	103	23,690	
基 礎	27,271	11,725,130	
税額控除	配 当	358	2,419
	住宅借入金等	940	39,814
	寄 附 金	3,874	142,367
	外 国 税 額	15	13
	定 額 減 税	27,191	233,919

(市町村税の課税状況等の調による。)

(5) 扶養控除人員別納税義務者数 (単位：人)

扶養控除人員		0人	1人	2人	3人	4人	5人以上
納税義務者数	令和6年度 (令和6.7.1現在)	19,757	4,457	2,003	906	212	50
	前年度 (令和5.7.1現在)	20,216	4,933	2,146	979	251	58

(市町村税の課税状況等の調による。)

(6) 非課税者の状況 (単位：人)

区分	生活保護	障害者	未成年者	寡婦・ひとり親	均等割	計
普通徴収	512	548	235	421	11,895	13,611
給与特徴	32	146	78	217	1,931	2,404
令和6年度合計	544	694	313	638	13,826	16,015
前年度合計	546	696	326	714	14,319	16,601
備考 (適用条件)	生活保護…1月1日現在、生活保護受給者であること。 障害者、未成年者、寡婦・ひとり親…合計所得金額が、135万円以下であること。 均等割…合計所得金額が、35万円に家族数(※)を乗じた金額(控除対象配偶者又は扶養親族を有する場合は、21万円を加算)に10万円を加えた額以下であること。 ※家族数…控除対象配偶者及び扶養親族の数に1を加えた数					

(注) 年金特徴は、課税者を対象とするため、非課税者には含めない。

2 軽自動車税

(1) 種別割調定額 109,638,200円

(2) 課税台数及び前年度比較増減 (単位：台)

車種	区分	一般分			合衆国軍隊構成員等分			
		令和6年度 課税台数	前年度分 課税台数	差引 増減	令和6年度 課税台数	前年度分 課税台数	差引 増減	
原動機付自転車	第一種 (50cc以下)	1,429	1,493	△64	28	24	4	
	第二種・乙(90cc以下)	233	238	△5	1	2	△1	
	第二種・甲(125cc以下)	813	777	36	26	22	4	
	特定小型	6	8	△2	—	—	—	
	ミニカー	68	64	4	—	—	—	
軽自動車	軽二輪	796	781	15	50	42	8	
	トレーラー	17	21	△4	—	—	—	
	軽三輪	旧税率適用分	0	0	0	0	0	0
		新税率適用分	0	0				
		重課適用分	2	2				
		75%軽課適用分	0	0				
		50%軽課適用分	0	0				
		25%軽課適用分	0	0				
計	2	2						

軽四輪	乗用 (自家用)	旧税率適用分	1,633	2,003	△105	741	701	40
		新税率適用分	4,085	3,803				
		重課適用分	2,091	2,112				
		75%軽課適用分	30	26				
		50%軽課適用分	0	0				
		25%軽課適用分	0	0				
		計	7,839	7,944				
	乗用 (営業用)	旧税率適用分	3	0	11	0	0	0
		新税率適用分	3	0				
		重課適用分	7	2				
		75%軽課適用分	0	0				
		50%軽課適用分	0	0				
		25%軽課適用分	0	0				
		計	13	2				
軽自動車	貨物 (自家用)	旧税率適用分	257	335	△13	90	100	△10
		新税率適用分	854	785				
		重課適用分	649	653				
		75%軽課適用分	0	0				
		50%軽課適用分	0	0				
		25%軽課適用分	0	0				
		計	1,760	1,773				
	貨物 (営業用)	旧税率適用分	43	54	7	0	0	0
		新税率適用分	91	80				
		重課適用分	50	43				
		75%軽課適用分	0	0				
		50%軽課適用分	0	0				
		25%軽課適用分	0	0				
		計	184	177				
小型特殊自動車	農耕用	12	12	0	—	—	—	
	その他	38	38	0	—	—	—	
二輪の小型自動車		874	878	△4	179	161	18	
合計		14,084	14,208	△124	1,115	1,052	63	

(3) 軽自動車税非課税及び減免台数

(単位：台)

車種	区分	非課税	減免
原付第一種		22	0
原付第二種・乙		0	0
原付第二種・甲		17	0
軽二輪車		1	1
軽四輪乗用(自家用)		9	163
軽四輪貨物(自家用)		31	16
軽四輪貨物(営業用)		0	1
小型特殊自動車		1	0
二輪の小型自動車		9	0
合計		90	181
前年度合計		96	173

(4) 環境性能割調定額 14,721,400 円

令和6年度		前年度	
台数(台)	調定額(円)	台数(台)	調定額(円)
596	14,721,400	421	10,548,300

(注)軽自動車税の環境性能割に係る徴収金として東京都から払い込まれた額

3 市たばこ税

調定額 428,389,325 円

区分	令和6年度	前年度合計	差引増減
課税標準本数	65,655,830 本	67,911,743 本	△2,255,913 本
返還控除本数	272,841 本	331,720 本	△58,879 本
差引本数	65,382,989 本	67,580,023 本	△2,197,034 本
課税標準本数に係る税額	430,176,969 円	444,957,714 円	△14,780,745 円
返還控除額	1,787,644 円	2,173,419 円	△385,775 円
差引納税額	428,389,325 円	442,784,295 円	△14,394,970 円
税率(1,000本につき)	6,552 円	6,552 円	

4 定額減税調整給付金給付事業

令和6年分所得税及び令和6年度個人住民税において、定額減税を十分に受けられないと見込まれる方に対して、その差額を調整の上、定額減税調整給付金として支給した。(9,560件に通知を送付。)

定額減税調整給付金

支給件数	却下件数
8,474	40

資 産 税 係

1 固定資産税納税義務者及び課税標準額 ※固定資産概要調書から抜粋 令和6.5.1現在

区 分	免税点未満のもの		免税点以上のもの		合 計	
	納税義務者数 (人)	課税標準額 (千円)	納税義務者数 (人)	課税標準額 (千円)	納税義務者数 (人)	課税標準額 (千円)
土 地	102	12,057	11,165	112,056,335	11,267	112,068,392
家 屋	161	15,587	14,699	100,504,305	14,860	100,519,892
償却資産	863	387,233	568	22,243,959	1,431	22,631,192
合 計	1,126	414,877	26,432	234,804,599	27,558	235,219,476
前年度合計 (令和5.5.1現在)	1,101	407,659	26,168	231,789,336	27,269	232,196,995

2 証明等発行件数

区 分	証 明 書 等 (件)	住宅用家屋 (件)	名 寄 帳 (件)	合 計 (件)
令和6年度	2,757	240	327	3,324
前 年 度	2,987	266	309	3,562

3 土地の状況 ※固定資産概要調書から抜粋

(1) 地目別内訳 (免税点以上のもの) 令和6.5.1現在

地 目	筆 数 (筆)	地 積 (㎡)	評 価 額 (千円)	課税標準額 (千円)
田	0	0	0	0
畑	205	92,621	3,056,693	1,161,680
宅 地	23,016	3,656,099	348,441,783	106,789,674
山 林	39	10,393	99,340	69,586
雑 種 地	874	143,164	6,154,061	4,035,395
合 計	24,134	3,902,277	357,751,877	112,056,335
前年度合計 (令和5.5.1現在)	23,967	3,900,835	352,038,459	111,771,188

(2) 生産緑地 (免税点以上のもの) 令和6.5.1現在

年 度	納税義務者数(人)	筆 数 (筆)	地 積 (㎡)	課税標準額 (千円)
令和6年度	34	77	53,279	5,328
前 年 度 (令和5.5.1現在)	36	83	58,511	5,851

4 家屋の状況 ※固定資産概要調書から抜粋

(1) 構造別内訳 (免税点以上のもの) 令和6.5.1現在

構 造	棟 数 (棟)	床 面 積 (㎡)	評 価 額 (千円)	課税標準額 (千円)
木 造	11,818	1,206,515	39,498,235	39,497,097
非木造	3,156	1,325,057	61,031,822	61,007,208
合 計	14,974	2,531,572	100,530,057	100,504,305
前年度合計 (令和5.5.1現在)	14,893	2,514,524	99,632,579	99,605,557

(2) 新增分家屋棟数

令和6.5.1現在

区 分	木 造 (棟)	非 木 造 (棟)	合 計 (棟)	前年度合計 (令和5.5.1現在)
新築家屋	222	31	253	211
増築家屋	2	0	2	1
合 計	224	31	255	212
評価額 (千円)	2,457,520	1,339,752	3,797,272	2,513,621

5 償却資産種類別内訳 (免税点以上のもの) ※固定資産概要調書から抜粋

令和6.5.1現在

種 類	課税標準額 (千円)
構 築 物	4,234,665
機 械 及 び 装 置	4,399,504
船 舶	0
航 空 機	0
車 両 及 び 運 搬 具	24,586
工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	5,573,670
総務大臣配分のもの	7,945,558
都知事配分のもの	65,976
合 計	22,243,959
前年度合計 (令和5.5.1現在)	20,412,591

6 都市計画税納税義務者及び課税標準額 (免税点以上のもの) ※固定資産概要調書から抜粋

令和6.5.1現在

区 分	納税義務者数 (人)	課 税 標 準 額 (千円)
土 地	11,165	159,201,224
家 屋	14,700	100,505,261
合 計	25,865	259,706,485
前年度合計 (令和5.5.1現在)	25,610	257,704,627

7 国有資産等所在市町村交付金

区分	所 有 団 体	算定標準額 (円)	金 額 (円)
交 付 金	防 衛 省	181,000	2,500
	財 務 省	548,725,000	7,682,100
	住宅政策本部	2,377,020,000	33,278,200
	総 務 局	566,045,000	7,924,600
	水 道 局	164,158,000	2,298,200
	合 計	3,656,129,000	51,185,600
前年度合計		3,796,480,000	53,150,500

8 国有提供施設等所在市町村助成交付金等

(1) 資産価格

区 分	令和6年度(千円)	前年度(千円)	増減率(%)
福生市分資産価格	282,872,803	300,878,853	△6.0
横田基地総資産価格	609,998,373	649,278,938	△6.0

(2) 交付金額

区 分	令和6年度(千円)	前年度(千円)	増減率(%)
助成交付金	1,512,813	1,521,947	△0.6
調整交付金	224,328	221,940	1.1
合 計	1,737,141	1,743,887	△0.4

9 固定資産課税台帳縦覧等件数

(1) 閲覧及び縦覧(期間:令和6.4.1~令和6.5.31)

区 分		令和6年度(件)			前年度(件)		
		窓口	郵送	合計	窓口	郵送	合計
閲 覧	土地・家屋課税台帳兼名寄帳	83	17	100	90	18	108
	償却資産課税台帳	0	1	1	0	1	1
縦 覧	土地縦覧帳簿	1	—	1	2	—	2
	家屋縦覧帳簿	1	—	1	2	—	2
合 計		85	18	103	94	19	113

(2) 審査申出(期間:納税通知書を受け取った日から3か月以内)

区 分		令和6年度(件)			前年度(件)		
		窓口	郵送	合計	窓口	郵送	合計
審査申出	土 地	0	0	0	0	0	0
	家 屋	0	0	0	0	0	0
	償却資産	0	0	0	0	0	0
合 計		0	0	0	0	0	0

10 登記済通知書の課税台帳記載件数

区 分	土地関係(件)	家屋関係(件)	合 計(件)
所有権移転	1,511	1,104	2,615
表題登記	2	450	452
分合筆等	603	—	603
合 計	2,116	1,554	3,670
前年度合計	2,097	1,640	3,737

11 所有者不明土地等件数

年 度	当初(件)	新規(件)	解消(件)	未解消(件)
令和6年度	6	2	2	6
前 年 度	7	1	2	6

収 納 係

1 市税等収入実績総括表 (令和7年5月31日現在)

(1) 市税

(単位: 件・円)

区 分	現年課税分		滞納繰越分		合 計		
	件数	税 額	件数	税 額	件数	税 額	
A 調 定 額	292,119	8,110,980,079	7,870	127,062,831	299,989	8,238,042,910	
B 収 入 済 額	288,004	8,037,175,188	3,065	52,043,122	291,069	8,089,218,310	
C 還 付 未 済 額	405	4,941,542	4	28,582	409	4,970,124	
D 不 納 欠 損 額 ()内は人数	151 (65人)	2,888,684	597 (282人)	9,760,086	748 (347人)	12,648,770	
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ()内は人数	4,369 (1,546人)	75,857,749	4,212 (1,602人)	65,288,205	8,581 (3,148人)	141,145,954	
収入率	令和6年度	98.6%	99.1%	38.9%	41.0%	97.0%	98.2%
	前 年 度	98.7%	99.2%	39.8%	47.3%	97.2%	98.3%

(2) 国民健康保険税

(単位: 件・円)

区 分	現年課税分		滞納繰越分		合 計		
	件数	税 額	件数	税 額	件数	税 額	
A 調 定 額	172,826	1,136,663,000	33,180	186,982,226	206,006	1,323,645,226	
B 収 入 済 額	158,340	1,048,010,294	10,826	62,523,208	169,166	1,110,533,502	
C 還 付 未 済 額	1,421	4,795,020	21	169,000	1,442	4,964,020	
D 不 納 欠 損 額 ()内は人数	247 (55人)	1,097,800	2,852 (293人)	13,054,302	3,099 (348人)	14,152,102	
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ()内は人数	15,660 (1,502人)	92,349,926	19,523 (1,811人)	111,573,716	35,183 (3,313人)	203,923,642	
収入率	令和6年度	91.6%	92.2%	32.6%	33.4%	82.1%	83.9%
	前 年 度	92.0%	92.7%	34.9%	35.9%	81.9%	83.5%

(3) 介護保険料

(単位: 件・円)

区 分	現年度分		滞納繰越分		合 計		
	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	
A 調 定 額	95,684	1,099,815,000	2,366	18,613,725	98,050	1,118,428,725	
B 収 入 済 額	94,740	1,091,476,435	578	4,852,175	95,318	1,096,328,610	
C 還 付 未 済 額	332	2,076,700	0	0	332	2,076,700	
D 不 納 欠 損 額 ()内は人数	0 (0人)	0	766 (140人)	5,812,516	766 (140人)	5,812,516	
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ()内は人数	1,276 (243人)	10,415,265	1,022 (179人)	7,949,034	2,298 (422人)	18,364,299	
収入率	令和6年度	99.0%	99.2%	24.4%	26.1%	97.2%	98.0%
	前 年 度	98.9%	99.2%	25.7%	28.2%	97.0%	97.9%

(4) 後期高齢者医療保険料

(単位: 件・円)

区 分	現年度分		滞納繰越分		合 計		
	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	
A 調 定 額	51,986	712,171,900	793	12,926,081	52,779	725,097,981	
B 収 入 済 額	51,719	706,426,700	185	3,704,677	51,904	710,131,377	
C 還 付 未 済 額	173	1,229,100	0	0	173	1,229,100	
D 不 納 欠 損 額 ()内は人数	7 (4人)	12,600	267 (55人)	4,492,400	274 (59人)	4,505,000	
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ()内は人数	433 (108人)	6,961,700	341 (67人)	4,729,004	774 (175人)	11,690,704	
収入率	令和6年度	99.5%	99.2%	23.3%	28.7%	98.3%	97.9%
	前 年 度	99.5%	99.2%	29.3%	31.9%	98.3%	97.9%

2 市税等徴収実績調書 (令和7年5月31日現在)

(1) 市税

(単位:円・件)

税目	区分	予算額 (千円)	調定額		収入済額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調定に対する収入歩合			
			税額	件数	税額	件数	税額	件数	税額	件数	税額	件数	令和6年度	前年度		
現年課税分	市民税	個人	普通徴収	656,802	732,387,956	26,104	687,970,217	24,004	543,808	57	2,888,684	151	42,072,863	2,006	93.9%	94.5%
			給与特徴	2,362,882	2,440,748,357	90,161	2,430,675,837	89,680	1,360,542	188	0	0	11,433,062	669	99.6%	99.8%
			年金特徴	124,236	124,789,441	22,213	125,599,033	22,289	809,592	76	0	0	0	0	100.6%	100.4%
			小計	3,143,920	3,297,925,754	138,478	3,244,245,087	135,973	2,713,942	321	2,888,684	151	53,505,925	2,675	98.4%	98.6%
		法人	304,237	358,265,100	2,389	356,668,982	2,121	2,011,600	39	0	0	3,607,718	307	99.6%	99.3%	
		計	3,448,157	3,656,190,854	140,867	3,600,914,069	138,094	4,725,542	360	2,888,684	151	57,113,643	2,982	98.5%	98.7%	
	固定資産税	純固定資産税	3,120,053	3,231,269,400	68,885	3,216,824,487	68,299	171,325	22	0	0	14,616,238	608	99.6%	99.6%	
		交付金	51,074	51,185,600	5	51,185,600	5	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		計	3,171,127	3,282,455,000	68,890	3,268,010,087	68,304	171,325	22	0	0	14,616,238	608	99.6%	99.6%	
	軽自動車税	環境性能割	8,713	14,721,400	596	14,721,400	596	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		種別割	109,754	109,638,200	15,197	108,547,660	15,011	2,000	1	0	0	1,092,540	187	99.0%	99.1%	
		計	118,467	124,359,600	15,793	123,269,060	15,607	2,000	1	0	0	1,092,540	187	99.1%	99.2%	
		市たばこ税	450,846	428,389,325	69	428,389,325	69	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		都市計画税	604,970	619,585,300	66,500	616,592,647	65,930	42,675	22	0	0	3,035,328	592	99.5%	99.5%	
	合計	7,793,567	8,110,980,079	292,119	8,037,175,188	288,004	4,941,542	405	2,888,684	151	75,857,749	4,369	99.1%	99.2%		
滞納繰越分	市民税	普通徴収	23,267	78,340,918	3,924	30,435,665	1,627	0	0	8,331,471	387	39,573,782	1,910	38.9%	41.4%	
		特別徴収	5,920	11,082,029	1,181	5,035,773	420	24,982	3	439,011	96	5,632,227	668	45.4%	44.3%	
		小計	29,187	89,422,947	5,105	35,471,438	2,047	24,982	3	8,770,482	483	45,206,009	2,578	39.7%	41.7%	
		法人	1,018	5,878,945	109	1,886,745	48	0	0	301,204	6	3,690,996	55	32.1%	38.9%	
		計	30,205	95,301,892	5,214	37,358,183	2,095	24,982	3	9,071,686	489	48,897,005	2,633	39.2%	41.6%	
		固定資産税	12,485	23,883,865	1,085	11,551,828	428	0	0	323,221	21	12,008,816	636	48.4%	65.9%	
		軽自動車税	949	2,916,262	511	699,916	119	3,600	1	303,700	66	1,916,246	327	24.0%	31.7%	
		都市計画税	1,463	4,960,812	1,060	2,433,195	423	0	0	61,479	21	2,466,138	616	49.0%	66.8%	
	合計	45,102	127,062,831	7,870	52,043,122	3,065	28,582	4	9,760,086	597	65,288,205	4,212	41.0%	47.3%		
	総計	7,838,669	8,238,042,910	299,989	8,089,218,310	291,069	4,970,124	409	12,648,770	748	141,145,954	8,581	98.2%	98.3%		
	延滞金	6,000	6,373,695	2,321	6,373,695	2,321	延滞金収納率100.0%									
	未納者数	現年課税分	1,546人	滞納繰越分	1,602人	計	3,148人									

(2) 国民健康保険税

(単位：円・件)

税 目		区 分	予算額 (千円)	調 定 額		収 入 済 額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調定に対する収入歩合	
				税 額	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数	税 額	件 数
現年課税分	普通徴収	一般被保険者	861,988	1,010,396,900	154,586	921,543,894	140,047	4,594,720	1,368	1,097,800	247	92,349,926	15,660	91.2%	91.8%
		退職被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
		計	861,988	1,010,396,900	154,586	921,543,894	140,047	4,594,720	1,368	1,097,800	247	92,349,926	15,660	91.2%	91.8%
	特別徴収	一般被保険者	131,272	126,266,100	18,240	126,466,400	18,293	200,300	53	0	0	0	0	100.2%	100.1%
		退職被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
		計	131,272	126,266,100	18,240	126,466,400	18,293	200,300	53	0	0	0	0	100.2%	100.1%
合 計		993,260	1,136,663,000	172,826	1,048,010,294	158,340	4,795,020	1,421	1,097,800	247	92,349,926	15,660	92.2%	92.7%	
繰越分	普通徴収	一般被保険者	47,988	186,978,842	33,177	62,523,208	10,826	169,000	21	13,054,302	2,852	111,570,332	19,520	33.4%	35.9%
		退職被保険者	8	3,384	3	0	0	0	0	0	0	3,384	3	0.0%	0.0%
	合 計	47,996	186,982,226	33,180	62,523,208	10,826	169,000	21	13,054,302	2,852	111,573,716	19,523	33.4%	35.9%	
総 計		1,041,256	1,323,645,226	206,006	1,110,533,502	169,166	4,964,020	1,442	14,152,102	3,099	203,923,642	35,183	83.9%	83.5%	
延 滞 金		2,093	6,369,711	5,948	6,369,711	5,948	延滞金収納率100.0%								
未 納 者 数		現年課税分	1,502人		繰越分	1,811人		計		3,313人					

(3) 介護保険料

(単位：円・件)

料 目		区 分	予算額 (千円)	調 定 額		収 入 済 額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調定に対する収入歩合	
				料 額	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	件数
現年度分	普通徴収	113,955	137,017,600	15,774	126,801,735	14,551	199,400	53	0	0	10,415,265	1,276	92.5%	92.0%	
	特別徴収	949,701	962,797,400	79,910	964,674,700	80,189	1,877,300	279	0	0	0	0	100.2%	100.2%	
	計	1,063,656	1,099,815,000	95,684	1,091,476,435	94,740	2,076,700	332	0	0	10,415,265	1,276	99.2%	99.2%	
滞 納 繰 越 分		4,224	18,613,725	2,366	4,852,175	578	0	0	5,812,516	766	7,949,034	1,022	26.1%	28.2%	
合 計		1,067,880	1,118,428,725	98,050	1,096,328,610	95,318	2,076,700	332	5,812,516	766	18,364,299	2,298	98.0%	97.9%	
延 滞 金		10	127,200	73	127,200	73	延滞金収納率100.0%								
未 納 者 数		現年度分	243人		繰越分	179人		計		422人					

(4) 後期高齢者医療保険料

(単位：円・件)

料 目		区 分	予算額 (千円)	調 定 額		収 入 済 額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調定に対する収入歩合	
				料 額	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	件数
現年度分	普通徴収	332,066	334,857,400	15,338	328,110,100	14,939	227,000	41	12,600	7	6,961,700	433	98.0%	97.9%	
	特別徴収	378,777	377,314,500	36,648	378,316,600	36,780	1,002,100	132	0	0	0	0	100.3%	100.3%	
	計	710,843	712,171,900	51,986	706,426,700	51,719	1,229,100	173	12,600	7	6,961,700	433	99.2%	99.2%	
滞 納 繰 越 分		2,540	12,926,081	793	3,704,677	185	0	0	4,492,400	267	4,729,004	341	28.7%	31.9%	
合 計		713,383	725,097,981	52,779	710,131,377	51,904	1,229,100	173	4,505,000	274	11,690,704	774	97.9%	97.9%	
延 滞 金		1	86,700	50	86,700	50	延滞金収納率100.0%								
未 納 者 数		現年度分	108人		繰越分	67人		計		175人					

3 市税等不納欠損処分状況 (令和7年5月31日現在)

(1) 市税

(単位:円・人)

該当条文	税目	総計		地方税法第15条の7第4項該当		地方税法第15条の7第5項該当		
		税額	人数	税額	人数	税額	人数	
		執行停止が3年間継続したときに納税義務が消滅する。(令和3年度執行停止)						徴収金を徴収することができないことが明らかであるときは、納入義務を直ちに消滅させることができる。(令和6年度執行停止)
地方税法第15条の7第1項第1号該当 滞納処分をすることができる財産がないとき	市民税 個人	普通徴収	10,357,351	210	0	0	10,357,351	210
		給与特徴	263,418	11	0	0	263,418	11
		小計	10,620,769	221	0	0	10,620,769	221
		法人	251,204	5	0	0	251,204	5
	固定資産税・都市計画税	普通徴収	78,000	1	0	0	78,000	1
		軽自動車税	90,400	17	0	0	90,400	17
計	11,040,373	244	0	0	11,040,373	244		
地方税法第15条の7第1項第2号該当 滞納処分をすることによってその生活を著しく窮迫させるおそれがあるとき	市民税 個人	普通徴収	0	0	0	0		
		給与特徴	0	0	0	0		
		小計	0	0	0	0		
		法人	0	0	0	0		
	固定資産税・都市計画税	普通徴収	0	0	0	0		
		軽自動車税	0	0	0	0		
計	0	0	0	0				
地方税法第15条の7第1項第3号該当 その所在及び滞納処分できる財産がともに不明であるとき	市民税 個人	普通徴収	0	0	0	0		
		給与特徴	0	0	0	0		
		小計	0	0	0	0		
		法人	0	0	0	0		
	固定資産税・都市計画税	普通徴収	0	0	0	0		
		軽自動車税	0	0	0	0		
計	0	0	0	0				
地方税法第18条(時効)該当 法定納期限から5年を経過したとき	市民税 個人	普通徴収	862,804	32				
		給与特徴	175,593	14				
		小計	1,038,397	46				
		法人	50,000	1				
	固定資産税・都市計画税	普通徴収	306,700	7				
		軽自動車税	213,300	49				
計	1,608,397	103						
合計		12,648,770	347	0	0	11,040,373	244	

(2) 国民健康保険税

(単位:円・人)

該当条文	総計		地方税法第15条の7第4項該当		地方税法第15条の7第5項該当		
	税額	人数	税額	人数	税額	人数	
	執行停止が3年間継続したときに納税義務が消滅する。(令和3年度執行停止)						徴収金を徴収することができないことが明らかであるときは、納入義務を直ちに消滅させることができる。(令和6年度執行停止)
地方税法第15条の7第1項第1号該当 滞納処分をすることができる財産がないとき	12,539,002	278	0	0	12,539,002	278	
地方税法第15条の7第1項第2号該当 滞納処分をすることによってその生活を著しく窮迫させるおそれがあるとき	0	0	0	0			
地方税法第15条の7第1項第3号該当 その所在及び滞納処分できる財産がともに不明であるとき	0	0	0	0			
地方税法第18条(時効)該当 法定納期限から5年を経過したとき	1,613,100	70					
合計	14,152,102	348	0	0	12,539,002	278	

(3) 介護保険料

(単位:円・人)

該当条文	料額	人数
介護保険法第200条(時効)該当 法定納期限から2年経過したとき	5,812,516	140

(4) 後期高齢者医療保険料

(単位:円・人)

該当条文	料額	人数
高齢者の医療の確保に関する法律第160条(時効・法定納期限から2年経過したとき)該当及び地方税法第15条の7(執行停止)該当	4,505,000	59

4 市税等督促状発布状況

(単位：通)

税目・科目		4	5	6	7	8	9	10	11	12	7年1	2	3	合計
市都民税	普通徴収	0	0	0	1,234	0	1,595	0	1,687	0	0	1,801	0	6,317
	給与特徴	200	177	210	236	26	323	262	257	242	258	249	267	2,707
法人市民税		4	13	20	19	14	10	0	13	14	11	7	14	139
固定資産税 都市計画税		0	0	1,078	0	1,311	0	0	0	0	1,294	0	1,169	4,852
軽自動車税		0	0	1,324	1	0	0	11	0	0	0	0	0	1,336
国民健康保険税		84	51	60	16	2,304	2,145	2,004	2,031	1,957	1,924	1,931	1,761	16,268
介護保険料		0	28	0	3	329	324	341	315	317	309	332	334	2,632
後期高齢者 医療保険料		0	23	1	2	220	198	188	186	175	173	182	163	1,511
合計		288	292	2,693	1,511	4,204	4,595	2,806	4,489	2,705	3,969	4,502	3,708	35,762

5 市税等催告文書等発布状況 (単位：通)

種別	発送通数
納付催告書	3,201
財産調査予告通知書	2,403
差押事前通知書	2,208
最終通告書	3,989
合計	11,801

6 電話・SMS催告

電話催告 実施件数、着信率	実施件数 1,549件 着信件数 793件	着信率 51.2%
SMS催告 実施件数、到達率	実施件数 2,980件 到達件数 2,851件	到達率 95.7%
実施内容	週5日（月・火・水・木・金） ※介護保険料・後期高齢者医療保険料を含む。	

7 市税等納付誓約状況 (単位：件・千円)

区分	合計
件数	64
金額	25,318

8 市税等差押状況

(単位：人・件・千円)

対象財産	実人数	処分件数	延べ滞納金額	換価件数	充当税額
不動産	5	5	2,432	0	0
債権	711	883	150,435	946	61,266
動産	34	38	18,256	22	243
無体財産	0	0	0	0	0
合計	750	926	171,123	968	61,509

※実人数欄の合計は、各対象財産の人数を累計した人数で、各対象財産に同一人が含まれる場合があります。

※延べ滞納金額は、処分時点での滞納金額（延滞金を除く。）を累計した額です。

※1回の処分に対し複数回の換価を行う場合があるため、換価件数が処分件数を上回ることがあります。

- 1 検索7件・タイヤロック31件
- 2 インターネット公売回数4回・出品数20点
- 3 財産調査 21,962件

9 コンビニエンスストア収納利用状況及びキャッシュレス決済利用状況

税目	区分		納税義務者数(人)		期別件数(件)		利用状況	件数(件)	利用率(%)		収納額(円)
	納税義務者数(人)	(当初人数)	(人数×各期数)	(人数×各期数)	利用状況	利用率(%)					
個人市都民税 (普通徴収)	全 体	9,725	4 期	38,900	コンビニ 収納利用状況	9,247	全 体	23.8	262,729,363		
							納付書	47.3			
	納付書	4,884		19,536	キャッシュレス 決済利用状況	900	全 体	2.3			
							納付書	4.6			
固定資産税 ・都市計画税	全 体	17,221	4 期	68,884	コンビニ 収納利用状況	16,804	全 体	24.4	392,650,500		
							納付書	46.3			
	納付書	9,068		36,272	キャッシュレス 決済利用状況	1,129	全 体	1.6			
							納付書	3.1			
軽自動車税	全 体	10,091	1 期	10,091	コンビニ 収納利用状況	7,576	全 体	75.1	58,932,600		
							納付書	80.3			
	納付書	9,440		9,440	キャッシュレス 決済利用状況	279	全 体	2.8			
							納付書	3.0			
計	全 体	37,037	全 体	117,875	コンビニ 収納利用状況	33,627	全 体	28.5	714,312,463		
							納付書	51.5			
	納付書	23,392		65,248	キャッシュレス 決済利用状況	2,308	全 体	2.0			
							納付書	3.5			
国民健康保険税 (普通徴収)	全 体	8,574	8 期	68,592	コンビニ 収納利用状況	23,285	全 体	33.9	309,028,991		
							納付書	44.4			
	納付書	6,551		52,408	キャッシュレス 決済利用状況	1,521	全 体	2.2			
							納付書	2.9			
介護保険料 (普通徴収)	全 体	1,637	8 期	13,096	コンビニ 収納利用状況	5,265	全 体	40.2	48,923,600		
							納付書	50.6			
	納付書	1,300		10,400	キャッシュレス 決済利用状況	369	全 体	2.8			
							納付書	3.5			
後期高齢者 医療保険料 (普通徴収)	全 体	2,132	8 期	17,056	コンビニ 収納利用状況	4,285	全 体	25.1	72,875,400		
							納付書	41.5			
	納付書	1,290		10,320	キャッシュレス 決済利用状況	209	全 体	1.2			
							納付書	2.0			
合 計	全 体	49,380	全 体	216,619	コンビニ 収納利用状況	66,462	全 体	30.7	1,145,140,454		
							納付書	48.0			
	納付書	32,533		138,376	キャッシュレス 決済利用状況	4,407	全 体	2.0			
							納付書	3.2			

※上記個人市都民税収納額には、都税分を含む。

10 市税等口座振替状況

1	市税(個人市都民税普通徴収、 固定資産税・都市計画税、軽自 動車税)	納税義務者数(人)	口座振替者数(人)	口座振替率(%)	口座振替に伴う収納額(円)
		37,037	10,657	28.8	2,281,726,807
2	国民健康保険税(普通徴収)	納税義務者数(人)	口座振替者数(人)	口座振替率(%)	口座振替に伴う納税額(円)
		8,574	1,897	22.1	271,634,330
3	介護保険料(普通徴収)	納税義務者数(人)	口座振替者数(人)	口座振替率(%)	口座振替に伴う納付額(円)
		1,637	333	20.3	30,973,900
4	後期高齢者医療保険料 (普通徴収)	納税義務者数(人)	口座振替者数(人)	口座振替率(%)	口座振替に伴う納付額(円)
		2,132	792	37.1	158,788,700

※上記個人市都民税収納額には、都税分を含む。

※口座振替は期ごとに増減があるので、納税義務者数及び口座振替者数は、各税(料)第1期の人数を掲載

11 共通納税システム利用状況

税 目	収納件数 (件)	収納額 (円)
個人市都民税 (給与特別徴収)	14,923	639,537,300
個人市都民税 (普通徴収)	4,613	282,503,732
固定資産税 都市計画税	13,049	1,337,531,900
軽自動車税	3,430	26,065,300
法人市民税	585	194,161,600
国民健康保険税	7,190	144,524,300
合 計	43,790	2,624,324,132

※上記個人市都民税収納額には、都税分を含む。

12 市税等の還付金事務

(単位：件)

税目・料目		合 計	税目・料目		合 計	税目・料目		合 計
市 都 民 税	普 通 徴 収	231	保 国 民 健 康 税	普 通 徴 収	1,144	還付件数 小計		5,269
	特 別 徴 収	1,140		特 別 徴 収	140	他税等へ充当		955
法 人 市 民 税		212	介 護 保 険 料	普 通 徴 収	66	合 計		6,224
固 定 資 産 税 ・ 都 市 計 画 税		78		特 別 徴 収	1,274			
軽 自 動 車 税		22	医 療 後 期 高 齢 者 保 険 料	普 通 徴 収	128			
				特 別 徴 収	834			

13 市税等収納率向上対策本部

名 称	開 催 日	主 な 議 題
市税等収納率向上対策 本部会議	令和6年7月4日	①令和5年度市税等の収納状況について ②令和6年度市税等収納率向上対策指針について

14 納税意識の高揚と納期内納税の促進

- (1) 市税等の納期毎に広報紙に納期のお知らせを行った。
- (2) 福生市ホームページに市税の納付関係情報を掲載した。
- (3) コミュニティビジョン、情報メール等のITメディアを利用して、市税等の納期案内及び納期内納税をPRした。
- (4) 市内日本語学校に対し外国人向けの納税啓発ポスターとチラシ配布を行い、制度理解と納付忘れの注意喚起をPRした。

保 険 年 金 係

第 1 国民健康保険

1 国民健康保険運営協議会

(1) 運営協議会委員

代 表 別	氏 名	備 考
公 益 代 表	池和田 次 久	会長
	北 村 良 之	職務代理者
	森 谷 稔	
被 保 険 者 代 表	木 下 義 彦	
	笹 本 みゆき	
国民健康保険医代表	大 野 芳 裕	
	梅 田 善 久	
	大 戸 規 彰	
被用者保険等保険者代表	大 塚 智 廣	

(2) 開催状況

開 催 日	議 題
令和 6. 7. 11	1 令和 5 年度福生市国民健康保険特別会計決算（案）について
	2 令和 5 年度福生市国民健康保険特定健康診査等の実施状況について
	3 被保険者等への加入者情報等の送付について
	4 条例の改正等について
	5 第 3 期福生市国民健康保険データヘルス計画に基づく保健事業について
令和 7. 2. 6	1 令和 6 年度福生市国民健康保険の運営状況（決算見込み）について
	2 令和 7 年度福生市国民健康保険特別会計当初予算（案）について
	3 令和 6 年度特定健康診査及び特定保健指導について
	4 条例の改正等について

2 加入状況

(1) 月別状況

区分 月	加入世帯（世帯）	被 保 険 者 （人）			左のうち 介護保険2号 被保険者（人）
			若 人	前期高齢者※	
4	9,828	13,532	8,814	4,718	4,403
5	9,810	13,499	8,820	4,679	4,405
6	9,733	13,393	8,735	4,658	4,388
7	9,655	13,288	8,649	4,639	4,354
8	9,643	13,241	8,646	4,595	4,345
9	9,646	13,211	8,634	4,577	4,343
10	9,670	13,206	8,645	4,561	4,328
11	9,614	13,116	8,569	4,547	4,286
12	9,625	13,146	8,621	4,525	4,275
1	9,603	13,111	8,631	4,480	4,256
2	9,588	13,061	8,604	4,457	4,253
3	9,526	13,023	8,590	4,433	4,263
平均	9,662	13,236	8,663	4,572	4,325
前年度 平均	9,704	13,517	8,695	4,822	4,435

※ 前期高齢者とは、令和6年4月1日以降65歳到達者で、後期高齢者医療保険非該当者をいう。

(2) 被保険者異動受付状況

(単位：人)

資格取得届		資格喪失届	
転入	1,534	転出	1,135
社会保険等離脱	1,761	社会保険等加入	1,684
生活保護廃止	27	生活保護開始	71
出生	52	死亡	89
後期高齢者離脱	0	後期高齢者加入	619
その他	176	その他	227
合計	3,550	合計	3,825
前年度合計	3,540	前年度合計	3,758

(3) 年度別状況

区分 年度	全 市		被 保 険 者		加入割合 (%)	
	世帯数 (世帯)	人 口 (人)	世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)	世帯数	人 口
6	31,421	56,527	9,526	13,023	30.3	23.0
5	31,014	56,375	9,611	13,298	31.0	23.6
4	30,350	56,055	9,550	13,516	31.5	24.1
3	30,104	56,193	9,845	14,182	32.7	25.2
2	30,238	56,786	10,344	14,942	34.2	26.3

(4) 外国人適用状況

区 分	世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)
令和6年度	1,849	2,168

3 給付状況

(1) 診療費内訳

区分	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (円)	1人当たり 受診件数 (件)	1件当たり 日数 (日)	1件当たり 費用額 (円)	1人当たり 費用額 (円)
入院	2,575	40,466	1,689,009,121	0.19	15.71	655,926	127,607
外来	96,641	139,305	1,560,626,543	7.30	1.44	16,149	117,908
歯科	25,996	42,174	349,789,220	1.96	1.62	13,456	26,427
合計	125,212	221,945	3,599,424,884	9.46	1.77	28,747	271,942
前年度 合計	128,309	226,920	3,583,042,638	9.49	1.77	27,925	265,077

※ 1人当たりの数値は、年間平均被保険者数（13,236人）で除して得た被保険者1人当たりの年間数値

(2) 保険者負担分

ア 療養給付費

区分	令和6年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	199,304	3,361,489,494	205,064	3,364,908,393
月平均	16,609	280,124,125	17,089	280,409,033

イ 療養費

区分	令和6年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	5,441	34,282,288	5,656	37,427,983
月平均	453	2,856,857	471	3,118,999

ウ 高額療養費

区分	令和6年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	8,703	529,966,501	8,494	517,137,243
月平均	725	44,163,875	708	43,094,770

エ 移送費

区分	令和6年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	0	0	1	23,600
月平均	0	0	0	1,967

オ 出産育児一時金

区分	令和6年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	47	23,508,260	46	22,068,580
月平均	4	1,959,022	4	1,839,048

カ 葬祭費

区分	令和6年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	78	3,900,000	79	3,950,000
月平均	7	325,000	7	329,167

キ 結核・精神医療給付費

区分	令和6年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	6,201	6,348,378	5,785	6,010,765
月平均	517	529,032	482	500,897

(3) 年度別状況 (療養給付費)

区分 年度	件数(件)	費用額 (円)	保険者負担分(円)	保険者負担分 前年度対比 (%)	1人当たり 受診件数 (件)	1件当たり 費用額 (円)
6	199,304	4,589,930,469	3,361,489,494	99.90	15.06	23,030
5	205,064	4,602,551,329	3,364,908,393	99.66	15.17	22,444
4	206,741	4,618,267,719	3,376,352,523	98.58	14.86	22,338
3	208,987	4,680,121,524	3,424,978,677	102.10	14.37	22,394
2	199,440	4,604,955,944	3,354,384,874	95.82	13.20	23,089

※ 1人当たりの数値は、年間平均被保険者数 (13,236人) で除して得た被保険者1人当たりの年間数値

(4) 第三者行為の損害賠償状況

件数(件)	請求金額 (円)	徴収金額(円)
40	1,734,529	1,734,529

(5) レセプトの点検状況

区分 年度	点検枚数 (枚)	診療報酬保険 者負担額(円) A	再審査の結果減 額された額(円) B	被保険者一人当たり 過誤調整額(円) C (B/被保険者数)	過誤調整率 (%) (B/A)
6	201,909	3,362,475,109	7,659,509	579	0.23
5	205,605	3,365,695,573	16,107,000	1,192	0.48
4	208,865	3,378,095,600	19,718,000	1,417	0.58
3	210,307	3,427,937,869	25,922,000	1,782	0.76
2	195,955	3,357,392,947	20,586,000	1,363	0.61

※令和6年度より再審査事由別の集計方法が変更された。

4 保険税課税状況（医療保険分）

（1）令和6年度課税状況

区分	課税標準額	税率等	課税額（円）	備考
所得割	11,213,249,262円	5.39/100	604,394,135	対象被保険者数 16,025人 被保険者1人当たり 調定額 45,146円
均等割	16,025人	29,700円	475,942,500	
算定額合計	—	—	(A) 1,080,336,635	
限度額（65万円）超過額	—	—	(B) 41,398,866	対象世帯数 11,724世帯 世帯1世帯当たり 調定額 61,708円
条例による軽減額	—	—	(C) 153,001,256	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 162,460,999	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	723,475,514	

（2）年度別状況（現年度分のみ）

年度	区分	調定額（円）	収入済額（円）	収納率（%）
6		723,475,514	669,544,483	92.55
5		683,004,985	634,882,105	92.95
4		770,950,022	706,295,627	91.61
3		721,176,164	656,147,043	90.98
2		742,021,479	665,476,552	89.68

（3）減額状況

世帯数（世帯）	被保険者数（人）	減額した金額（円）
6,732	9,038	153,001,256

5 保険税課税状況（後期高齢者支援金分）

（1）令和6年度課税状況

区分	課税標準額	税率等	課税額（円）	備考
所得割	11,211,162,462円	2.25/100	252,251,155	対象被保険者数 16,025人 被保険者1人当たり 調定額 19,112円
均等割	16,025人	13,200円	211,530,000	
算定額合計	—	—	(A) 463,781,155	
限度額（24万円）超過額	—	—	(B) 19,624,892	対象世帯数 11,724世帯 世帯1世帯当たり 調定額 26,124円
条例による軽減額	—	—	(C) 67,993,931	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 69,877,870	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	306,284,462	

（2）年度別状況（現年度分のみ）

年度	区分	調定額（円）	収入済額（円）	収納率（%）
6		306,284,462	282,146,358	92.12
5		301,087,534	278,954,140	92.65
4		333,525,103	304,229,739	91.22
3		310,705,604	281,466,635	90.59
2		318,660,432	284,815,890	89.38

（3）減額状況

世帯数（世帯）	被保険者数（人）	減額した金額（円）
6,732	9,038	67,993,931

6 保険税課税状況（介護保険分）

（1）令和6年度課税状況

区分	課税標準額	税率等	課税額（円）	備考
所得割	5,017,932,872円	1.79/100	89,820,998	対象被保険者数 5,193人 被保険者1人当たり 調定額 20,585円
均等割	5,193人	14,000円	72,702,000	
算定額合計	—	—	(A) 162,522,998	
限度額（17万円）超過額	—	—	(B) 9,452,348	対象世帯数 4,625世帯 世帯1世帯当たり 調定額 23,114円
条例による軽減額	—	—	(C) 20,884,475	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 25,283,151	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	106,903,024	

（2）年度別状況（現年度分のみ）

年度	区分	調定額（円）	収入済額（円）	収納率（%）
6		106,903,024	96,319,453	90.10
5		104,154,281	95,231,468	91.43
4		117,462,775	106,212,081	90.42
3		101,477,032	91,967,233	90.63
2		106,546,889	95,226,643	89.38

（3）減額状況

世帯数（世帯）	被保険者数（人）	減額した金額（円）
2,355	2,596	20,884,475

7 医療費適正化事業

(1) 柔道整復等療養費適正化事業

被保険者に対して、柔道整復等の療養費に関する施術内容の確認を行った。

照会件数 384件

(2) 医療費通知事業

国民健康保険を使用して医療機関等に受診した方に対して医療費の額を通知した。

通知書送付 15,164世帯

(3) ジェネリック医薬品差額通知事業

先発医薬品からジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の軽減額を通知した。

通知書送付 998人

ジェネリック医薬品使用率（数量ベース） 89.1%

(4) 医療機関受診勧奨通知事業

特定健診の結果に異常値があるにもかかわらず、医療機関へ受診をしていない方を対象に、受診勧奨を行った。

通知書送付 145人

(5) 重複・頻回受診者等訪問指導事業

医療機関への多数回の受診のある方、重複して服薬している方に対し、健康相談や適正な医療機関へのかかり方について訪問指導等を行った。

訪問指導数 5人

電話指導数 4人

(6) 糖尿病性腎症重症化予防指導事業

糖尿病性腎症が重症化するリスクの高い方に、食事や運動等の指導プログラムを通じて生活習慣の改善を促す訪問指導等を行った。また、糖尿病の治療を中断していると思われる方に、受診勧奨を行った。

訪問指導数 8人

受診勧奨通知書送付 16人

8 広報活動

国民健康保険制度の内容を市民に広く周知するために国民健康保険に特化した広報紙「国民健康保険だより」を作成し市内全戸配布を行った。

・発行日 令和6年6月5日

・発行部数 29,700部

・規格 タブロイド判、2色刷り、4ページ

第2 国民年金

1 基礎年金等

(1) 被保険者数

(単位：人)

種 別		令和6年度	令和5年度	
第1号	強制加入被保険者 (A)	8,076	8,151	
	任意加入被保険者 (B)	128	130	
第3号被保険者 (C)		2,652	2,816	
計 (A+B+C)		10,856	11,097	
保険料免除等 被保険者	法定免除	668	674	
	申請免除	全額免除	1,901	1,851
		3/4 免除	98	98
		半額免除	77	63
		1/4 免除	44	52
	納付猶予		345	361
	学生納付特例		672	650
	計 (D)		3,805	3,749
免除率 (D/A)		47.1%	46.0%	

(2) 被保険者関係届等受付状況

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
資格取得	1,766	学生納付特例	147
種別変更	145	付加保険料	67
資格喪失	199	産前産後	64
基礎年金番号 通知書再交付	47	その他	936
法定免除	111	計	5,095
免除・納付猶予	1,613		

(3) 請求関係届等受付状況

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
老齢基礎年金	1	死亡届	0
障害基礎年金	14	障害状態確認届	9
遺族基礎年金	0	年金生活者支援給付金	23
寡婦年金	0	その他諸届	1
死亡一時金	4	計	54
未支給年金	2		

2 特別障害給付金

受給権者数

(単位：人)

受給権者数	受給状況		
	全額支給	一部支給停止	全額停止
3	2	0	1

3 年金相談

窓口等で職員及び国民年金相談員が随時相談に応じた。

相談の状況

(単位：件)

来訪相談	電話相談	文書相談（電子メール含む。）
7,899	803	2

4 広報活動

国民年金制度に関する正しい知識の周知を図るため、毎月2回広報紙によるPRを行った。

また、「国民年金だより」を発行し、市内全戸配布を行うことにより制度の周知を図った。

- ・発行日 令和7年2月15日
- ・発行部数 30,100部
- ・規格 タブロイド判、2色刷り、2ページ

後 期 高 齢 医 療 係

1 資格状況

被保険者数及び年齢別・負担区分別割合の状況

(単位：人)

区分	被保険者数	年齢別内訳		負担区分別割合別内訳					
		75歳以上	65歳以上 75歳未満	3割	2割	1割	一般	区分Ⅱ ※1	区分Ⅰ ※2
令和7年 3月	8,216	8,207	9	684	1,962	5,570	2,112	2,143	1,315
令和6年 3月	8,036	8,029	7	628	1,880	5,528	2,088	2,070	1,370
令和5年 3月	7,774	7,762	12	695	1,795	5,284	1,965	1,996	1,323
令和4年 3月	7,463	7,450	13	567		6,896	3,687	1,904	1,305
令和3年 3月	7,282	7,264	18	576		6,706	3,569	1,808	1,329

(東京都後期高齢者医療広域連合の公表数値による。)

※1 住民税非課税世帯であり、区分Ⅰに該当しない方

※2 住民税非課税世帯であり、世帯全員の所得が0円の方(公的年金収入は80万円を控除、給与収入は給与所得控除後さらに10万円を控除し計算)及び老齢福祉年金を受給している方

2 保険料状況

(1) 保険料率

該当年度	所得割率	均等割額	保険料限度額
6年度	8.78%または9.67%	47,300円	730,000円
4・5年度	9.49%	46,400円	660,000円
2・3年度	8.72%	44,100円	640,000円

(2) 賦課対象者

(単位：人)

区分	賦課対象者数	均等割軽減者数	減免	限度額超過
令和6年度	8,761	5,530(*)	0	123
令和5年度	8,548	5,424	0	129
令和4年度	8,252	5,100	4	180
令和3年度	7,876	4,920	4	109
令和2年度	7,722	4,871	13	116

* 均等割軽減者数の内訳

区分	軽減割合				計
	7割	5割	2割	被扶養者 (5割)	
対象者数(人)	3,508	915	1,076	31	5,530
軽減額(円)	111,290,875	20,835,619	9,871,485	553,796	142,551,775

(保険基盤安定負担金の数値による。)

(3) 保険料額

区分	調定額（現年度分）	賦課対象者数	一人当たり 保険料	調定額 （滞納繰越分）
令和6年度	712,171,900円	8,761人	81,289円	12,926,081円
令和5年度	664,361,300円	8,548人	77,721円	12,974,160円
令和4年度	668,805,400円	8,252人	81,048円	12,979,060円
令和3年度	577,359,500円	7,876人	73,306円	12,328,180円
令和2年度	570,302,300円	7,722人	73,854円	10,696,800円

3 広域連合納付金

（単位：円）

区分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率（%）
療養給付費負担金	473,062,117	476,050,174	△2,988,057	△0.6%
保険料等負担金	710,542,911	659,660,137	50,882,774	7.7%
保険基盤安定負担金	142,551,775	137,760,667	4,791,108	3.5%
事務費負担金	27,378,368	20,349,301	7,029,067	34.5%
保険料軽減措置負担金	43,622,756	44,474,631	△851,875	△1.9%
合計	1,397,157,927	1,338,294,910	58,863,017	4.4%

4 保健事業

健康増進

	利用者数（人）			
	令和6年度	令和5年度	増減	増減率（%）
瀬音の湯	374	343	31	9.0%
数馬の湯	143	98	45	45.9%
もえぎの湯	40	28	12	42.9%
つるつる温泉	348	336	12	3.6%
梅の湯	1,937	1,831	106	5.8%
合計	2,842	2,636	206	7.8%
補助金額（円）	828,800	765,900	—	

5 保険給付事業

葬祭費（1件 50,000円）

区分	件数	給付額
令和6年度	462件	23,100,000円
令和5年度	467件	23,350,000円

生活環境部

シティセールス推進課
まちの魅力創造グループ
産業活性化グループ

環境政策課
環境政策係
緑と公園係

ごみ減量対策課
ごみ減量対策係
リサイクルセンター係

協働推進課
協働推進・
男女平等推進担当

まちの魅力創造グループ

1 セタまつり

- (1) 名 称 第74回福生セタまつり
- (2) 開催期間 令和6年7月19日(金)から7月21日(日)までの3日間
- (3) 人 出 延べ385,800人
- (4) 飾り付け及び飾り付けコンクール
 - ア 飾り付け箇所数 149か所
 - イ 飾り付けコンクール参加店舗数 46店

	第1地区 (商協)	第2地区 (銀座商栄会)	第3地区 (その他の商栄会)	合計
竹飾り	6	16	11	33
壁面飾り	6	2	5	13

(5) アトラクション

月 日	催 物
7月19日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・丘の広場特設ステージ オープニングセレモニー アイドルパフォーマンス(中2映画プロジェクト・アイドル部)、みこし・山車パレード、民謡パレード
7月20日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・丘の広場特設ステージ 榊屋グループ presents 第19回セタ織姫コンテスト、アイドルパフォーマンス(ぼぷりす)、変面ショー(中国変面商店) ※ハイブリッドジャズライブ、オープンステージ(5団体出演)、タヒチアンダンスは雷雨発生に伴い中止となった。 ・福生駅西口駅前ひろば 消防少年団パレード、太鼓演奏(武州唐獅子太鼓)、星のパレード ・牛浜会場 バルーンアート(バルーンアーティストつぐみ)、お囃子
7月21日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・丘の広場特設ステージ 仮面ライダーガッチャードショー、ものまねビッグステージ(TATSUYA、カトリーナ陽子、マイコーりょう)、オープンステージ(3団体出演)、パントマイムショー(ケッチ)、吹奏楽演奏(福生吹奏楽団) ・福生駅西口駅前ひろば ミュージックライブ(4pc)、オープンステージ(6団体出演)、交通少年団パレード、明治安田 presents 福生セタまつり×スポGOMI大会 ・牛浜会場 魅世物小屋パフォーマンス(妖怪屋)
土日共通	市民模擬店、ケータリングカーブース、お囃子(武陽ガス駐車場)、西多摩商工会青年部ふれあいブース(福生駅西口第6駐車場)、福生青年会議所セタキッズジョブ縁日(福生駅西口第7駐車場)、友好交流都市PRブース、福生セタまつり×スマホスタンプラリー
金土日共通	第73回福生セタまつり写真コンクール入賞作品展、福生地酒まつり

(6) 市民模擬店

7月20日(土)・7月21日(日) 午後2時から午後8時45分まで
栄通り片側(もくせい会館側) 出店数 69店

(7) スポGOMI大会 in 第74回福生七夕まつり

スポーツ感覚でゴミ拾いを楽しみながら、競技形式によりチームで集めたゴミの質と量をポイントで競うスポーツで、今回、会場内一帯のゴミ問題を解決するための1つの取組として開催した。

参加団体数 13団体(48人)

(8) 事業費総額 69,512,377円 (うち市委託料 55,478,073円)

2 桜まつり

(1) 名称 第41回ふっさ桜まつり

(2) 開催期間 令和6年3月23日(土)から3月31日(日)までの9日間

(3) 人出 延べ29,000人

(4) 場所 永田橋から睦橋までの間

なお、堤防沿い全長約2.5kmに提灯約500個を設置。

(5) 催物

月 日	催 物
3月23日(土)	開会式、ライブ演奏、和太鼓演奏、バルーンアート
3月24日(日)	人力車体験、吹奏楽演奏、フラダンス、おはやし
3月30日(土)	アメリカントレイン、フラダンス、バンド演奏、沖縄三線
3月31日(日)	アメリカントレイン、ビッグバンドジャズ演奏、かっぽれ、大正琴演奏、民謡パレード、神輿

催 物	日 時	場 所
写真コンクール入賞作品展 (応募33人 81点)	6月20日(木)から7月4日(木)まで 午前9時から午後10時まで	市民会館 展示スペース

(6) 事業費総額 7,194,496円 (うち市補助金 3,899,000円)

3 ほたる祭

(1) 名称 第59回福生ほたる祭

(2) 開催日 令和6年6月9日(日)

(3) 人出 延べ58,000人

(4) 場所 ほたる公園、福生市立福生第三中学校及びほたる公園前から
福生市福祉センター先までのせせらぎ通り

(5) 催物 開会式、吹奏楽演奏、大正琴演奏、フラダンス、ダンス

(6) 事業費総額 4,456,053円 (うち市補助金 3,926,000円)

4 まちなかおもてなしステーション事業

(1) 観光ガイドツアー

毎回違うテーマを設けて市内各観光スポットを巡るツアーを実施した。

日 程	内 容	参加人数
4月3日(水)	お寺で坐禅&ヨガ体験	15

4月13日(土)	福生市観光案内所×羽村市観光協会コラボツアー 『春爛漫！新緑の玉川上水とチューリップ畑を歩く』	14
5月10日(金)	玉川上水&酒蔵見学と狭山丘陵トレッキング(福生編)	13
5月15日(水)	玉川上水&酒蔵見学と狭山丘陵トレッキング(瑞穂編)	19
6月16日(日)	福生で天然ほたる観賞の夕べ	20
6月21日(金)	福生のお寺で！坐禅&ヨガ体験	12
6月22日(土)	福生で天然ほたる観賞の夕べ	19
7月28日(日)	親子でワクワク木育体験&水遊び	3
8月18日(日)	夕焼け空と夜景満喫ハイク	8
9月3日(火)	福生のお寺で！坐禅&ヨガ体験	12
10月4日(金)	羽村・福生・昭島 合同まち歩きツアー(昭島編)	18
10月11日(金)	羽村・福生・昭島 合同まち歩きツアー(羽村・福生編)	
10月19日(土)	『日本酒好き必見！江戸時代から続く、東京の3つの酒蔵を巡る』	28
11月10日(日)	癒しの古民家で、手打ちうどん作りに挑戦！	16
11月24日(日)	親子で木育体験&クリスマスリースづくり	14
12月10日(火)	福生のお寺で坐禅とヨガ vol.15	14
令和7年 1月12日(日)	冬の野鳥観察でワクワク感動体験！	19
2月15日(土)	つるし飾りとひな壇飾り展示、つるし飾り体験	5
2月23日(日)	郷土資料室職員と行く！福生歴史さんぽ	17
3月15日(土)	江戸時代から続く！東京の3つの酒蔵を巡る	26
3月16日(日)	冬から春へ！野鳥観察でワクワク感動体験しよう！	9
3月23日(日)	親子でワクワク木育&アウトドア体験	4

(2) イベント出展、その他イベント

市内外のイベント等に参加し、福生市及びくるみるふっさのPR活動を実施した。また、その他やさしい市などくるみるふっさ内でイベントを実施した。

日 程	内 容	来客数
令和6年 3月23日(土)	第41回ふっさ桜まつり	
3月24日(日)	第41回ふっさ桜まつり	
3月30日(土)	第41回ふっさ桜まつり	
3月31日(日)	第41回ふっさ桜まつり	
4月20日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	17
5月18日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	38
5月18日(土)	横田基地日米友好祭	
5月19日(日)	横田基地日米友好祭	
6月2日(日)	第22回ふっさ環境フェスティバル	
6月9日(日)	第59回福生ほたる祭	
6月15日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	35
7月7日(日)	たっけー☆☆お誕生日会	
7月19日(金)	第74回福生七夕まつり	
7月20日(土)	第74回福生七夕まつり	
7月20日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	57
7月21日(日)	第74回福生七夕まつり	
8月17日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	26
8月17日(土)	第36回払沢の滝ふるさと夏まつり	
9月21日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	31
10月12日(土)	イオンモール日の出17周年祭ゆるキャラ大集合！！	
10月19日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	41
11月16日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	55
11月30日(土)	西多摩まるごといただきます	

12月21日(土)	たっけー☆☆クリスマス会	
12月21日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	41
12月22日(日)	たっけー☆☆クリスマス会	
令和7年 1月18日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	23
2月15日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	33
3月15日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	41
3月29日(土)	第42回ふっさ桜まつり	
3月30日(日)	第42回ふっさ桜まつり	

(3) 撮影支援

映画やTVドラマのロケ撮影誘致に取り組み、福生市のPR及び市民のまちへの愛着の増進を図った。(平成28年度からまちなかおもてなしステーション事業として実施)

年 度	問合せ件数	撮影実績	ロケ実施日数
令和6年度	109件	5件	5日
令和5年度	156件	12件	13日
令和4年度	193件	14件	20日

(4) くるみるふっさ運営事業

来所者に対する観光案内、福生市及び友好都市(登別市及び守山市)製品の紹介、宣伝及び販売を行った。

開店日数 256日

来店者数 3,896人

(5) 西東京バス株式会社バス定期券発行代行業務

種 別	バス定期券発行代行業務		代行事務手数料
	件 数	金 額	金 額(1件あたり300円)
年度合計	561件	19,167,200円	168,300円

5 ベースサイドストリート観光事業

ベースサイドストリート(国道16号沿い商店街)エリアのコミュニティ施設である「福生アメリカンハウス」を中心とした情報発信や観光案内を行い、地域活性化、交流人口の増加及びシティセールスの推進を図った。

【福生アメリカンハウス】

開所日数 168日 ※金・土・日曜日及び祝日のみ(12月29日から1月3日までを除く。)

来場者数 8,375人

6 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業

福生・羽村・瑞穂地域の魅力を結ぶプロジェクト協議会

事業名	福生・羽村・瑞穂地域の魅力を結ぶプロジェクト事業
事業内容	<p>「コンパクトなまち」が特徴である福生市、羽村市及び瑞穂町の3自治体で連携を図り、各自自治体が有する観光資源をよりPRしていくために3自治体で協議会を設立した。</p> <p>令和6年度は、前年度洗い出したモデルコースをもとに、新たに2市1町を横断するモデルコースを4本作成し、さらに前年度の分析結果をもとにPRのターゲットを決定し、訴求効果が高いメディア等を用いてPRを実施するため、株式会社リクルートが運営するじゃらんnetの自治体ページに計2回6か月間(1回目10月から12月まで、2回目1月から3月まで)掲載した。</p> <p>また、2市1町の回遊性を高めるために、マップを10,000部作成した。</p>

福生・昭島発！地酒と深層地下水の魅力を広める協議会

事業名	福生・昭島発！地酒と深層地下水の魅力を広める事業
事業内容	<p>福生市の地域資源である「地酒」と昭島市の地域資源である「深層地下水」の魅力発信を通じて、地域資源が育まれた背景や歴史、文化とともに「食」を共通項とした近場で楽しめるツーリズムを造成し、地域消費額の増加を目指すことを目的に2自治体で協議会を設立した。</p> <p>令和6年度は、福生市の「地酒」と昭島市の「深層地下水」に関連する一般事業者を対象に、事業の根幹となるコンセプトやモデルコースの案を出していただくワークショップを開催し、2つのコースを作成してモニターツアーを実施した。</p> <p>また、若者の力を活用した福生・昭島の新たなファン層の獲得を目指すため、多摩大学と協議を図り、大学生をはじめとした若い層からのアイデア集約方法におけるスキーム構築を図ることができた。</p>

7 事業告知資料等デザイン業務支援委託事業

事業告知資料等のデザイン制作業務について、専門家（デザイナー）の支援を受けることにより、福生市の魅力発信に係る制作物及びシティセールス推進課を主とした市事業に係る告知資料等の啓発効果の向上を図った。

支援日数 36日

支援実績 30件

産業活性化グループ

1 商工業振興

(1) 中小企業振興資金

ア 申込み及び決定状況

種別	区分	申込み及び決定	
		件数 (件)	金額 (千円)
運転資金		106	471,200
設備資金		60	271,357
開業資金		20	79,200
借換資金		35	228,160
合計		221	1,049,917

イ 融資及び返済状況

種別	令和5年度末 融資残高		令和6年度 貸付実行額		令和6年度 返済額		令和6年度末 融資残高	
	件数 (件)	運用残高 (千円)	件数 (件)	融資額 (千円)	件数 (件)	返済額 (千円)	件数 (件)	運用残高 (千円)
運転	373	1,096,088	106	471,200	63	329,253	416	1,238,035
設備	157	432,434	60	271,357	15	108,867	202	594,924
開業	41	90,167	20	79,200	12	38,395	49	130,972
借換	138	681,269	35	228,160	27	209,504	146	699,925
合計	709	2,299,958	221	1,049,917	117	686,019	813	2,663,856

※返済額件数は令和6年度中に返済完了した件数

(2) セーフティネット保証制度

認定状況

認定対象	認定件数
中小企業信用保険法第2条第5項第4号	12件
中小企業信用保険法第2条第5項第5号	8件

(3) 東日本大震災復興緊急保証制度

認定状況

認定対象	認定件数
東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第128条第1項第1号	0件

(4) 商工団体の育成及び実施状況

ア 商工会補助金

・人件費 (商工会に対する補助金算定基準に基づく。)	5,489,077円
・事業費	19,864,970円
合計	25,354,047円

イ 商工会事業実績

・経営指導員による巡回及び窓口・創業指導	1,159回
・講習会の開催により行った集団及び個別指導	48回 216人

・経営発達支援事業

「小規模企業振興基本法」及び「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律」に基づき、福生市商工会経営発達支援計画の策定を行い、令和3年3月に経済産業大臣の認定を受け、管内小規模事業者の持続的な発展及び地域経済の活性化を目的に経営指導員による伴走型支援を実施した。

- ① 専門家派遣による経営課題の抽出・経営計画書策定支援
- ② 地域の経済動向調査及び小規模事業者が取扱う商品・役務の需要動向調査の分析・情報発信

・融資のあっせん

融資制度	件数 (件)	金額 (千円)
日本政策金融公庫	2	12,500
東京都	0	0
貯蓄共済	0	0
その他の金融機関	0	0

・その他

東京都の重点事業

「中小企業活力向上プロジェクトアドバンス」、「エキスパートバンク事業」等の東京都の小規模事業者向け施策に積極的に取り組み、実績を上げた。

Fの店推進事業

- ① “わくわく福生”を応援する街おこしまガジン「FUSSA PAPER Vol.21」を10,000部発行し、市公共施設、「Fの店」加盟店等へ配布した。
- ② メールマガジン「Fの店便り」の定期的な発信により、「Fの店」加盟店の情報を市内外へ紹介した。
- ③ JR福生駅のペDESTリアンデッキ等にPRバナーを掲げるなど、駅の乗降客等に対して市内事業者への誘因を促すとともに、Fの店加盟店のPRに努めた。
- ④ Fの店加盟店で使用できる「商品引換券が当たるキャンペーン」としてアンケートの実施による「お客様の声」を専門家が分析し、経営改善に役立てる取組を実施した。

福生ドッグ推進事業

- ① 市内外のイベントに出店をした。また、出店に伴い「福生ドッグ」の販路開拓支援を行い、福生市の商業活性化に努めた。
- ② 新規取扱店舗1店舗が加わり取扱店舗が10店舗となった。
また、イベント時に活用できる福生ドッグ用鉄板用架台を2台購入した。
- ③ 地域ブランド創出事業（新商品開発事業）として公募を行い、『地域ブランド創出事業委員会』で8月30日に1社を決定し、開発支援をする助成事業を行った。

小規模事業者経営改善資金利子補給交付事業

商工会の推薦により日本政策金融公庫から小規模事業者経営改善資金貸付（マル経融資）を受けている一定条件を満たす市内小規模事業者に対し、利子補給として補助金を交付する事業を実施したが、申請はなかった。

利子補給率 50%
 交付期間 金融公庫の融資実行後、当初3年間
 利子補給対象 0件

住まいの省エネ・バリアフリー住宅改修等工事費助成事業

省エネ・バリアフリー住宅改修に係る工事支払額の20%相当(限度額20万円分)及び住宅改修に係る工事支払額の10%相当(限度額10万円分)を助成した。

助成実績 79件 8,000,000円

業種別振興事業

商業部会、工業部会、建設業部会、青年部、女性部の各部会等で幅広い事業を行った。

産業PR事業

地域特性を活かしたまち全体の産業を認知拡大するため、地域の多様なネットワークを産み出し、市内のあらゆる産業が結び付くことにより、面となった地場産業の魅力発信を行った。

和と洋の二分された地域特性の懸け橋を創出することを目的に酒蔵周辺で実施する福生蔵開きと国道16号沿いで催されるインターナショナルフェアを効果的に回遊させ、福生らしさを打ち出した統一的なPRに取り組んだ。

なお、インターナショナルフェアは当初の目的を果たしたものとして令和6年度をもって廃止することとなった。

① 第36回インターナショナルフェア

開催期間 令和6年11月9日、10日

場 所 横田基地前商店街及びフレンドシップパーク

内 容 模擬店(20店)、段ボールキャデラック、メリーゴーランド等

来場者数 1,400人(2日間合計)

② 第3回福生蔵開き

開催日時 令和6年11月9日

会 場 田村酒造場、石川酒造

内 容 ・両酒蔵における各種見学及びイベント

・新商品販売 6店舗

参加人数 4,024人

2 青梅線沿線地域産業クラスター協議会

青梅線沿線地域産業クラスター協議会とは、JR青梅線・五日市線・八高線を沿線とする西多摩地域の各自治体、商工会議所・商工会及び一般社団法人首都圏産業活性化協会(TAMA協会)による産業支援のためのネットワーク組織。

令和6年度においても、「合同企業説明会(中途採用向け)」、「新入社員・中堅社員・管理職研修」、「中小企業向けセミナー」、「企業視察見学会」、「ポータルサイト運営事業」を実施した。

3 創業支援事業

商店街振興策として、市内商店街への創業を促進するとともに、市内の空き店舗を活用し、新たにコミュニティビジネス事業等を創業しようとする者に対し、出店に係る経費の一部を補助することにより活力ある商店街づくりの推進を図った。

福生市空き店舗活用補助金

区 分	実 績	
補助件数	11件(家賃・備品・改装費等)	
補 助 額	5,033,378円	内訳 家賃補助 4,945,000円 備品費補助 88,378円

4 消費生活

(1) 消費生活相談 毎週月・水・金曜日実施

年 度	相談件数
令和6年度	241件
令和5年度	249件
令和4年度	201件
令和3年度	202件
令和2年度	241件

相談件数順位 年度	1位	2位	3位
令和6年度	土地・建物・設備 (24件)	金融・保険サービス (22件)	教養・娯楽品 (21件)
令和5年度	商品一般 (31件)	運輸・通信サービス (29件)	保健衛生品 (23件) 金融・保険サービス (23件) ※同率3位
令和4年度	保健衛生品 (30件)	食料品 (16件)	金融・保険サービス (15件)
令和3年度	教養娯楽品 (20件)	保健衛生品 (17件)	金融・保険サービス (17件) ※同率2位
令和2年度	運輸・通信サービス (38件)	保健衛生品 (26件)	食料品 (18件)

※相談件数順位は、相談種別が多岐にわたるため件数の多いもの3位までを記載

「教養娯楽品」：スマートフォンやスポーツ用品、パソコン関連商品に関する相談等

「保健衛生品」：化粧品の定期購入に関する相談等

「金融・保険サービス」：カードローンの支払、CO₂排出権取引の相談等

「運輸・通信サービス」：アダルトサイト、架空請求の相談等

「食料品」：健康食品やダイエットサプリメントの定期購入に関する相談等

「商品一般」：商品やサービスの特定できない架空請求、行政機関を装ったメール等

「土地・建物・設備」：家屋や住宅設備等の修繕、マンションの売買等

(2) 消費生活啓発事業

月 日	実 施 内 容
5月24日	福生市消費者セミナー 「バスツアー『明治なるほどファクトリー』お菓子の工場見学～チョコレート の歴史を学ぼう～」 場所 明治なるほどファクトリー 参加者 33人
8月21日	消費者防災工作セミナー 夏休み企画 「身近な材料を使って自分だけのペットボトルランタン作り」 講師 伊東 静一 氏 場所 福生さくら会館 ホール3階 参加者 19人
9月30日	消費者セミナー 「身近な防災術を知って、賢い消費者になろう！」 講師 日本防災共育協会 村山 京子 氏 場所 もくせい会館2階203会議室 参加者 18人
10月23日	福生市消費者セミナー 「バスツアー「ヤクルト湘南化粧品工場見学バスツアー」」 場所 ヤクルト湘南化粧品工場 参加者 32人

12月16日	消費者セミナー講座＋出前寄席（落語） 「だましの手口！私たちはもうだまされない」 講師 落語：回路亭 しん劇 氏/講座：半田 康彦 氏 場所 もくせい会館3階302会議室 参加者 16人
12月21日	初の週末企画！消費者防災クッキング実習「防災食でクリスマス風“すぐに作れる美味しい防災食を”一緒に作って楽しもう！」 講師 瀧 欽子 氏 場所 福祉センター調理実習室 参加者 17人
令和7年 1月30日	福生市・東京都共催 福生市消費者防災座学セミナー 「大切な家族と暮らしを守るための「住まいの保険」入門講座」 講師 竹下 さくら 氏 場所 もくせい会館2階202会議室 参加者 13人
令和7年 2月19日	消費者セミナー出前寄席（落語） 「だましの手口！私たちはもうだまされない」 講師 三遊亭 吉馬 氏 場所 福祉センター 参加者 23人

5 就業支援

(1) 就職面接会

日程	場所	対象	参加企業数	面接人数
9月26日 ハローワーク青梅共催	市民会館	全般	10社	48人

年度	区分	参加企業数	面接人数
令和6年度		10社	48人
令和5年度		10社	39人
令和4年度		30社	37人
令和3年度		10社	8人
令和2年度		中止	

(2) 女性向けミニセミナー

日程	場所	対象	参加人数
11月7日 東京しごとセンター多摩 女性しごと応援テラス多摩ランチ共催	市民会館	全年齢・女性	50人

6 農耕地・農家戸数

(単位：a)

年度	農耕地面積							合計
	水田	普通畑	果樹園	桑園	茶園	その他		
令和6年度	0	854	70	2	15	60	1,001	
令和5年度	0	915	75	2	15	65	1,072	
令和4年度	0	1,080	75	2	17	70	1,244	
令和3年度	0	1,040	75	2	17	70	1,204	
令和2年度	10	1,076	75	2	18	71	1,252	

※市外農耕地を含む。

農 家 戸 数								
区分 年度	5 a 未満	5～10 a 未満	10～20 a 未満	20～30 a 未満	30～40 a 未満	40～50 a 未満	50 a 以上	合計
令和6年度	6	16	13	8	3	4	3	53
令和5年度	5	18	14	7	4	5	3	56
令和4年度	2	18	14	7	5	7	3	56
令和3年度	2	18	14	8	5	8	3	58
令和2年度	2	17	13	9	5	9	2	57

7 経営戸数

区分 年度	そ菜経営戸数	植木生産経営戸数	花き生産経営戸数
令和6年度	50	30	13
令和5年度	53	32	12
令和4年度	56	34	14
令和3年度	58	39	14
令和2年度	56	38	15

※「植木生産経営戸数」とは、「樹木・果樹生産経営戸数」を指す。

8 草花苗生産委託

苗の種類	生産委託株数
サ ル ビ ア	7,200
ペ チ ュ ニ ア	7,200
マ リ ー ゴ ー ル ド	14,750
パ ン ジ ー	11,900
葉 ボ タ ン	5,160
ビ オ ラ	12,930
合 計	59,140

9 市民農園

農 園 名	設置区画数	使用区画数	使用率	契 約 期 間
熊川武蔵野第二市民農園 (平成23年4月1日開設) 面積 625.00 m ²	36	36	100.0%	令和7年3月1日から 令和10年2月28日まで
熊川牛浜市民農園 (平成23年4月1日開設) 面積 220.00 m ²	18	18	100.0%	〃
熊川北市民農園 (平成25年4月1日開設) 面積 300.00 m ²	23	23	100.0%	〃
福生武蔵野市民農園 (平成25年4月1日開設) 面積 2,184.17 m ²	131	131	100.0%	〃
福生奈賀市民農園 (平成25年4月1日開設) 面積 1,000.99 m ²	83	83	100.0%	〃
熊川東市民農園 (昭和49年3月1日開設) 面積 2,330.00 m ²	186	186	100.0%	令和5年3月1日から 令和8年2月28日まで
南田園第二市民農園 (平成22年4月1日開設) 面積 248.75 m ²	17	17	100.0%	〃

合	計	494	494	100.0%	—
前	年 度 合 計	494	494	100.0%	—

10 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業

福生・昭島地域の未来をつなぐ協議会

事業名	つなぐ×ミライ プロジェクト
事業内容	<p>令和3年度より、東京都市長会多摩・島しょ広域連携活動助成金を活用し、福生市・昭島市・福生市商工会・昭島市商工会と連携した協議会を発足させ、地域事業者数の維持と強化、持続的な産業振興を図っていくため事業承継支援と創業支援に取り組み、スケールメリットを活かした地域の活性化を図り持続的な事業経営を推進した。</p> <p>なお、令和6年度からは市長会の助成金を活用せず、自走して新たな協議会において、セミナー等を開催した。</p> <p>① 創業支援 参集型の創業セミナーを2回（参加者：1回目 7人、2回目 8人）実施した。</p> <p>② 事業承継 事業承継について考えるきっかけを創出することを目的に、支援機関及び事業者向けセミナーを1回（参加者数：34人）実施した。</p> <p>4月より毎月、事業承継個別相談会（参加者数：9人）を実施した。</p>

環境政策係

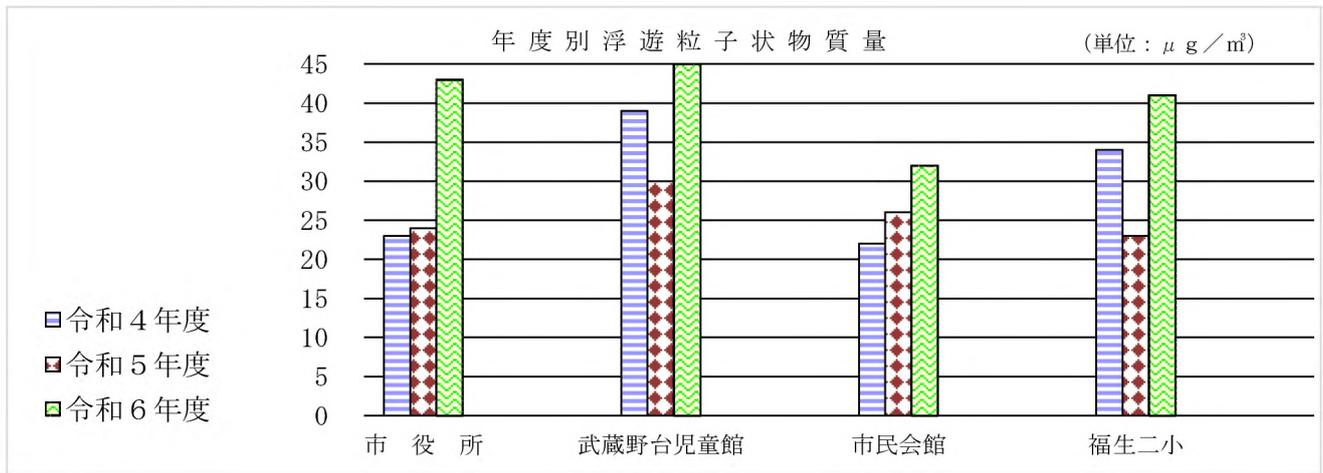
1 大気汚染調査

(1) 浮遊粒子状物質質量及び浮遊粒子状物質中に含まれる重金属量

調査期間：令和7年2月18日から21日まで

調査地点：市内4か所

ア 浮遊粒子状物質質量



区分	市役所	武蔵野台児童館	市民会館	福生二小
令和4年度	23	39	22	34
令和5年度	24	30	26	23
令和6年度	43	45	32	41

※福生二小の令和4年度については、屋上等工事により測定が実施できなかったため、白梅会館で実施

イ 浮遊粒子状物質中に含まれる重金属

(単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

調査項目	市役所		武蔵野台児童館		市民会館		福生二小	
	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度	令和6年度	前年度
鉛	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
マンガン	0.011	0.007	0.018	0.008	0.017	0.006	0.017	0.010
バナジウム	0.001	0.001	0.002	0.001	0.002	0.000	0.002	0.001
全クロム	0.001	0.002	0.001	0.002	0.001	0.002	0.001	0.002

※ μg (マイクログラム) は100万分の1g

※数値は、1日平均の3日間平均の量である。

(2) 燃料に含まれるイオウ分

調査日：令和7年3月7日、10日

調査対象事業所数：2事業所（燃料使用量300L/日以上）

No	燃料の種類(重油)	1日の最大使用量(L/日)	イオウ含有量(W t %)		基準値(W t %)
			令和6年度	前年度	
1	特A	1,000	ND	ND	0.8
2	特A	1,200	ND	ND	

※W t %：質量パーセント、検出下限値0.05

※ND：定量下限値未満

(3) 二酸化窒素 (NO₂)

調査日：令和7年3月13日、14日

調査地点：市内12地点

(単位：ppm)

No	調査地点(交差点)	測定値		環境基準
		令和6年度	前年度	
1	武蔵野橋北	0.018	0.009	0.06
2	武蔵野橋南	0.012	0.022	
3	熊川内出	0.011	0.010	
4	第五ゲート前	0.013	0.013	
5	福生志茂南	0.009	0.013	
6	多摩橋北	0.009	0.008	
7	福生駅西	0.011	0.008	
8	福生加美	0.009	0.008	
9	福生加美平	0.008	0.007	
10	福生市役所前	0.008	0.008	
11	武蔵野台北	0.009	0.007	
12	第二ゲート前	0.019	0.019	

※数値は、1時間値の1日平均値である。

(4) 光化学スモッグ注意報発令状況

(単位：件)

地域 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
区 東部	0	0	0	2	1	0	0	3
区 北部	0	0	0	3	1	1	0	5
区 西部	0	0	0	7	3	2	0	12
区 南部	0	0	1	1	3	1	0	6
多摩北部	0	0	0	4	3	0	0	7
多摩中部	0	0	0	5	3	0	0	8
多摩西部	0	0	0	2	0	0	0	2
多摩南部	0	0	1	4	0	0	0	5
合計	0	0	2	28	14	4	0	48

※多摩西部の測定地点は、福生市本町及び青梅市東青梅である。

2 水質調査

(1) 河川及び下水道（雨水管）

pH(水素イオン濃度) …酸性・アルカリ性の度合いの指標

BOD(生物化学的酸素要求量) …微生物に分解されやすい有機物量の目安

SS(浮遊物質量) …1μm以下のフィルターに残存する成分の量

ア 多摩川（河川）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	環境基準
PH	令和6年度	8.0	7.8	8.2	7.9	8.1	7.8	6.5~8.5
	令和5年度	8.2	7.9	8.1	8.2	7.7	8.2	
	令和4年度	8.2	8.4	9.4	7.8	7.5	8.4	
BOD	令和6年度	0.3	0.6	0.6	ND	0.3	ND	2mg/L
	令和5年度	1.3	0.7	1.4	0.8	0.7	1.1	
	令和4年度	1.1	1.6	0.7	0.3	0.7	0.7	
SS	令和6年度	2.0	3.0	0.5	1.0	ND	ND	25mg/L
	令和5年度	1.5	ND	9.0	1.0	1.0	5.0	
	令和4年度	1.0	1.0	2.0	ND	ND	0.5	

イ 下の川（河川）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	環境基準
PH	令和6年度	7.8	7.7	8.0	7.9	7.8	7.9	6.5~8.5
	令和5年度	7.4	7.7	7.8	7.9	7.7	8.0	
	令和4年度	8.2	7.3	8.4	7.9	7.5	8.5	
BOD	令和6年度	0.2	0.4	0.7	ND	0.4	0.2	2mg/L
	令和5年度	1.2	0.6	1.2	2.5	0.9	0.8	
	令和4年度	1.3	1.3	0.4	0.5	1.2	1.0	
SS	令和6年度	1.3	1.7	3.0	0.7	ND	0.7	25mg/L
	令和5年度	1.0	0.7	2.3	1.3	0.3	1.3	
	令和4年度	5.0	ND	0.3	ND	0.7	ND	

ウ 都市下水路（雨水管）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	排水基準
PH	令和6年度	7.9	7.8	8.0	7.9	7.9	7.9	5.8~8.6
	令和5年度	7.6	7.8	8.0	8.5	7.7	7.8	
	令和4年度	8.2	7.9	8.0	7.6	7.6	8.4	
BOD	令和6年度	ND	ND	0.5	ND	1.2	ND	160mg/L
	令和5年度	0.6	0.6	3.6	1.0	0.6	ND	
	令和4年度	0.6	0.6	1.3	ND	0.6	0.8	
SS	令和6年度	3.0	ND	1.0	ND	2.0	ND	200mg/L
	令和5年度	ND	ND	1.0	13.0	ND	ND	
	令和4年度	ND	ND	2.0	ND	ND	ND	

エ 本町幹線（雨水管）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	排水基準
PH	令和6年度	7.7	7.6	7.7	7.8	8.2	7.7	5.8~8.6
	令和5年度	7.1	7.5	7.8				
	令和4年度	8.4	7.3	8.0	7.6	7.3	7.9	
BOD	令和6年度	1.0	0.8	0.9	0.7	0.5	ND	160mg/L
	令和5年度	1.6	1.5	1.9				
	令和4年度	1.1	1.3	1.2	0.7	0.8	2.1	
SS	令和6年度	1.0	3.0	2.0	1.0	ND	ND	200mg/L
	令和5年度	2.0	ND	1.0				
	令和4年度	1.0	1.0	4.0	ND	ND	5.0	

※都市下水路及び本町幹線は、排出口での採水

※基準値（範囲）を超えているものは、色付けをしている。

※平成27年度より、定量下限値未満についてはNDに表記を統一（ND：定量下限値未満）

※令和5年度の「エ 本町幹線（雨水管）」の11月から3月までは国土交通省が実施する低水護岸工事により、調査地点が立入禁止区域となったため、欠測とした。

(2) 多摩川合同採水

採 水 年 度		令和6年度		令和5年度	
採 水 月 日		6. 6 (木)	11. 7 (木)	6. 1 (木)	11. 2 (木)
採 水 時 間		午前11時30分		午前11時30分	
流量	m ³ /sec	3.4	2.3	2.3	2.3
気温	℃	28.0	18.0	23.5	26.2
水温	℃	19.0	15.8	20.9	17.2
外観		無色透明	無色透明	無色透明	無色透明
臭気		無臭	弱藻臭	無臭	無臭
透視度	cm	>100.0	92	>100.0	>100.0
pH (水素イオン濃度)		8.1	8.2	8.4	8.5
DO (溶存酸素)	mg/L	10.5	10.2	11.3	10.8
BOD (生物化学的酸素要求量)	mg/L	0.5	<0.5	0.7	0.6
COD (化学的酸素要求量)	mg/L	1.8	1.7	1.6	1.1
SS (浮遊物質)	mg/L	2	3	<1	<1
T-CN (シアン化合物)	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出
Pb (鉛)	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
NH ₄ -N (アンモニア性窒素)	mg/L	<0.01	<0.01	0.01	0.01
T-N (全窒素)	mg/L	1.0	0.97	0.67	0.60
PO ₄ -P (リン酸性リン)	mg/L	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
T-P (全リン)	mg/L	0.003	0.003	0.008	0.004
MBAS (陰イオン界面活性剤)	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 2-ジクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
シス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 1, 2-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
チウラム	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
シマジン	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
セレン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
大腸菌数	CFU/100mL	80	25	98	56
カドミウム	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
六価クロム	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ヒ素	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出
PCB	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出
1, 4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.94	0.69	0.61	0.57
全亜鉛	mg/L	0.023	0.005	0.011	0.004
ノニルフェノール	mg/L	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
環 境 基 準		水域類型A		水域類型A	

(3) 地下水

測定日：令和6年8月28日

検査項目	測定地点											基準値	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	7.1	5.4	1.4	3.4	2.9	4.9	1.8	2.6	5.1	3.8	2.9	10以下
塩化物イオン	mg/L	9.6	6.8	1.7	3.9	2.6	4.6	1.1	1.9	4.7	3.6	2.7	200以下
有機物 (TOCの量)	mg/L	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	0.7	0.3	<0.3	<0.3	0.3	0.3	0.5	3以下
一般細菌	個/mL	2	12	3	2	16	72	0	4	18	1	7	100以下
大腸菌		不検出	検出	不検出	不検出	不検出	検出	不検出	不検出	検出	不検出	不検出	検出されないこと
鉄	mg/L	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	0.03	0.3以下
マンガン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下
pH (水素イオン濃度)		6.4	6.4	6.6	6.2	6.8	6.6	6.5	5.9	6.0	6.5	6.8	5.8~8.6
臭気		異常なし	異常でないこと										
味		異常なし	異常でないこと										
色度	度	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	5以下
濁度	度	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	2以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.004	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1以下

※基準値（範囲）を超えているものは、色付けをしている。

※地下水調査は、毎年度測定地点が異なる。

(4) 地下水中有機フッ素化合物

測定日：令和6年12月6日

検査項目	測定地点										暫定指針値	
	福生①	福生②	福生③	福生④	福生⑤	牛浜	熊川①	熊川②	熊川③	熊川④		
PFOS	ng/L	9.6	8.4	5.4	5.2	3.3	17	11	5.6	13	8.6	
PFOA	ng/L	6.9	9.3	4.6	1.3	2.9	9.2	9.1	3.2	15	8.0	
PFOS・PFOA合計値	ng/L	16	17	10	6.5	6.3	26	20	8.9	29	16	50
PFHxS	ng/L	2.3	1.3	1.1	1.0	0.3	1.9	0.7	0.9	1.6	0.6	

※本調査は定量下限値を0.3ng/L、有効桁数2桁で処理しているため、合計値が必ずしも「PFOS」と「PFOA」

の和と一致しない。

(5) 工場排水

測定日：令和6年9月18日

(単位：mg/L [pHと水温を除く。])

検査項目	A工場		基準値
	令和6年度	前年度	
pH (水素イオン濃度)	7.8	6.8	5.8~8.6
pH測定時水温	26.7	25.8	40℃以下
BOD (生物化学的酸素要求量)	2.1	1.1	160
COD (化学的酸素要求量)	33.0	6.3	160
SS (浮遊物質量)	2	4	200
カドミウム及びその化合物	<0.003	<0.003	0.03
鉛及びその化合物	<0.01	<0.01	0.1
水銀、アルキル水銀及びその化合物	<0.0005	<0.0005	0.005
銅含有量	<0.05	<0.05	3
亜鉛含有量	0.34	<0.05	2
溶解性鉄含有量	0.15	0.09	10

(6) 雨水管 (横田基地流入分)

測定日：令和6年6月18日、令和7年3月3日

項目	単位	多摩橋通り		五日市街道		武蔵野幹線		排水基準
		6月	3月	6月	3月	6月	3月	
pH (水素イオン濃度)		8.5	7.1	8.1	7.4	7.7	7.4	5.8~8.6
BOD (生物化学的酸素要求量)	mg/L	0.8	2.9	1.1	2.4	1.1	3.1	160
SS (浮遊物質量)	mg/L	5	7	11	20	12	13	200
ノルマルヘキサン抽出物	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	<1	30
フェノール類	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	5
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	<0.1	0.2	0.2	0.3	<0.1	0.4	*
六価クロム	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.5
鉛及びその化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.03
総水銀化合物	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アンモニア性窒素	mg/L	0.02	0.06	<0.01	0.15	0.01	0.18	100
リン酸性リン	mg/L	<0.003	<0.003	0.003	0.003	0.003	<0.003	*
陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	0.02	<0.02	0.03	<0.02	0.02	*
有機リン化合物	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機物 (TOCの量)	mg/L	0.9	1.8	1.2	1.4	1.3	2.2	*
セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
全リン	mg/L	0.018	0.033	0.029	0.041	0.039	0.043	16
シアン化合物	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	1

*は排水基準の設定なし

3 騒音調査

(1) 自動車交通量・騒音・振動調査

ア 交通量

(単位：台)

道路通称	国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道	
測定場所	横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	熊川1631番地先
用途地域	近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業
車線数	4	4	2	2	2
測定日	令和6年 10月7日0時 ～8日0時	令和6年 10月7日0時 ～8日0時	令和6年 10月7日0時 ～8日0時	令和6年 10月7日0時 ～8日0時	令和6年 10月7日0時 ～8日0時
昼間 上り	19,416	8,742	6,102	3,366	4,686
昼間 下り	19,344	8,442	6,360	3,210	9,120
夜間 上り	2,976	822	594	306	816
夜間 下り	3,078	954	618	174	852
合計	44,814	18,960	13,674	7,056	15,474
前年度合計	45,180	19,668	14,334	8,226	17,316

※都心方面を上り、逆を下りとする。

イ 騒音

(単位：デシベル＝dB)

道路通称	国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道		
測定場所	横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	熊川1631番地先	
用途地域	近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業	
車線数	4	4	2	2	2	
測定日	令和6年 10月7日～11日の うち3日間	令和6年 10月7日～11日の うち3日間	令和6年 10月7日～11日の うち3日間	令和6年 10月7日～11日の うち3日間	令和6年 10月7日～11日の うち3日間	
騒音 (Leq)	昼間	76	70	71	69	70
	前年度	74	69	69	68	68
	夜間	75	67	66	63	67
	前年度	75	67	66	64	66
環境基準値	昼間	70				
	夜間	65				
要請限度	昼間	75				
	夜間	70				

※Leq＝等価騒音レベル

ウ 振 動

(単位：デシベル＝dB)

道 路 通 称		国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道	
測 定 場 所		横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	熊川1631番地先
用 途 地 域		近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業
車 線 数		4	4	2	2	2
測 定 日		令和6年 10月7日0時 ～8日0時	令和6年 10月7日0時 ～8日0時	令和6年 10月7日0時 ～8日0時	令和6年 10月7日0時 ～8日0時	令和6年 10月7日0時 ～8日0時
振 動 (L10)	昼 間	40	30	33	25	55
	前 年 度	44	31	33	25	57
	夜 間	40	26	29	25	48
	前 年 度	42	26	29	25	50
要 請 限 度	昼 間	70	65	70	65	70
	夜 間	65	60	65	60	65

(2) 自動車騒音面的評価

市内でセンサス区間（自動車の運行に伴う騒音の影響が概ね一定とみなせる区間）に指定されている幹線道路20か所（1か所は毎年）の自動車騒音調査を5か年以内に全て行い評価する。（平成24年度から実施）

環境基準値	昼間	70	※幹線交通を担う道路に近接する空間に関する基準値
	夜間	65	

番号	道路名 (調査場所)	センサス 番号	基準点騒音 レベル(dB)		残留騒音レベ ル(dB)		達成率(%)		達成戸数(戸)		全戸数 (戸)
			昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	
1	国道16号 (福生市熊川1148-3)	15140	73	73	50	46	83.4	58.6	522	367	626
2	立川青梅線 (福生市本町16)	41490-1	68	64	59	52	99.1	98	985	974	994
3	立川青梅線 (福生市熊川139)	41540-1	64	58	52	44	99.9	99.9	732	732	733
4	瑞穂あきる野八王子線 (福生市志茂229)	61260-1	63	58	51	42	98.7	98.7	152	152	154
5	杉並あきる野線 (福生市北田園1丁目12)	40440	66	61	51	42	100	100	343	343	343
6	立川青梅線 (福生市熊川204)	41470	70	65	36	35	96.3	96.3	207	207	215
7	立川青梅線 (福生市福生549-1)	41590	66	61	38	33	57.8	53.3	52	48	90
8	福生青梅線 (福生市武蔵野台1丁目16)	62840	65	59	39	30	93.6	90	761	732	813
9	立川青梅線 (福生市熊川711-3)	41360	63	58	37	33	100	100	346	346	346
10	立川青梅線 (福生市加美平3-39)	41380-1	66	61	40	33	99.8	99.8	497	497	498
11	伊奈福生線 (福生市福生656-1)	61120-1	65	60	38	33	99.1	98.7	786	783	793
12	杉並あきる野線 (福生市熊川1633)	41370-1	67	65	36	36	100	100	415	415	415
13	立川青梅線 (福生市福生1211)	41450-1	70	63	50	32	100	100	84	84	84
		41450-2	70	63	50	32	100	100	147	147	147
14	瑞穂あきる野八王子線 (福生市福生1027-14)	61170-1	55	49	42	33	100	100	61	61	61
		61170-2	55	49	42	33	100	100	201	201	201
15	昭島停車場熊川線 (福生市熊川1566-4)	62240-1	67	64	49	38	—	—	0	0	0
16	国道16号 (福生市福生2034-3)	15150-1	75	74	42	37	58.6	43.1	106	78	181
17	杉並あきる野線 (福生市熊川307)	40510-1	68	66	58	47	99.7	89.6	385	346	386
18	立川青梅線 (福生市牛浜25)	41560-1	65	58	48	37	98.8	99.2	591	593	598
19	瑞穂あきる野八王子線 (福生市本町1)	61250-1	60	48	54	41	100	100	247	247	247
20	国道16号 (福生市熊川456-1)	15130-1	56	54	53	44	97.6	94.1	200	193	205

※番号1は優先的対策道路区間として毎年評価を行う。

測定日時① 令和6年6月13日(木)0時から6月14日(金)0時まで(番号1から番号5まで)

測定日時② 令和5年10月2日(月)0時から10月3日(火)0時まで(番号17から番号20まで)

測定日時③ 令和4年11月14日(月)0時から11月19日(土)0時まで(番号13から番号16まで)

測定日時④ 令和3年11月17日(水)正午から11月18日(木)正午まで(番号9から番号12まで)

測定日時⑤ 令和2年11月18日(水)正午から11月19日(木)正午まで(番号6から番号8まで)

(3) 航空機騒音調査

ア 測定場所 大字熊川1571番地先 誘導灯付近

(単位：デシベル＝d B)

月	測定回数	昼間	夕刻	夜間	最高音圧レベル (d B)	時間帯補正等 価騒音レベル (d B) ※
		7時～19時	19時～22時	22時～翌7時		
4	850	628	207	15	119	67
5	784	681	95	8	114	64
6	713	515	187	11	119	64
7	669	516	144	9	104	62
8	929	758	166	5	107	60
9	856	696	140	20	104	63
10	906	646	213	47	115	64
11	1,018	674	326	18	108	62
12	806	626	168	12	110	61
7年1	1,152	863	268	21	110	64
2	1,263	841	410	12	101	63
3	1,095	845	224	26	121	71
合計	11,041	8,289	2,548	204		
前年度合計	10,852	8,159	2,462	231		
月平均	920	691	212	17	115	65

イ 測定場所 本町5番地 市役所屋上

(単位：デシベル＝d B)

月	測定回数	昼間	夕刻	夜間	最高音圧レベル (d B)	時間帯補正等 価騒音レベル (d B) ※
		7時～19時	19時～22時	22時～翌7時		
4	134	83	51	0	89	45
5	151	139	12	0	92	47
6	92	36	56	0	86	44
7	112	81	29	2	85	42
8	95	52	43	0	86	42
9	106	63	43	0	87	42
10	96	63	32	1	90	44
11	151	108	43	0	88	44
12	149	97	52	0	86	44
7年1	114	67	46	1	84	43
2	255	127	126	2	88	46
3	200	147	48	5	95	48
合計	1,655	1,063	581	11		
前年度合計	1,435	818	612	5		
月平均	138	89	48	1	89	45

※時間帯補正等価騒音レベル (Lden) : 平成25年4月1日から航空機騒音の評価指標となったもので、影響が大きいとされる夕方と夜間の騒音に重み付けをして補正した値を、1日24時間で平均することで算出する。航空機の離着陸などに伴い発生する「飛行騒音」に加え、航空機が滑走路・誘導路上を移動する際の騒音やエンジンテストによる騒音等の地上騒音も測定・評価の対象となる。

(4) 環境騒音調査 市内29地点 (46か所)

測定日：令和7年3月18日から28日まで【平日・昼間】

No	測定地点		騒音の大きさ (dB)			支配音
			等価騒音レベル(L _{eq})		環境基準	
			令和6年度	前年度		
1	準工業	一般地域	52	51	60	一般音
2	準工業	一般地域	48	51	60	〃
3	第1種住居	沿道	67	67	70	自動車音
	第1種低層	後背地	46	50	55	〃
4	近隣商業	沿道	66	67	70	〃
	近隣商業	後背地	49	53	60	〃
5	第1種低層	一般地域	62	46	55	自然音
6	第1種住居	沿道	68	66	70	自動車音
	第1種低層	後背地	49	49	55	〃
7	近隣商業	沿道	76	73	70	〃
	第1種低層	後背地	53	56	55	〃
8	第2種低層	沿道	62	62	60	〃
	第1種低層	後背地	52	56	55	〃
9	第1種中高層	沿道	64	64	65	〃
	第1種低層	後背地	46	46	55	〃
10	第1種低層	後背地	54	51	55	一般音
	第1種中高層	沿道	57	60	60	自動車音
11	第2種住居	沿道	64	63	70	〃
	第1種低層	後背地	47	52	55	一般音
12	第1種中高層	一般地域	48	51	55	自動車音
13	第1種中高層	一般地域	51	53	60	〃
14	近隣商業	一般地域	48	47	65	一般音
15	第1種低層	一般地域	55	53	55	自動車音
16	近隣商業	沿道	75	73	70	〃
	第1種低層	後背地	52	53	55	一般音
17	第2種中高層	沿道	58	52	55	自動車音
18	近隣商業	沿道	67	66	70	〃
	近隣商業	後背地	55	58	60	〃
19	第1種低層	一般地域	53	51	55	〃
20	第2種中高層	沿道	65	62	70	〃
	第1種中高層	後背地	47	47	55	一般音
21	商業	一般地域	62	63	65	自動車音
22A	商業	一般地域	61	59	65	〃
22B	商業	沿道	65	63	70	〃
	第2種低層	後背地	57	55	55	〃
23	第1種中高層	沿道	68	66	60	〃
	第1種低層	後背地	52	52	55	〃
24	準工業	一般地域	51	52	65	一般音
25	近隣商業	沿道	66	65	65	自動車音
	第1種中高層	後背地	47	49	55	一般音
26	第1種低層	一般地域	48	51	60	〃
27	工業	沿道	65	65	70	自動車音
	工業	後背地	48	50	65	一般音
28	第1種低層	一般地域	43	48	60	〃
29	第1種住居	沿道	65	65	70	自動車音
	第1種住居	後背地	49	51	55	〃

※後背地の環境基準は、一般地域のものが適用される。

※基準値を超えているものは、色付けをしている。

4 その他

(1) 苦情受付件数

(単位：件)

区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	7年1	2	3	合計	前年度
大 気 汚 染	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	0
アスベスト相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 質 汚 濁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土 壌 汚 染	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
騒 音・振 動	4	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	10	28
低 周 波 音	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
航空機騒音	24	33	23	25	20	22	31	26	24	24	24	7	283	221
地 盤 沈 下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪 臭	1	0	1	2	0	1	0	0	0	1	1	0	7	10
雑 草	4	3	3	1	3	4	7	1	1	2	0	0	29	40
そ の 他	0	3	2	2	4	7	2	2	4	5	1	4	36	38
合 計	33	41	29	30	28	37	41	29	29	33	26	12	368	337

(2) 申請書等処理件数

(単位：件)

区 分	令和6年度	前年度	区 分	令和6年度	前年度
工 場 設 置 認 可	0	0	指 定 作 業 場 設 置 届	1	3
工 場 設 置 認 定	0	0	指 定 作 業 場 変 更 届	0	2
工 場 変 更 認 可	0	0	指 定 作 業 場 氏 名 変 更・承 継 届	2	1
工 場 変 更 認 定	0	0	指 定 作 業 場 廃 止 届	0	1
工 場 氏 名 変 更・承 継 届	4	2	特 定 施 設 設 置 届	0	3
工 場 廃 止 届	3	1	特 定 施 設 変 更 届	0	0
電 気 供 給 通 知 書	0	0	特 定 施 設 氏 名 変 更・承 継 届	0	4
電 気 供 給 証 明 書	0	0	特 定 施 設 廃 止 届	0	0
地 下 水 揚 水 量 報 告	16	16	特 定 建 設 作 業 実 施 届	27	25
建築物の解体に係るアスベスト対策に関する届出	0	2			

(3) 立入り・測定件数等

(単位：件)

区 分	令和6年度	前年度	区 分	令和6年度	前年度
工 場 認 可 関 係	0	0	苦 情 処 理	185	230
指 定 作 業 場 届 出 関 係	0	1	各 種 測 定	181	181
ア ス ベ ス ト 撤 去 工 事 関 係	0	2			

5 環境行政・環境学習の推進

(1) 市民会議等

ア 福生地域ネコの会

令和6年度定例会議 5回開催

イ かんきょう通信編集会議

環境情報プロジェクト『かんきょう通信』の発行
第53号 3回開催

ウ ふっさ花とみどりの会

定例会議 4回開催

花いっぱい運動(春) やなぎ通り 1か所 1回

花いっぱい運動(秋) やなぎ通り 1か所 1回

多摩川中央公園フラワーズゾーン花壇管理(除草・植栽・採種等) 10回

視察研修(横浜方面) 1回

花いっぱいコンテスト審査会(春・秋) 2回

花いっぱいコンテスト表彰式(春・秋) 2回

エ ふっさ環境市民会議

定例会議 4回開催

福生打ち水日和 1回開催

打ち水に関する展示の実施内容・手ぬぐいの配布

・夏の省エネ資料の配布

・市役所訪問者への打ち水の呼びかけ

環境マップづくりに係る会議 2回開催

環境学習講座「気候変動と熱中症対策」 1回開催(ふっさ環境フェスティバル期間)

展示「環境団体の身近な環境活動状況の展示会開催」 1回開催(ふっさ環境フェスティバル期間)

地球温暖化防止月間キャンペーン 1回開催

環境団体・市民によるエコ活動発表会 1回開催

(2) 福生市環境審議会

令和6年8月19日

- ・福生市環境基本計画実行計画(令和5年度計画)進捗状況について
- ・福生市環境基本計画実行計画(令和6年度計画)について

(3) ふっさ環境フェスティバル

環境問題に対する認識を深め意識の醸成を図ることを目的に、市民参加型のイベントを2本立てで開催した。

ア 多摩川中央公園を会場とした来場型イベント

日時 令和6年6月2日(日) 午前10時～午後3時

場所 多摩川中央公園 げんき広場

内容 ステージイベント(「ゆとりズ」SDGs お笑いトークショー、明治大学校友会福生地域支部 環境落語、法政大学山崎ゼミ わくわく科学実験ショー、ふっさ草笛サークル 楽しい草笛のショータイム、ごみダイエットNOKO エコレンジャーショー、横田西多摩エイサー太鼓 沖縄エイサー太鼓、Hula Halau O Anela Lei フラダンスショー)、環境に関する展示、フードドライブ、ぬいぐるみの回収、環境に配慮して営業している事業所によるフードブース出展、秋川漁業協同組合「マスのつかみ取り」、パナソニック株式会社「環境・省エネ教育コーナー」、トヨタ S&D 西東京「水素燃料電池車「MIRAI」の展示」、福生災害ボランティアチェーンソー隊「伐木を使った棒投げ遊び」ほか

出展団体 39 団体(一般、事業者、官公庁)

来場者 4,052 人

イ まちなか全体を会場と見立てたイベント

開催期間 環境省が規定する環境月間である6月の1か月間

参加団体 102 団体(一般、事業者、官公庁)

(うち、実行委員 40 団体、一般参加 62 団体)

- 内 容
- ① 「私たちの環境配慮」& 「ECO FRIENDLY ステッカー」の掲示
 - ② デジタルスタンプラリー 参加者数 123 人
 - ③ ハッシュタグキャンペーンの実施 参加者数 19 人
 - ④ SNS (YouTube・Instagram・X) を活用した環境情報の発信
 - ・YouTube 掲載数 10 本
 - ・Instagram 投稿件数 25 件
 - ・X 投稿件数 50 件
 - ⑤ 「私たちの環境配慮」リレー動画の公開 (YouTube)
 - ⑥ 環境スポット紹介 (市ホームページ)
 - ⑦ パネル展示 (市役所1階ロビー)

(4) 福生水辺の楽校“多摩川で遊ぼう”全14回

第1回	4/14	ヨモギ団子を作って食べよう	(31人、28人、12人)
第2回	5/6	多摩川の河口干潟へ行こう	(16人、13人、2人)
第3回	5/12	バードウォッチング&ごみ拾い	(11人、11人、6人)
第4回	6/9	多摩川の魚を見つけよう	(43人、38人、6人)
第5・6回	7/14	誰でもできる簡単釣り体験(午前・午後)	(46人、48人、10人)
第7回	8/11	いかだで冒険、多摩川で泳ごう	(30人、24人、8人)
第8回	9/8	多摩川の魚を見つけよう (増水のため内容変更) 昆虫採集	(22人、24人、9人)
第9回	10/13	バッタをゲット	(21人、22人、6人)
第10回	11/10	バードウォッチング&ごみ拾い	(10人、10人、7人)
第11回	12/8	クリスマスリースを作ろう	(19人、19人、5人)
第12回	1/12	手作り凧あげ	(16人、16人、5人)
第13回	2/9	デイキャンプ、焚き火であつたまろう	(29人、32人、10人)
第14回	3/9	かくれんぼ広場で冒険遊び	(18人、16人、9人)
			計 (312人、301人、95人)
			合計 708人

※()内の参加人数は子ども、保護者、スタッフの順で表示
(参考 令和5年度 全14回)

(5) 福生水辺の楽校“多摩川サポーターズ”全2回

第1回	5/12	水生生物をつかまえて水質をしらべよう	(13人、13人、14人)
第2回	8/11	いかだを作ろう	(17人、14人、7人)
			計 (30人、27人、21人)
			合計 78人

※()内の参加人数は子ども、保護者、スタッフの順で表示
(参考 令和5年度 全2回)

(6) 小中学校における多摩川の総合学習支援

市内の小中学校が多摩川を題材とした総合的な学習の時間において行う体験活動に対し、資器材、教材の提供及び専門的な講師を派遣した。小学校6校からの依頼により、計25回の学習支援を行った。

内 容 植物昆虫観察、野鳥観察、水生生物観察など

参加人数 延べ1,580人

派遣講師 延べ34人

(7) 川の志民館利用者数

利用者数一覧

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
63人	49人	113人	142人	106人	70人	8人
11月	12月	7年1月	2月	3月	合計	前年度
22人	42人	41人	67人	—	723人	674人

※開館日数：104日(土・日曜及び小・中学校夏休み期間)

※イベント(福生水辺の楽校)参加者も含む。

※3月は電気設備の不具合のため臨時休館しており、利用者なし。

(8) 環境学習教員研修

第1回	7/24	「フィールドで学ぶ ～水質調査、生物調査、川の安全学習～」	17人
第2回	7/25	「福生の自然の変遷～フィールドワーク (旧ヤマジュウ田村家住宅、田村酒造場)～」	15人
			合計 32人

(9) 環境学習講座

市民を対象に、環境意識の醸成を図ることを目的とする全1回の環境学習講座を計画

第1回	11/2	施設見学	22人
-----	------	------	-----

(10) 地域猫去勢・不妊手術費助成事業

オス	メス	計
10匹	8匹	18匹

6 地球温暖化対策

(1) サイクルシェアリング

実証実験を踏まえ、ガソリン使用自動車からの乗換えによる地球温暖化対策、市内の回遊性の向上等を目的に、平成26年度からサイクルシェアリング事業として本格実施を開始した。設備の老朽化等により適切な運用が難しいことから、シェアリング利用を令和3年12月末日、一時利用を令和4年3月末日にそれぞれ終了させた。

令和4年度より、OpenStreet株式会社と協定を締結し、広域利用が可能となる「HELLO CYCLING」によるサイクルシェアリングを開始した。令和4年度は立川市、福生市の2市、令和5年度は日野市、小平市、国分寺市、国立市、武蔵村山市を加えた7市、令和6年度は東大和市を加えた8市による広域連携キャンペーンを実施した。

《実績》

令和6年度			令和5年度		
	利用回数(流出/流入/域内)	利用者数		利用回数(流出/流入/域内)	利用者数
4月	1,218回 (227/258/733)	721人	4月	928回 (144/162/622)	412人
5月	1,411回 (266/304/841)	823人	5月	1,110回 (174/176/760)	525人
6月	1,236回 (235/261/740)	658人	6月	1,067回 (183/198/686)	492人
7月	1,329回 (231/260/838)	649人	7月	1,347回 (232/252/863)	595人
8月	1,428回 (229/275/924)	693人	8月	1,213回 (181/194/838)	506人
9月	1,569回 (285/315/969)	717人	9月	1,330回 (228/277/825)	634人
10月	1,584回 (300/365/919)	764人	10月	1,337回 (243/299/795)	652人
11月	1,714回 (329/382/1,003)	787人	11月	1,224回 (228/266/730)	618人
12月	1,519回 (285/322/912)	715人	12月	1,105回 (182/245/678)	564人
7年1月	1,234回 (230/267/737)	590人	6年1月	835回 (132/178/525)	444人
2月	1,198回 (256/243/699)	550人	2月	803回 (157/198/448)	462人
3月	1,370回 (258/305/807)	694人	3月	867回 (154/183/530)	518人
合計	16,810回 (3,131/3,557/10,122)	8,361人	合計	13,166回 (2,238/2,628/8,300)	6,422人

※利用回数の「流出」は市域外に出て行った回数、「流入」は市域外から入ってきた回数、「域内」は市域内だけで利用された回数

(2) 地球温暖化対策推進協議会

- 令和7年1月29日 ・令和6年度事業について（中間報告）
- ・令和7年度事業計画書（案）及び予算（案）について

(3) 普及啓発等事業の実施について

- ア ふっさライトダウンキャンペーン2024（2回）
- イ みどりのカーテン大作戦（参加29件）

7 環境マネジメントシステムの運用

平成20年度から福生市環境マネジメントシステムとして『環境自治体スタンダード（LAS-E）』を運用。平成26年度からLAS-Eの仕組みを土台として独自の環境マネジメントシステムを構築し、名称を福生市環境マネジメントシステム（Fussa environmental management system：略称F-e）として運用を開始し、地球温暖化対策の推進を図った。

(1) 点検・評価

これまでの「環境監査」と「優良取組選定」を、運用・取組状況及び、環境負荷低減等に資する良い取組の点検と評価を行う「点検・評価」として整理して実施した。

日 程	対 象	内 容
令和7年2月6日、7日 （現場訪問により実施）	点検・評価：15部署・ 施設	業務における環境面で特に重視している事柄や環境行動推進徹底のための取組について確認

(2) 推進組織会議等

区 分	開催回数	主 な 議 事 内 容
環境推進委員会	4回 （うち1回は 書面開催）	令和5年度実績について、令和6年度F-e運用における方針、目標設定、点検・評価等について
目標設定チーム会議	1回	令和6年度における目標設定について
環境マネージャー会議	2回	令和5年度実績について、令和6年度F-e運用における方針、目標設定、点検・評価等について
監査チーム会議	3回	点検・評価等実施方法の確認、点検・評価対象部署への質問の検討、点検・評価等の結果及び報告書の内容確認、点検・評価等の振り返り

(3) 研修活動の実施

研 修 名	日 程	対 象	内 容
新任研修	令和6年4月3日	令和6年度新規採用職員等	環境マネジメントシステム全般及び具体的な取組について説明
職員個人調査	令和6年11月下旬～12月中旬	課長職以下の全職員	職員の環境配慮等について「正誤テスト」、「意識調査」による調査
職員研修	令和6年10月30日～12月7日 (研修システム及び研修動画のデータ配布により実施)	職員、会計年度任用職員、小・中学校教職員、指定管理施設職員	令和5年度実績、F-e取組のポイント、地球温暖化対策の現状と必要性について説明
点検・評価直前研修会	令和7年1月28日、31日	点検・評価対象部署職員	点検・評価のポイント、ヒアリングの進め方などについて説明

8 外来生物防除事業

アライグマ、ハクビシン及びクビアカツヤカミキリの市内における生息・被害状況の把握及び防除による自然環境や生態系の保全、農産物被害、感染被害等を未然に防止することを目的として、市、事業者、市民等関係者の協働により、捕獲、防除等を実施した。

(1) アライグマ・ハクビシン

特定外来生物であるアライグマ及び外来生物であるハクビシンの捕獲、防除等を実施した。平成30年度より、定点での捕獲の他に個別対応の捕獲を行っている。

種 名	目撃情報	捕獲防除実績
アライグマ	9件	33頭
ハクビシン	12件	16頭
合 計	21件	49頭

(2) クビアカツヤカミキリ

特定外来生物であるクビアカツヤカミキリの捕獲、防除等を実施した。

- ・被害樹木の見回り 60日
- ・被害樹木への薬剤散布 130本
- ・町会・自治会の協力によるチラシ回覧、掲示板へのポスター掲示
- ・幼稚園、保育園、小・中学校等へのポスター掲示

9 緑化推進事業（花いっぱい運動）

(1) 草花の苗配布（町会・自治会・学校・公共施設等）

苗の種類	配布数
サルビア・ペチュニア	14,400株
マリーゴールド	14,750株
パンジー・ビオラ	24,830株
葉ボタン	5,160株
合計	59,140株

(2) プランター植栽事業

植栽地	内容
やなぎ通りプランター	(春) マリーゴールド 880株
	(秋) パンジー 656株
	(秋) ノースポール 224株

緑 と 公 園 係

1 公園種別面積等の状況

(1) 都市公園（都市公園法に基づくもの）

種 別	面 積 (㎡)	箇所数	備 考
総 合	127,028.26	2	
地 区	36,313.10	1	
近 隣	168,483.18	12	
街 区	67,246.48	37	熊川公園 6,600 ㎡を含む。
合 計	399,071.02	52	

(2) その他の公園

区 分	面 積 (㎡)	箇所数
児 童 遊 園	6,043.80	15
遊 び 場 等	4,598.48	9
合 計	10,642.28	24

2 公園、児童遊園等使用許可状況

(1) 都市公園

名 称	申請件数	許可件数	使 用 目 的
福 生 南 公 園	19	19	学校行事、保育園行事ほか
多 摩 川 中 央 公 園	43	43	学校行事、保育園行事ほか
牛 一 公 園	2	2	町会行事、福生七夕まつり
田 園 広 場 公 園	2	2	イベント
明 神 下 公 園	17	17	町会行事、工事ほか
富 士 見 公 園	7	7	ベタンク、町会行事ほか
武 蔵 野 台 東 公 園	3	3	町会行事、公民館主催事業ほか
武 蔵 野 台 南 公 園	4	4	ラジオ体操・ふくふく福生体操
加 美 平 北 公 園	1	1	町会行事
加 美 平 東 公 園	6	6	ベタンク、町会行事ほか
加 美 平 西 公 園	3	3	町会行事、地縁団体行事
加 美 平 南 公 園	1	1	町会行事
わ ら つ け 公 園	4	4	ベタンク・グラウンドゴルフ
東 町 公 園	5	5	イベント、集会
熊 牛 公 園	1	1	町会行事
長 沢 公 園	12	12	町会行事、グラウンドゴルフ
志 茂 公 園	11	11	町会行事、福生七夕まつり
フレンドシップパーク	16	16	集会、商店街主催事業ほか
牛 二 公 園	2	2	ベタンク
福 生 柳 山 公 園	5	5	くるみるふっさ主催事業、保育園行事ほか
加 美 平 公 園	13	13	保育園行事、ラジオ体操・ふくふく福生体操ほか
福 東 公 園	8	8	ラジオ体操・ふくふく福生体操、町会行事
福 生 か に 坂 公 園	8	8	学校行事、学童クラブ行事ほか
福 生 加 美 上 水 公 園	6	6	くるみるふっさ主催事業、町会行事
中 福 生 公 園	18	18	プレイパーク、学校行事
福 生 駅 西 口 公 園	5	5	啓発活動、募金活動ほか
み ず くら い ど 公 園	2	2	学校行事
日 光 橋 公 園	3	3	学校行事、幼稚園行事
せ せ ら ぎ 遊 歩 道 公 園	1	1	町会行事
原 け 谷 戸 どん ぐ り 公 園	3	3	保育園行事、集会
福 生 公 園	14	14	町会行事、学校行事ほか
も く せ い 公 園	4	4	町会行事、保育園行事ほか
武 蔵 野 橋 公 園	1	1	町会行事
本 六 公 園	1	1	町会行事
福 栄 ミレニアムパーク	1	1	町会行事
桜 公 園	1	1	町会行事
ひ ふ み 公 園	3	3	福生七夕まつり、集会
ほ た る 公 園	1	1	福生ホテル研究会主催事業
原 け 谷 戸 児 童 公 園	1	1	イベント
牛 浜 駅 東 口 公 園	3	3	募金活動、町会行事ほか
合 計	261	261	

(2) 児童遊園

名 称	申請件数	許可件数	使 用 目 的
天 神 児 童 遊 園	2	2	町会行事、地縁団体行事
永 田 児 童 遊 園	1	1	地縁団体行事
熊 川 南 児 童 遊 園	1	1	福生市商工会主催事業
合 計	4	4	

(3) その他

名 称	申請件数	許可件数	使 用 目 的
中福生陸橋高架下広場	1	1	橋梁点検
ハ ッ ピ ー パ ー ク	1	1	チャリティーイベント
合 計	2	2	

3 主な公園工事

件名	請負金額 (円)	内容
公園維持工事	26,517,148	
(1) 加美平南公園遊具撤去新設工事	8,800,000	遊具撤去新設
(2) 原ヶ谷戸どんぐり公園木道撤去工事	2,750,000	木道撤去
(3) せせらぎ遊歩道公園整備工事	2,750,000	樹木伐採
(4) 中福生陸橋高架下広場外灯復旧工事	2,200,000	外灯新設
(5) 中福生陸橋高架下広場遊具等復旧工事	2,079,000	遊具新設
(6) せせらぎ遊歩道公園法面整備工事	1,628,000	林床整備
(7) 福生かに坂公園外2公園遊具等撤去工事	1,320,000	遊具撤去
(8) 志茂公園遊具撤去工事	676,498	遊具撤去
(9) 武蔵野台第三児童遊園便所撤去工事	630,300	便所撤去
(10) 福生公園整備工事	589,600	園路補修
(11) 福生公園整備工事(その2)	418,000	樹木伐採
(12) わかたけ公園整備工事	299,200	植込地整備
(13) 武蔵野台西公園フェンス撤去工事	297,000	フェンス撤去
(14) みずくらいど公園防犯カメラ補修工事	295,900	防犯カメラ補修
(15) ほたる公園ポンプ撤去新設工事	294,800	ポンプ撤去新設
(16) 多摩川中央公園改修工事	291,500	広場整備
(17) 原ヶ谷戸東公園外1公園便所扉補修工事	260,700	便所扉補修、便所扉錠前交換
(18) せせらぎ遊歩道公園展望広場給水管補修工事	202,950	給水管補修
(19) 長沢公園整備工事	176,000	樹木剪定
(20) ほたる公園付近照明灯遮光板設置取外し工事	160,600	照明灯遮光板設置取外し
(21) 福生南公園駐車場整備工事	154,000	駐車場整備
(22) 多摩川中央公園東屋補修工事	148,500	東屋補修
(23) せせらぎ遊歩道公園法面整備工事(その2)	94,600	樹木伐採

加美平公園便所解体除去工事

- ・工事費 1,870,000 円
- ・期間 令和6年11月20日から令和6年12月26日まで
- ・内容 火災により半焼した便所等の解体除去

4 緑地整備工事

公園緑地を適正管理するために、樹木の剪定、林床整備等を実施した。

- ・工事費 60,509,900 円
- ・工事箇所 日光橋公園、せせらぎ遊歩道公園、多摩川堤防沿桜、福生加美上水公園外

5 主な公園委託事業

件名	請負金額 (円)	内容
公園施設修繕費	3,996,047	23件（トイレ、外灯、水道管修繕等）
都市公園及び児童遊園内公衆便所清掃業務委託	7,222,591	55公園（週1回34公園、週2回17公園、週3回3公園、週4回1公園）
緑地清掃委託	6,600,000	17公園（下草刈り、落葉掃き）
樹木剪定委託（単価契約）	7,893,698	樹木剪定一式（市内各公園）
芝生管理委託	8,800,000	9公園（芝生管理、落葉掃き等）
中福生公園管理委託	3,300,000	芝生地、植込地、流れ等管理
多摩川中央公園管理委託	11,880,000	芝生地、植込地、花壇、草地、水路等管理
多摩川中央公園管理業務委託	992,796	園内清掃、除草、便所清掃
福生南公園管理委託	2,420,000	芝生地、植込地管理
福生南公園管理業務委託	4,285,850	園内清掃、除草、便所清掃、管理棟業務
福生南公園管理委託（機械警備）	99,000	管理棟機械警備
福生南公園仮設トイレ管理委託	264,072	週2回清掃、し尿処理（汲み取り）業務
福生公園管理委託	1,430,000	園内清掃、便所清掃、植込地管理、花壇管理
ほたる公園管理委託	878,524	ほたる生育に関する管理
せせらぎ遊歩道公園管理委託	7,150,000	緑地清掃、ほたる公園上流部池及び流れ清掃、樹木剪定、せせらぎ清掃、導水管清掃
福生南公園外4公園門扉管理委託	4,276,800	門扉開閉業務（福生南公園・多摩川中央公園・福生かに坂公園・福東トモダチ公園・日光橋公園）
福生駅西口公園植栽管理委託	1,419,000	中低木刈込、高木剪定、除草、植栽
公園除草委託（単価契約）	2,940,572	除草一式（市内各公園）
公園草花植栽委託	1,507,000	4公園（植栽）
公園等ごみ回収委託	5,500,000	76公園（週1回34公園、週2回42公園）
公園遊具点検委託	880,000	66公園、301基
多摩川堤防沿桜管理委託	2,200,000	軽剪定80本、不要枝剪定158本

6 福生萌芽会活動

雑木林の再生を目的とし、「積極的に手を加える」という緑地保全・再生の考え方のもとに、樹木伐採、下草刈り、モヤワケ（樹木の本数整理）、除伐（目的樹種を確実に育てるためにそれ以外の樹種を除去する作業）、間伐（樹木の間引き）等の保全活動を行うとともに緑地管理の方向性等を検討

するため、市民ワークショップ方式による緑地保全推進活動組織を平成14年6月に発足した。

現在文化の森を拠点に、市内緑地の保全活動を毎月第二日曜日に行っている。

- ・構成メンバー：20名（令和7年3月末現在）
- ・令和6年度福生萌芽会活動：開催11回（下草刈り、落葉掃き林床整備）

7 樹木剪定講習会

市内公園において、福生市緑化推進協会との協働により、剪定講習会を市民対象に実施している。

年度	公園名	日時	参加人数
令和6年度	明神下公園	令和6年12月7日（土）	12人
令和5年度	原ヶ谷戸児童公園	令和5年11月11日（土）	12人
令和4年度	睦公園	令和4年11月12日（土）	14人
令和3年度	中止	-	-
令和2年度	わらつけ公園	令和2年11月14日（土）	20人

8 公園ボランティア制度

平成16年4月1日から、市内の公園の清掃等について、市民がボランティアで行い、公園の美化、保全等について従事する「公園ボランティア制度」を実施した。

※令和7年3月末現在、47公園について個人登録者403名、その他13団体が、清掃等の作業に従事している。

9 緑化保存事業

(1) 保存樹林地

種別	件数	筆数	面積
宅地介在山林	3件	4筆	1,651.00㎡
一般山林	2件	3筆	669.00㎡
合計	5件	7筆	2,320.00㎡

(2) 保存樹木

件数	本数
29件	142本

(3) 保存生垣

件数	箇所数	延長
112件	117箇所	2,230m

ごみ減量対策係

1 塵芥

(1) 塵芥収集及び持込実績

区分	収集量 (t)	持込量 (t)	合計 (t)	収集回数	構成比 (%)
可燃ごみ	8,122	1,628	9,750	週 2回	69.7
不燃ごみ	376	40	416	4週に1回	3.0
粗大ごみ	339	159	498	随時	3.6
有害ごみ	17	-	17	4週に1回	0.1
資源	可燃系	1,780	1,780	2週又は4週に1回	12.7
	不燃系	1,528	1,528	週1回又は2週に1回	10.9
合計	12,162	1,827	13,989		100.0

前年度合計	12,298	1,949	14,247		
-------	--------	-------	--------	--	--

(2) 塵芥処理状況

区分	処理量 (t)	構成比 (%)
焼却 (西多摩衛生組合)	10,501	75.1
埋立 (東京たま広域資源循環組合)	0	0.0
再生利用	3,488	24.9
合計	13,989	100.0

前年度合計	14,247	
-------	--------	--

(3) 再生利用状況 ア 可燃系

品名	重量 (t)	構成比 (%)
新聞	245	13.8
雑誌・雑紙	850	47.8
ダンボール	500	28.1
古布	185	10.3
合計	1,780	100.0

前年度合計	1,795	
-------	-------	--

イ 不燃系

品名	重量 (t)	構成比 (%)
生ビーン	20	1.2
カレックト	315	18.8
鉄類	245	14.6
アルミ類	121	7.2
ペットボトル	179	10.7
容器包装プラスチック	638	38.1
製品プラスチック	72	4.3
小型家電	44	2.6
有害ごみ	17	1.0
不燃物	23	1.5
合計	1,674	100.0

前年度合計	1,715	
-------	-------	--

ウ 粗大系

品名	重量 (t)	構成比 (%)
羽毛布団	1	2.9
自転車	15	44.1
剪定枝・葉	5	14.7
リサイクルプラザ販売	13	38.3
合計	34	100.0

前年度合計	31	
-------	----	--

(4) ごみの資源化状況

区 分		可燃系 (%)	不燃系 (%)	合 計 (%)	備 考
ごみ資源化率	令和6年度	23.6	69.5	31.7	資源化量
	前 年 度	23.2	68.8	31.3	ごみ・資源量
総資源化率	令和6年度	26.8	70.1	34.3	資源化量+集団回収量
	前 年 度	26.6	69.4	34.1	ごみ・資源量+集団回収量

2 し尿

くみ取りし尿及び浄化槽汚泥収集状況

区 分	収 集 量 (t)	構 成 比 (%)
くみ取りし尿	65	91.5
浄化槽汚泥	6	8.5
合 計	71	100.0
前 年 度 合 計	85	

3 西多摩衛生組合における処分状況

塵芥

区 分	令和6年度			前年度		
	処分量 (t)	構成比 (%)		処分量 (t)	構成比 (%)	
		構成市町	広域含む		構成市町	広域含む
福 生 市	10,501	18.7	17.9	10,706	18.8	17.9
青 梅 市	26,927	48.1	46.0	27,184	47.7	45.5
羽 村 市	10,828	19.3	18.5	11,255	19.7	18.9
瑞 穂 町	7,765	13.9	13.2	7,882	13.8	13.2
合 計	56,021	100.0	-	57,027	100.0	-
広域支援(小平・村山・大和衛生組合)	2,417	-	4.1	2,670	-	4.5
広域支援(石川県災害廃棄物)	149	-	0.3	0	-	0.0
総 計	58,587	100.0	100.0	59,697	100.0	100.0

4 青梅市し尿処理場における処分状況

区 分	処 分 量 (t)		構 成 比 (%)	
	し 尿	浄化槽汚泥	し 尿	浄化槽汚泥
福 生 市	65	6	5.2	0.2
青 梅 市	944	2,074	75.0	54.9
羽 村 市	72	493	5.7	13.0
瑞 穂 町	177	1,207	14.1	31.9
合 計	1,258	3,780	100.0	100.0
前 年 度 合 計	1,341	3,951		

5 東京たま広域資源循環組合への搬入量

区 分	配分量 (t)	搬入量 (t)	容積 (m³)
西多摩衛生組合焼却残渣	954	885	761
前 年 度	1,008	857	737

6 ごみ減量推進施策等

実施状況

項 目	実 施 日	内 容
資源集団回収	年 間	実施団体 60団体 実施回数 689回 回収量 554t (内訳) 古紙 478t 古布 27 t 鉄類 15t ビン 1,566本 (1 t) ペットボトル (大) 164,410本 (10 t) ペットボトル (小) 645,871本 (23 t)
PR誌の発行	令和6年 12月15日 令和7年 3月15日 年 間	「清掃だより」 ” 「ごみのゆくえ」
「廃棄物減量等推進審議会」の開催	令和6年 10月1日	・ごみ処理実績の報告 ・リサイクル施設の一元化について ・ペットボトル水平リサイクルについて 等
「廃棄物減量等推進員」の活動	令和6年 9月18日	・ごみ処理実績の報告 ・「ごみの散乱防止と3Rを進めるためのポスター・標語コンテスト」の審査 等
イベントへの参加等	令和6年 6月2日 令和6年 6月11日 令和6年 10月29日 年 間	「ふっさ環境フェスティバル」への参加 日本語専修学校でのごみに関する講義の実施 小学校社会科見学でのごみに関する講義の実施 食品ロス削減に関するパネル及びWeb展示の実施 プラスチック削減に関するWeb展示の実施
ごみ処理施設見学会	令和6年 8月8日	対 象…小学生及び保護者 場 所…二ツ塚処分場 (日の出町) 参加者数…31名
廃棄物減量監視事業	令和6年 12月12日	福生市内の事業者等から排出された廃棄物が適正に処理されているかの調査を実施した。
生ごみ堆肥化容器の無償貸与	年 間	70ℓ 型 2基 130ℓ 型 1基 190ℓ 型 3基 11ℓ 型 (バケツタイプ) 2基 15ℓ 型 (バケツタイプ) 8基 合 計 16基
生ごみ減量化の啓発	年 間	「ダンボール生ごみ処理器」及び「ペットボトル水切り器」の動画を市ホームページに掲載し周知を図った。
フードドライブの実施	年 間	家庭で余った食品を回収し、生活困窮者に食品を無料配布している「フードバンクふっさ」へ無償提供することで、食品ロスの削減を図った。 件数 92件 重量 821kg

7 塵芥処理費及びし尿処理費決算

(1) 塵芥処理費決算

令和6年10月1日現在 人口 56,547人

区		区分	可燃ごみ・資源	不燃ごみ・資源	粗大ごみ	合計
排出量	令和6年度	総排出量	11,530.0t	1,961.0t	498.0t	13,989.0t
		1日当たり	31.6t	5.4t	1.4t	38.4t
		1人1日当たり	558.6g	95.0g	24.1g	677.7g
	前年度	総排出量	11,711.0t	2,014.0t	522.0t	14,247.0t
		1日当たり	32.1t	5.5t	1.4t	39.0t
		1人1日当たり	568.1g	97.7g	25.3g	691.1g
t当たり	令和6年度	収集運搬費	22,468円	63,729円	108,371円	31,310円
		処分費	40,896円	133,523円	74,032円	55,060円
		合計	63,364円	197,252円	182,403円	86,370円
	前年度	収集運搬費	22,867円	62,406円	105,849円	31,497円
		処分費	37,049円	131,931円	80,362円	52,049円
		合計	59,916円	194,337円	186,211円	83,546円
市民1人当たり 経費(A)	令和6年度		12,920円	6,841円	1,606円	21,367円
	前年度		12,425円	6,930円	1,721円	21,076円
市民1人当たり 手数料(B)	令和6年度		3,112円	700円	353円	4,165円
	前年度		2,988円	664円	321円	3,973円
差引市民1人 当たり経費 (A) - (B)	令和6年度		9,808円	6,141円	1,253円	17,202円
	前年度		9,437円	6,266円	1,400円	17,103円

※ t当たりの合計は、平均値

(2) し尿処理決算

区分		し尿	備考
総排出量	令和6年度	71t	し尿 65t 浄化槽汚泥 6t
	前年度	85t	し尿 62t 浄化槽汚泥 23t
t当たり	収集運搬費	令和6年度	162,462円
		前年度	170,323円
	処分費	令和6年度	21,456円
		前年度	20,677円
	合計	令和6年度	170,189円
		前年度	144,912円
浄化槽清掃実施世帯等		4件	くみ取り世帯 14件

(3) 塵芥処理手数料(歳入)及び指定収集袋交付枚数等

ア 塵芥処理手数料

区 分	塵芥処理手数料収入額 (円)
持 込 び (可燃)	52,711,800
粗 大 び	18,238,300
指 定 収 集 袋	90,329,380
合 計	161,279,480
前 年 度	157,344,010

イ 指定収集袋交付枚数等

取扱店数 71店舗

種 類		交 付 枚 数 (枚)	収 入 額 (円)
可 燃	ミニ袋	325,960	2,281,720
	小 袋	741,070	11,116,050
	中 袋	1,000,420	30,012,600
	大 袋	701,300	42,078,000
	小 計	2,768,750	85,488,370
不 燃	ミニ袋	21,480	150,360
	小 袋	27,930	418,950
	中 袋	41,390	1,241,700
	大 袋	50,500	3,030,000
	小 計	141,300	4,841,010
合 計		2,910,050	90,329,380
前 年 度		2,896,330	89,886,310

8 資源売払収入

年 度	令和6年度			前年度			増 減			
	種 別	排出量(kg)	単価(円)	金額(円)	排出量(kg)	単価(円)	金額(円)	排出量(kg)	金額(円)	対比(%)
可 燃 系	新 聞	245,470	20~25	5,808,902	245,580	18	4,862,484	△ 110	946,418	19.5
	雑 誌・雑 紙	849,220	15~17	14,934,612	861,790	14~16	13,742,014	△ 12,570	1,192,598	8.7
	ダ ン ボ ー ル	500,110	15~20	9,535,559	498,980	13~16.5	7,596,681	1,130	1,938,878	25.5
	古 布	203,180	20~45	7,472,465	209,240	15~35	6,156,040	△ 6,060	1,316,425	21.4
	ぬ い ぐ る み	55	-	1,108	84	-	2,200	△ 29	△ 1,092	△ 49.6
	計	1,798,035	-	37,752,646	1,815,674	-	32,359,419	△ 17,639	5,393,227	16.7
不 燃 系	生 ビ ン	19,880	1~6	62,000	19,985	1~6	61,984	△ 105	16	0.0
	カ レ ッ ト	314,790	△1~1.5	190,710	331,990	△1~1.5	196,869	△ 17,200	△ 6,159	△ 3.1
	鉄 類	245,040	1~100	3,546,510	247,540	1~100	2,410,903	△ 2,500	1,135,607	47.1
	ア ル ミ 類	121,003	40~165	18,169,159	121,770	40~143	16,672,808	△ 767	1,496,351	9.0
	ペ ッ ト ボ ト ル	179,120	-	12,290,305	172,870	-	12,723,750	6,250	△ 433,445	△ 3.4
	製 品 プ ラ ス チ ッ ク	58,520	3~8	406,241	80,210	3~8	452,199	△ 21,690	△ 45,958	△ 10.2
	小 型 家 電	44,080	△25~10	54,296	40,780	△25~10	56,562	3,300	△ 2,266	△ 4.0
計	982,433	-	34,719,221	1,015,145	-	32,575,075	△ 32,712	2,144,146	6.6	
粗 大 系	羽 毛 ふ と ん	1,350 (537枚)	5~1,750	765,157	1,180 (469枚)	100~410	181,430	170	583,727	321.7
	自 転 車	14,960	41~43	689,634	16,510	36~38	609,260	△ 1,550	80,374	13.2
	計	16,310	-	1,454,791	17,690	-	790,690	△ 1,380	664,101	84.0
そ の 他	-	-	308,550	-	-	1,328,690	-	△ 1,020,140	△ 76.8	
合 計	2,796,778	-	74,235,208	2,848,509	-	67,053,874	△ 51,731	7,181,334	10.7	

※羽毛ふとんの単価は1枚当たり

9 負担金

区 分	負 担 金 額 (円)
西多摩衛生組合負担金	371,122,000
東京たま広域資源循環組合負担金	115,999,000

10 ごみ総合受付センター事業

(1) 受付業務

区 分	令和6年度		前年度		増減数	増減割合 (%)
	受付件数	割合 (%)	受付件数	割合 (%)		
ごみの収集に関する問合せ	486	-	未集計	-	-	-
ごみの分別に関する問合せ	3,351	-	未集計	-	-	-
その他の問合せ	2,655	-	未集計	-	-	-
粗大ごみ申込み	14,109	100.0	12,336	100.0	1,773	14.4
インターネット	6,084	43.1	0	0.0	6,084	皆増
オンライン決済	4,735	77.8	0	0.0	4,735	皆増
処理券	1,349	22.2	0	0.0	1,349	皆増
電話	8,025	56.9	12,336	100.0	△ 4,311	△ 34.9
臨時ごみ申込み	1,823	100.0	2,769	100.0	△ 946	△ 34.2
インターネット	414	22.7	0	0.0	414	皆増
電話	1,409	77.3	2,769	100.0	△ 1,360	△ 49.1
し尿申込み	312	100.0	284	100.0	28	9.9
インターネット	277	88.8	237	83.5	40	16.9
オンライン決済	9	3.2	0	0.0	9	皆増
処理券	268	96.8	237	100.0	31	13.1
電話	35	11.2	47	16.5	△ 12	△ 25.5

(2) リサイクル品販売

区 分	令和6年度	前年度	増減数	増減割合 (%)
販売日数 (日)	359	103	256	248.5
販売品数 (品)	2,841	1,671	1,170	70.0
販売重量 (kg)	12,686	5,623	7,063	125.6
売上額 (円)	2,240,790	1,386,450	854,340	61.6

※土日販売分を含む。

リサイクルセンター係

1 福生市リサイクルセンターにおける処分状況

(1) 搬入量

区 分	搬 入 量 (t)	構 成 比 (%)
粗 大 ご み	498	20.3
不 燃 ご み	416	16.9
有 害 ご み	17	0.7
資 源	1,528	62.1
合 計	2,459	100.0
前 年 度 合 計	2,536	

(2) 処理内訳

区 分	処 分 量 (t)	構 成 比 (%)
埋 立	0	0.0
資 源 化	1,708	69.5
焼 却	751	30.5
合 計	2,459	100.0
前 年 度 合 計	2,536	

※焼却後の灰はエコセメント化し、再生利用されています。

2 粗大ごみ等処理状況

(単位：件)

区 分	令和6年度		前 年 度		
	合 計	月 平 均	合 計	月 平 均	
処 理 件 数	16,033	1,336	15,235	1,270	
内 訳	粗大ごみ(収集)	14,109	1,176	12,336	1,028
	臨時ごみ(持込)	1,823	152	2,769	231
	町会一斉清掃・資源化用枝木葉等	101	8	130	11

3 へい死鳥獣処理件数

(単位：件)

区 分	令和6年度		前 年 度	
	合 計	月 平 均	合 計	月 平 均
処 理 件 数	55	5	58	5
内 訳	有 料	47	36	3
	無 料	8	22	2

4 不法投棄

不法投棄された家電リサイクル対象機器等の処理委託を行った。

(1) 家電リサイクル対象機器等 (有料処理) (単位：件)

内 訳 品 名	令和6年度		前 年 度	
	回 収	運 搬 処 理	回 収	運 搬 処 理
テ レ ビ	2	2	5	5
冷 蔵 庫	1	1	0	0
洗 濯 機	1	1	0	0
エ ア コ ン	0	0	0	0
医 療 用 廃 棄 物	0	0	0	0
合 計	4	4	5	5

(2) その他 (通常処理) (単位：件)

令和6年度	前 年 度
55	29

5 施設見学・視察状況

区 分	令和6年度		前 年 度	
	件 数 (件)	人 員 (人)	件 数 (件)	人 員 (人)
小 学 校	7	389	7	384
中 学 校	0	0	0	0
高 等 学 校	0	0	0	0
他 市 町 村	0	0	0	0
町 会 ・ 団 体	1	30	2	28
一 般	0	0	0	0
合 計	8	419	9	412

6 電気使用量

使用電力量	供給電力内訳			
	電力会社		太陽光発電	
	電力量	割合	電力量	割合
242,972kwh	231,812kwh	95.4%	11,160kwh	4.6%

7 水質検査

採取年月日 令和7年1月29日 採取時刻 午前10時20分

計量の対象	計量結果	下水排除基準	単位	計量方法
温度	11.5	45未満	℃	JIS K 0102 7.2
pH	7.7 (20℃)	5を超え9未満	—	JIS K 0102 12.1
シアン	0.1未満	1以下	mg/L	JIS K 0102 38.3
アルキル水銀	不検出	検出されないこと	mg/L	S46 環告59号 付表2
六価クロム	0.05未満	0.5以下	mg/L	JIS K 0102 65.2.1
ひ素	0.01未満	0.1以下	mg/L	JIS K 0102 61.2
総水銀	0.0005未満	0.005以下	mg/L	S46 環告59号 付表1
総クロム	0.01未満	2以下	mg/L	JIS K 0102 65.1.2
銅	0.01未満	3以下	mg/L	JIS K 0102 52.2
亜鉛	0.01未満	2以下	mg/L	JIS K 0102 53.1
カドミウム	0.005未満	0.03以下	mg/L	JIS K 0102 55.2
鉛	0.01未満	0.1以下	mg/L	JIS K 0102 54.2
よう素消費量	5未満	220未満	mg/L	下水試験法
P C B	0.0005未満	0.003以下	mg/L	S46 環告59号 付表3
有機燐	0.1未満	1以下	mg/L	S49 環告64号 付表1
トリクロロエチレン	0.001未満	0.1以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
テトラクロロエチレン	0.001未満	0.1以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1,1,1-トリクロロエタン	0.001未満	3以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
四塩化炭素	0.001未満	0.02以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
ジクロロメタン	0.02未満	0.2以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
セレン	0.01未満	0.1以下	mg/L	JIS K 0102 67.2
1,2-ジクロロエタン	0.004未満	0.04以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1,1-ジクロロエチレン	0.02未満	1以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
シス1,2-ジクロロエチレン	0.04未満	0.4以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1,1,2-トリクロロエタン	0.006未満	0.06以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1,3-ジクロロプロペン	0.002未満	0.02以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
チウラム	0.006未満	0.06以下	mg/L	S46 環告59号 付表4
シマジン	0.003未満	0.03以下	mg/L	S46 環告59号 付表5 (第1)
チオベンカルブ	0.02未満	0.2以下	mg/L	S46 環告59号 付表5 (第1)
ベンゼン	0.01未満	0.1以下	mg/L	JIS K 0125 5.2

8 中間処理事業

分析処理委託料 (小型家電処理委託分)

令和6年度		前年度	
排出量	金額 (税込)	排出量	金額 (税込)
29,460 kg	810,150 円	28,260 kg	777,150 円

協働推進・男女平等推進担当

1 行政協力員会議

行政事務の普及及び徹底のため行政協力員会議を開催し、市の各種事務・事業への協力を依頼した。

- (1) 行政協力員 32人
- (2) 行政協力員会議 9回開催
- (3) 主な業務内容
交通安全運動の協力 防犯運動の協力 市行事への参加及び協力 ごみ減量推進運動の協力
各種広報等回覧の協力 各種募金の協力 ほか

2 町会等関係

- (1) 町会活動補助金
町会・自治会の地域住民の福祉の増進を図り、市行政の円滑な運営に資する活動に対し、交付した。
 - ・交付金額 3,405,110円
 - ・交付件数 33件（町会・自治会及び町会長協議会）
 - ・主な活動
行政連絡事項の周知に関する活動 関係機関等との協調に関する活動
町会の運営に関する活動
- (2) 会館修繕費補助金
 - ・交付金額 2,755,000円
 - ・交付件数 2件
- (3) 会館等備品費補助金
 - ・交付金額 1,001,000円
 - ・交付件数 5件
- (4) 会館運営費補助金
 - ・交付金額 3,163,986円
 - ・交付件数 28件
- (5) 地域活性化交付金
地域社会における住民の福祉の増進及び連帯意識の高揚を図るため、町会・自治会が行う各種事業に対し、交付した。
 - ・交付金額 7,742,072円
 - ・交付件数 32件
 - ・主な事業
環境衛生事業 健康の増進事業 交通安全及び防犯事業 教養及び親睦事業
広報及び広聴事業 福祉増進事業

3 市民活動推進

市政出前講座

より身近で、開かれた市政の実現を進めるため、市民で構成する団体が開催する学習活動の場に、市職員を講師として派遣し、市政の現状を学ぶ機会や行政情報の提供の機会拡充を図った。

11回実施 延べ220人受講

4 男女共同参画推進事業

(1) 男女共同参画情報誌「あなたとわたし」の発行

男女共同参画社会の実現に向けて、市民編集員との協働により、男女共同参画情報誌「あなたとわたし」を発行し、市民への啓発及び情報提供を行った。

- ・第67号（令和7年3月発行） 29,500部発行 全戸配布
- ・市民編集員3人
- ・テーマ「特集 わたしもあなたも大切に」

～助産師から見る包括的性教育と男女共同参画について～

(2) 男女共同参画推進市民啓発

開催日	講演内容
令和7年1月11日（土）	男女共同参画セミナー 講演テーマ：DV・デートDVってなんだろう？ ～自分と周りが気付くことからはじめよう～ 講師： <small>にしやま</small> 西山 さつき 氏（NPO法人レジリエンス代表理事）

5 輝き市民サポートセンター

(1) 利用状況

区分		合計	前年度合計
開館日数（日）		304	306
センター全体利用者数（人）		4,553	4,204
会議室	利用件数（件）	351	261
	利用者数（人）	2,745	2,345
交流スペース利用者数（人）		435	427
コピー機・印刷機 利用件数（件）		254	271
コピー機・印刷機 利用料（円）		74,950	78,657

(2) 登録団体数 96団体（令和7年3月31日現在）

(3) 活動分野別分類（複数登録）

活動分野	登録件数
1 保健、医療又は福祉の増進を図る活動	35
2 社会教育の推進を図る活動	31
3 まちづくりの推進を図る活動	41
4 観光の振興を図る活動	9

活動分野	登録件数
5 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	3
6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	42
7 環境の保全を図る活動	7
8 災害救援活動	4
9 地域安全活動	10
10 人権の擁護又は平和の推進を図る活動	13
11 国際協力の活動	9
12 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動	7
13 子どもの健全育成を図る活動	32
14 情報化社会の発展を図る活動	6
15 科学技術の振興を図る活動	3
16 経済活動の活性化を図る活動	12
17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	4
18 消費者の保護を図る活動	5
19 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動	7
20 前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動	2
合計	282

6 福東会館利用状況

区分	開館日数	会議室		休養室		学習室		集会室		合計			
		件数(件)	人数(人)	使用料									
												件数(件)	金額(円)
合計	301	295	2,049	154	914	237	1,701	446	6,429	1,132	11,093	527	414,200

前年度合計	307	245	1,480	127	755	205	1,207	469	5,899	1,046	9,341	531	414,650
-------	-----	-----	-------	-----	-----	-----	-------	-----	-------	-------	-------	-----	---------

7 多文化共生推進事業

(1) 多文化共生講演会

多文化共生講演会を開催し、異国の文化を知り共生するための意識啓発を図った。

開催日	講演内容
令和6年12月21日(土)	講演テーマ：「日本語」でする国際交流 講師等：関根 瑛美子 氏他、講師4名、外国人留学生4名 (株)明晴インターナショナル新日本学院

(2) 外国人防災講習会

外国人との地域共助を目的とした「外国人向け防災講習会」を実施し、意識啓発を図った。

<福生消防署防災講習会>

開催日	令和6年10月4日(金)
場 所	福生消防署
参加者	22名

<池袋防災館講習会>

開催日	令和6年10月13日(日)
場 所	池袋防災館
参加者	15名